

新見市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査
－ 報告書 －

平成31年3月
岡山県 新見市

～ 目 次 ～

I	調査概要	1
II	回答者の属性	3
III	調査結果	6
	【1】親族等からの支援の状況	6
	1 子どもを預けられる人の状況	6
	【2】保護者の就労状況について	7
	1 保護者の就労形態	7
	2 保護者の就労日数、就労時間等	8
	3 フルタイムへの転換希望	9
	4 今後の就労意向	10
	5 希望就労形態	10
	【3】就学前の子どもの子育て支援施設や事業の利用状況	11
	1 子育て支援施設や事業の利用状況	11
	2 利用していない理由	16
	3 子育て支援施設や事業の今後の利用希望	17
	4 幼稚園や認定こども園への強い希望意向	19
	5 保育所や認定こども園などを選ぶ際に重視すること	20
	6 保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等	21
	【4】子育て広場などの利用について	22
	1 地域子育て支援拠点事業の利用状況	22
	2 利用していない理由	23
	3 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望	24
	【5】土日や長期休業中の子育て支援施設等の利用について	25
	1 土日祝の利用希望	25
	2 長期休業中の利用希望	26
	【6】就学前の子どもの病気の時の対応について	27
	1 病気やケガの時の対応について	27
	2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向	28
	3 望ましい事業形態	28
	【7】就学前の子どもの一時預かりなどについて	29
	1 一時預かりなどの利用状況	29
	2 一時預かりの利用希望	30
	【8】就学前の子どもの宿泊を伴う預かりについて	31
	1 宿泊を伴う預かりの有無	31
	【9】就学前の子どもの小学校入学後の放課後の過ごし方について	32
	1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方	32
	2 放課後児童クラブの利用希望	34

【10】	育児休業制度の利用について	-----	35
1	育児休業制度の利用経験	-----	35
2	母親の育児休業取得後の職場復帰状況	-----	36
3	母親が育児休業を取得しなかった理由	-----	37
4	仕事と子育てを両立させるために必要なこと	-----	38
【11】	小学生の放課後児童クラブなどの利用について	-----	39
1	放課後児童クラブの利用状況	-----	39
2	放課後児童クラブに対する満足度	-----	40
3	放課後児童クラブへの要望	-----	41
4	放課後児童クラブを利用していない理由	-----	42
5	放課後児童クラブの今後の利用希望	-----	43
6	放課後児童クラブを利用したい理由	-----	45
【12】	小学生の病気の時の対応について	-----	46
1	病気やケガの時の対応について	-----	46
2	病児・病後児のための保育施設等の利用意向	-----	47
3	子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むこと	-----	47
【13】	小学生の宿泊を伴う預かりについて	-----	48
1	宿泊を伴う預かりの有無	-----	48
【14】	小学生の放課後の過ごし方について	-----	49
1	放課後を過ごす場所	-----	49
2	子ども同士で過ごさせたい場所	-----	50
【15】	子育て全般について	-----	51
1	妊娠・出産時の情報提供等に対する満足度	-----	51
2	子育てについての相談先	-----	52
3	悩みごとの相談先	-----	53
4	子育てに関する不安や負担	-----	54
5	子育てに関する悩み	-----	55
6	子どもに関する悩み	-----	56
7	経済的なゆとり	-----	57
8	家庭で子どもに用意できない環境・モノ	-----	58
9	理想とする子どもの進学先	-----	59
10	世帯に必要だと思う支援	-----	60
11	子どもへの暴力的言動等	-----	61
12	児童虐待について知っていること	-----	62
13	近所の人との付き合い程度	-----	63
14	地域社会からの支援意識	-----	64
15	新見市での子育てのしやすさ	-----	64

16	新見市で子育てを続けること	65
17	子育てしやすい社会のために必要と思う支援策	66
資料	調査票	67
	就学前の子どもの保護者用	67
	小学生保護者用	86

I 調査概要

【1】調査目的

本調査は、「第2期新見市子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、市内の就学前の子ども及び小学生を持つ保護者に対し、現在の就労状況や教育・保育事業の利用状況及び今後の利用希望や子育てニーズ等を調査し、子育て支援施策の検討に資することを目的として実施しました。

アンケートの調査内容については、「国のモデル調査票」を踏まえ、それに本市独自の設問を加えて設計しています。

【2】調査設計

【調査地域】新見市全域

【調査対象】就学前の子ども／市内に居住する0歳から小学校入学前までの子どもがいる家庭
小学生／市内に居住する小学1年生～3年生の子どもがいる家庭

【調査方法】郵送及び保育所・学校等関係機関を通じての配布・回収

【調査期間】平成30年12月

【3】回収結果

	標本数(配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前の子ども	777	513	66.0%
小学生	537	414	77.1%
合計	1,314	927	70.5%

【4】地区別回収結果

	合計	思誠	高尾	新見南	井倉	草間台	塩城	上市	西方	千屋
就学前の子ども	513	137	36	56	14	9	13	45	41	4
	100.0	26.7	7.0	10.9	2.7	1.8	2.5	8.8	8.0	0.8
小学生	414	106	25	53	12	14	10	29	18	4
	100.0	25.6	6.0	12.8	2.9	3.4	2.4	7.0	4.3	1.0

	刑部	神郷北	神代	本郷	萬歳	新砥	矢神	野馳	無回答
就学前の子ども	37	17	15	37	6	16	11	12	7
	7.2	3.3	2.9	7.2	1.2	3.1	2.1	2.3	1.4
小学生	33	10	17	33	8	15	7	18	2
	8.0	2.4	4.1	8.0	1.9	3.6	1.7	4.3	0.5

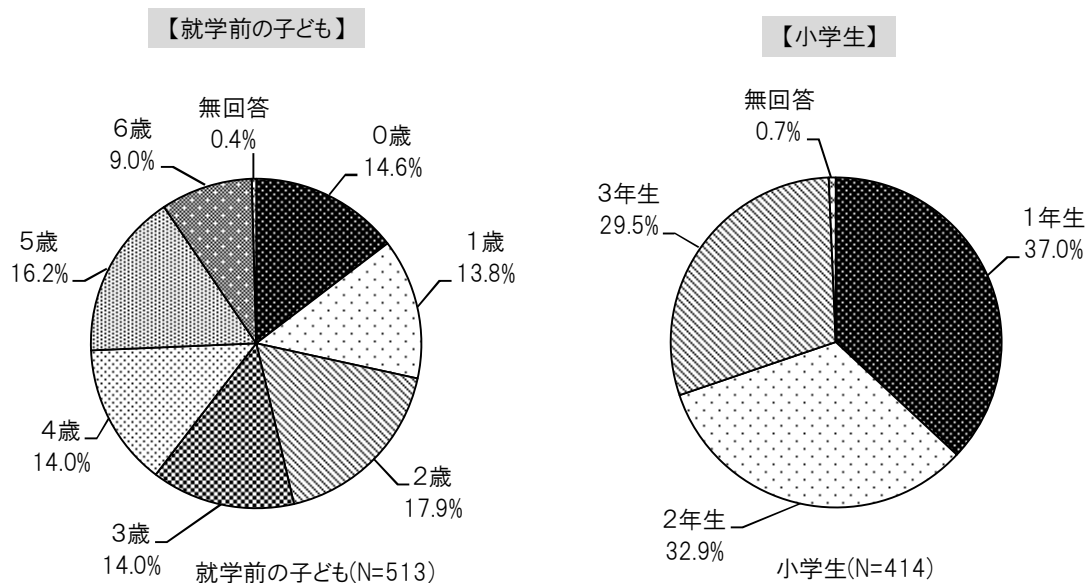
※問1回答結果(上段:回答件数、下段:構成比%)

【5】報告書の見方について

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。したがって回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- (2) 複数回答質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）です。全標本数を示す「全体」を「N」、「該当数」を「n」で表記しています。
- (4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数（n）の合計と全体の基数（N）は一致しない場合があります。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合があります。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて（就学前の子どもを基準に）表記している場合があります。
- (6) 設問番号の「就」は就学前の子どもの設問番号、「小」は小学生の設問番号を示しています。
- (7) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しています。

Ⅱ 回答者の属性

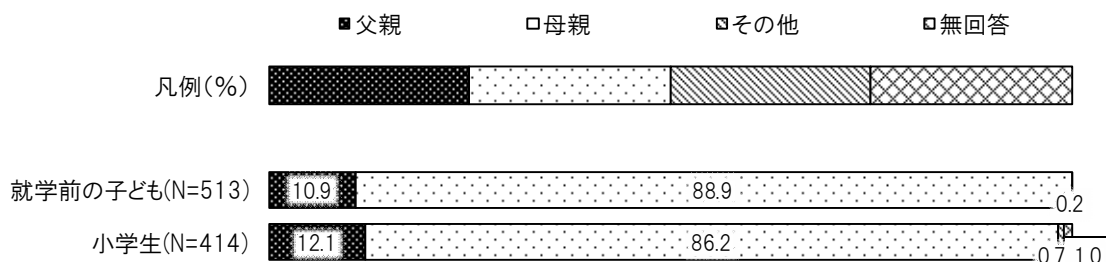
1 子どもの年齢・学年



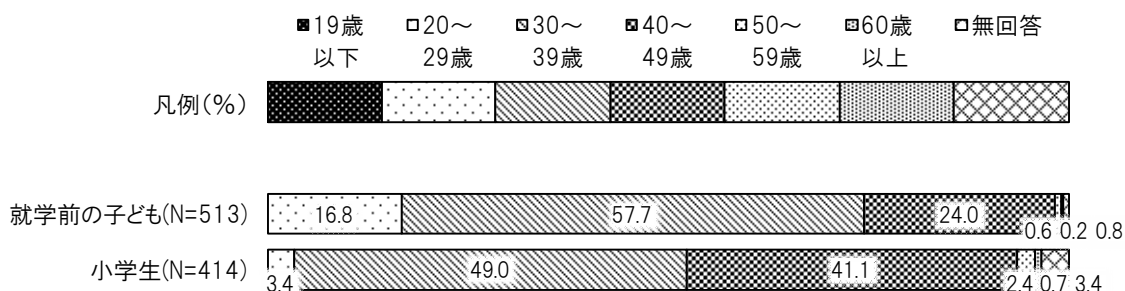
2 子どもの人数（宛名の子どもを含む） ※就学前の子どもの保護者を対象に調査

単位(人)	件数(n=)	平均	最小値	最大値
子どもの人数	512	2.1	1.0	8.0

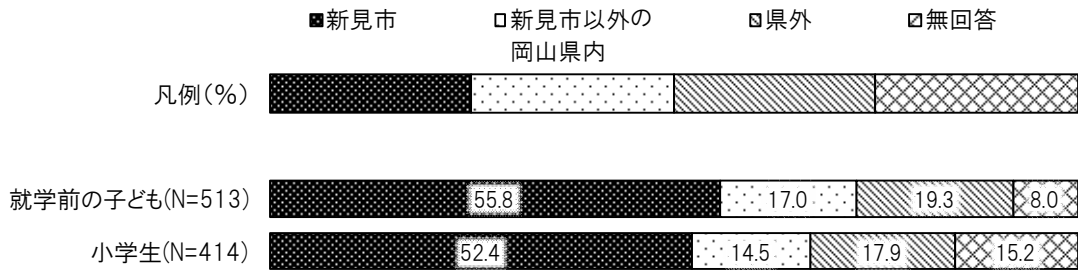
3 回答者の続柄



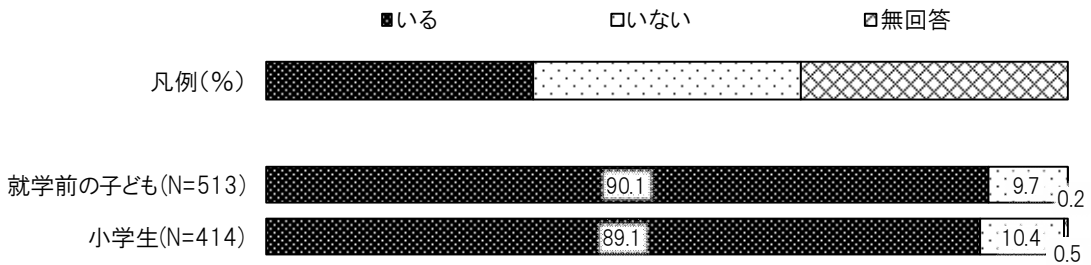
4 回答者の年齢



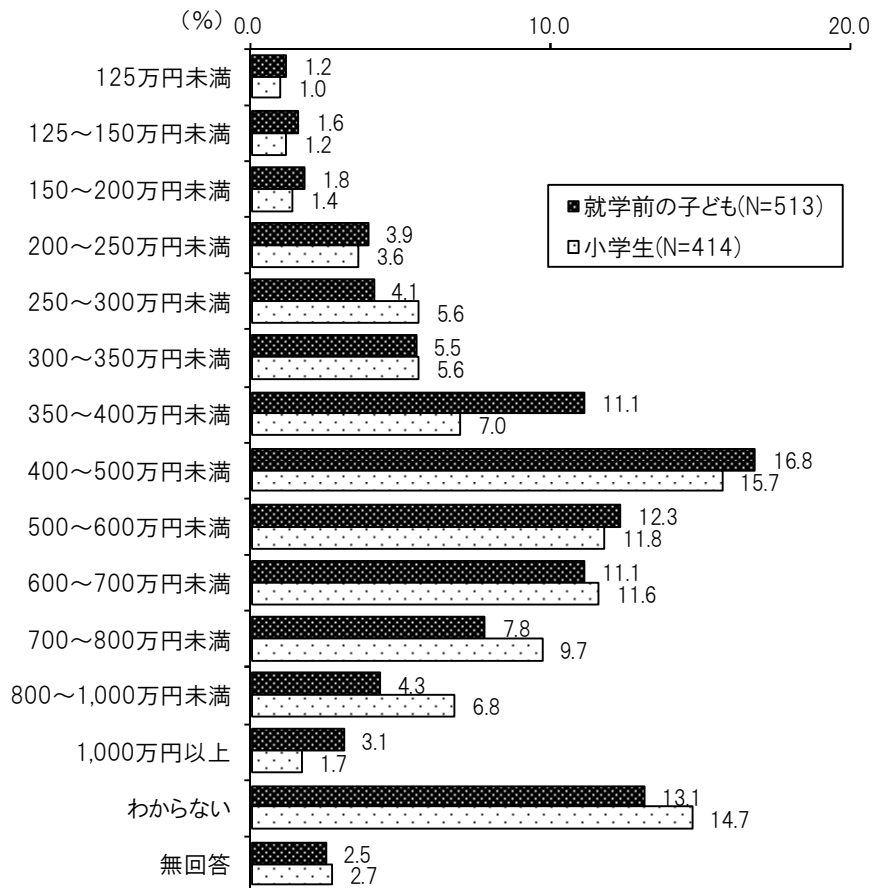
5 回答者の出身地



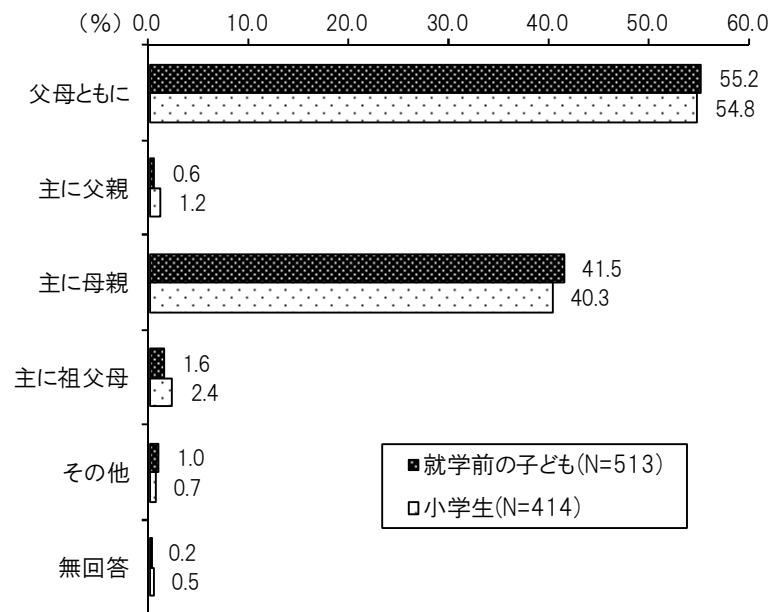
6 配偶者の有無



7 世帯の年間収入



8 主に子育てをしている人（教育を含む）



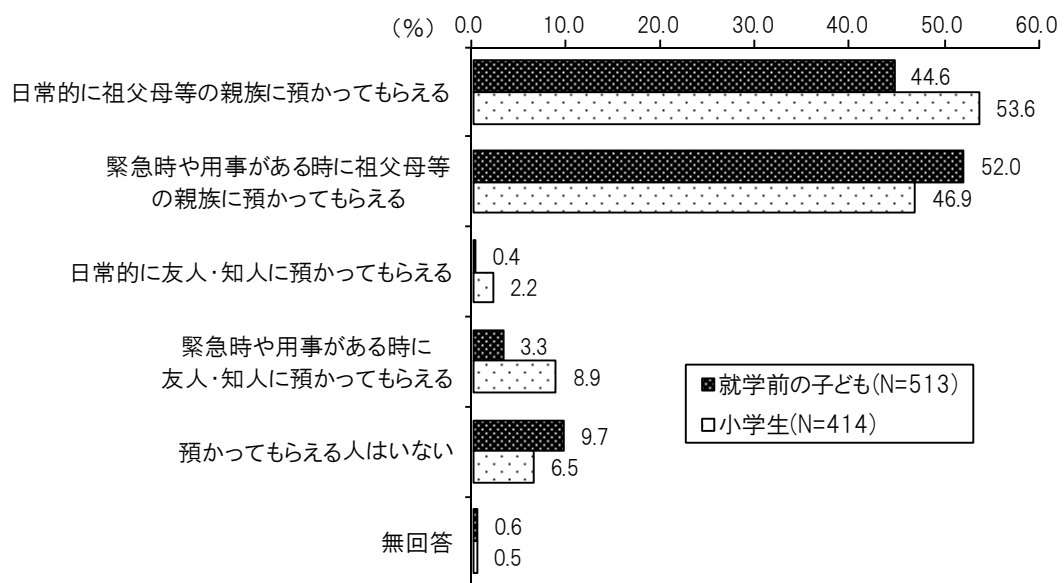
Ⅲ 調査結果

【1】親族等からの支援の状況

1 子どもを預けられる人の状況

就問7（小問6） 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。
（あてはまるものすべてに○）

就学前の子ども、小学生ともに、日頃は祖父母等の親族に預けられる人が多数を占めていますが、預かってもらえる人がいない家庭も1割近くみられます。



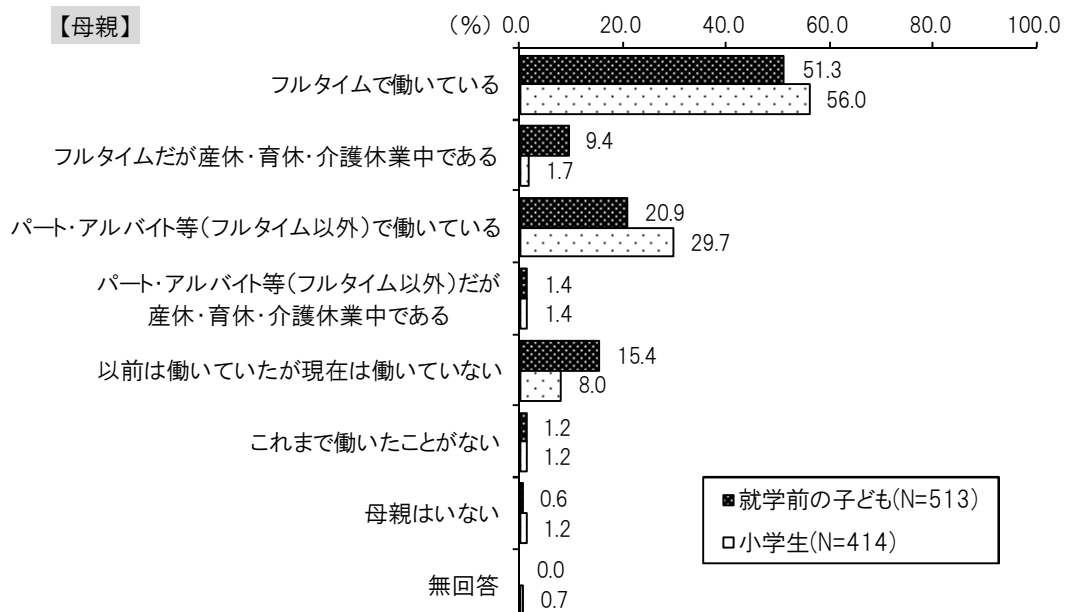
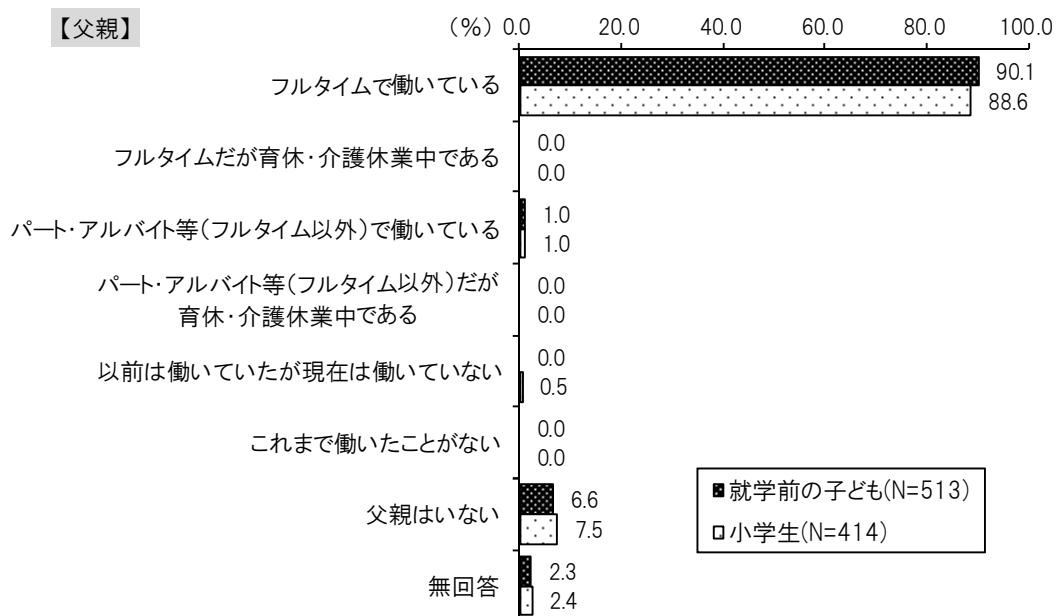
【2】保護者の就労状況について

1 保護者の就労形態

就問 8 (小問 7) お子さんの父親は、現在働いていますか。(○は1つ)

就問 13 (小問 10) お子さんの母親は、現在働いていますか。(○は1つ)

就学前の子どもの父親は、大半がフルタイムで勤務しています。一方、就学前の子どもの母親の8割以上(83.0%)が現在就労しており、そのうちフルタイムが約6割(51.3%+休業中 9.4%=60.7%)を占めています。また、約2割(22.3%)がパート・アルバイト等で就労しています。小学生では就学前の子どもの母に比べ、母親の就労している割合が高く、特にパート等が多くなっています。



2 保護者の就労日数、就労時間等

就問9（就問14）（小問8）（小問11）働いている日数や時間などについておうかがいします。

保護者の就労日数、就労時間等については、以下のとおりとなっています。

【就労日数】

単位(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
父親	就学前の子ども(n=467)			1.3	1.3	51.6	42.4	2.1
	小学生(n=371)			0.5	1.1	48.5	44.2	2.4
母親	就学前の子ども(n=425)	0.2	0.7	4.0	8.9	66.6	18.1	0.2
	小学生(n=368)		0.8	4.3	12.8	65.8	13.6	1.1

【就労時間】

単位(%)		1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台	13時間以上
父親	就学前の子ども(n=467)				0.2	0.2		3.2	58.9	9.0	12.8	2.4	6.6	4.3
	小学生(n=371)							3.2	53.1	10.8	15.1	3.0	4.6	4.9
母親	就学前の子ども(n=425)			1.2	5.6	4.9	9.2	12.7	57.6	4.7	2.6		0.2	0.2
	小学生(n=368)		0.3	2.2	9.0	6.8	7.6	9.0	53.3	4.1	3.8	0.8	0.8	

【家を出る時間】

単位(%)		1時台	2時台	3時台	4時台	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台
父親	就学前の子ども(n=467)			1.1		2.4	15.4	55.0	18.8	1.7	0.9	0.2		0.4
	小学生(n=371)		0.5	1.3	0.3	1.1	16.4	54.4	15.9	1.9	0.3			
母親	就学前の子ども(n=425)						2.1	48.9	37.4	6.4	1.9	0.2	1.2	
	小学生(n=368)						3.0	41.0	40.8	8.2	2.4	0.8	0.5	

【帰宅する時間】

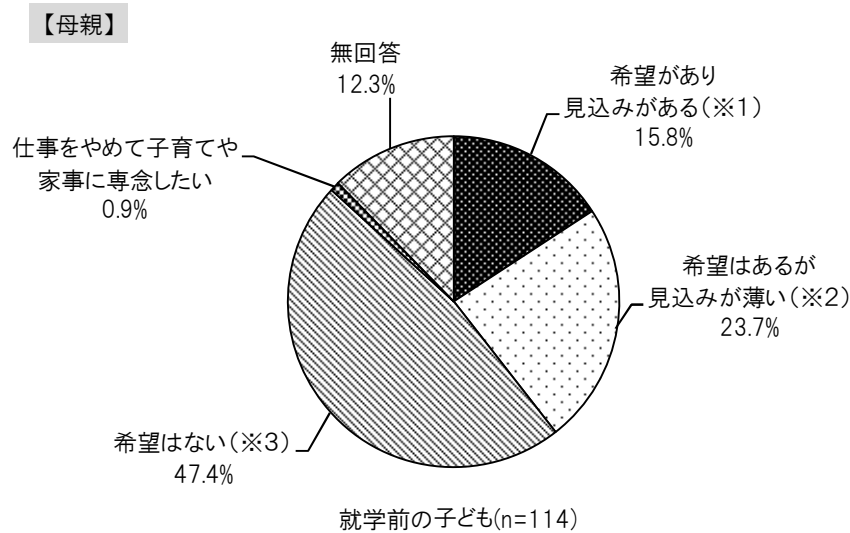
単位(%)		12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時台
父親	就学前の子ども(n=467)	0.2		0.6	1.1	2.1	13.9	34.3	18.8	12.2	6.9	2.1	1.3	0.4
	小学生(n=371)	0.3		0.8	0.5	3.2	17.5	29.9	14.3	11.6	9.7	2.2	0.8	0.5
母親	就学前の子ども(n=425)	1.6	2.8	1.9	2.6	8.2	26.4	44.2	8.5	1.4		0.5	0.2	
	小学生(n=368)	1.4	3.8	3.8	5.7	8.2	24.5	36.7	8.7	1.9	1.1	0.5		

注：空欄は0のため、表記から省略しています。

3 フルタイムへの転換希望

就問 10（就問 15） 今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（○は1つ）

現在、パート・アルバイト等で就労している就学前の子どもの母親の約4割が、フルタイムへの転換を希望しています（「希望がある」の合計39.5%）^注。



※1: 希望があり、フルタイムになれる見込みがある

※2: 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い

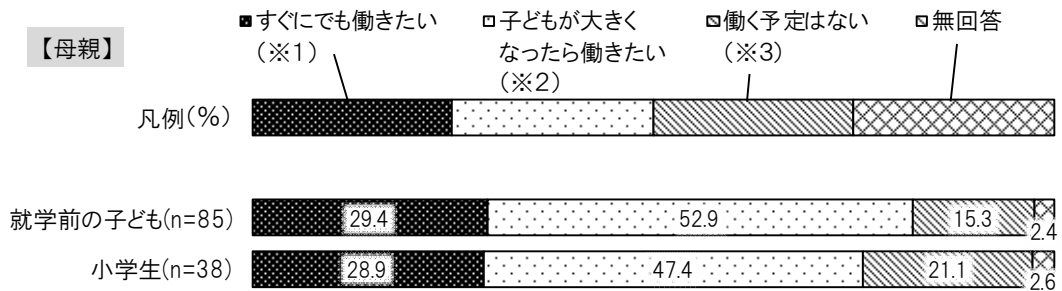
※3: 希望はない(パート・アルバイト等のままで良い)

注: 父親については、「希望があり、フルタイムになれる見込みがある」が2件、「希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い」が3件みられました。

4 今後の就労意向

就問 11 (就問 16) (小問 9) (小問 12) 今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

現在、就労していない就学前の子どもの母親の8割以上が今後の就労を希望しており、小学生の母親より、その割合は高くなっています(「働きたい」の合計82.3%)。また、母親が就労を開始するときに希望する末子の年齢は、就学前の子どもの平均4.4歳となっています^注。



※1: すぐにも、または1年以内には働きたい

※2: 子どもがある程度大きくなったら(1年以上先)働きたい

※3: 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)

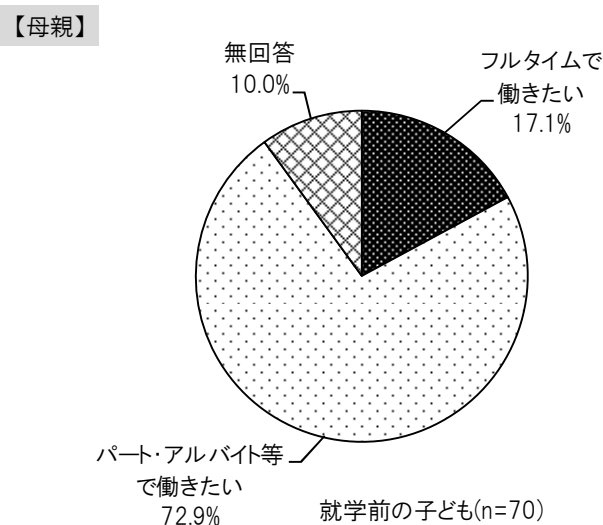
注1: 就学前の子どもの父親については、今後の就労意向の回答はありませんでした。

注2: 小学生の父親については、「子どもがある程度大きくなったら(1年以上先)働きたい」「働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)」が各1件みられました。

5 希望就労形態

就問 12 (就問 17) どのような形態で働きたいとお考えですか。(○は1つ)

現在、就労しておらず、今後の就労希望がある母親の多くが「パート・アルバイト等」での就労を希望しています。また、パート・アルバイト等として、希望する就労日数は1週当たり平均4.3日、就労時間は1日当たり平均5.0時間となっています^注。



注: 父親については、希望就労形態の回答はありませんでした。

【3】就学前の子どもの子育て支援施設や事業の利用状況

1 子育て支援施設や事業の利用状況

就問 18 お子さんは、平日、保育所や認定こども園などの子育て支援施設や預かり保育などの事業を定期的に利用していますか。(○は1つ)

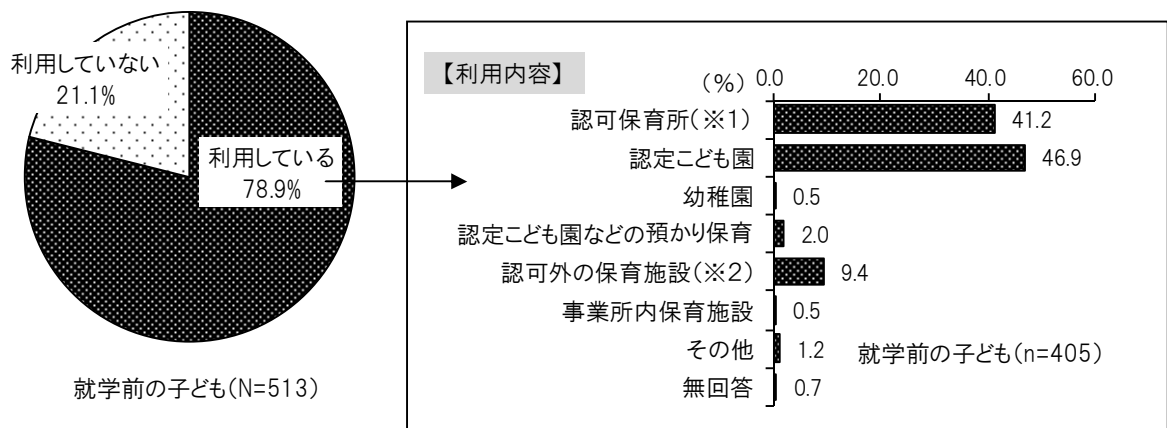
就問 20 ①現在、どの子育て支援施設や事業を利用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

②利用している施設や事業についておうかがいします。現在1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、今後の希望としては、どの程度利用したいですか。それぞれの枠内に具体的な数字でお答えください。

(1) 利用状況

全体の約8割(78.9%)が子育て支援施設や事業を利用しており、そのうち「認定こども園」(46.9%)や「認可保育所」(41.2%)の利用が多くなっています。



※1:認可保育所(新見市立の保育所)

※2:認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)

(2) 利用日数と利用時間【現在】

認可保育所では、利用日数は「週5日」で1日当たり「10時間」が特に多く、認定こども園では「週5日」で「8～10時間」が多くなっています。また、認可外の保育施設では、「週5日」で「8時間」が多くなっています。

(現在の利用) 週当たり利用日数(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
利用 事業 別	認可保育所(n=167)	1.8			1.8	73.1	22.2	0.6
	認定こども園(n=190)	0.5	0.5		1.6	86.3	10.5	
	幼稚園(n=2)		50.0				50.0	
	認定こども園などの預かり保育(n=8)	62.5				25.0	12.5	
	認可外の保育施設(n=38)	2.6	5.3	5.3		68.4	18.4	
	事業所内保育施設(n=2)					50.0		
	その他(n=5)	20.0			20.0	40.0		20.0

(現在の利用) 1日当たり利用時間(%)		1時間未満	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台
利用 事業 別	認可保育所(n=167)			0.6	0.6	0.6	0.6	1.2	5.4	26.9	22.2	35.9	3.6	0.6
	認定こども園(n=190)				0.5	4.7	11.1	2.1	4.2	21.1	26.8	24.2	1.6	0.5
	幼稚園(n=2)						50.0			50.0				
	認定こども園などの預かり保育(n=8)				12.5	12.5				25.0	12.5	25.0		
	認可外の保育施設(n=38)			2.6		2.6			2.6	36.8	21.1	23.7	7.9	
	事業所内保育施設(n=2)									50.0	50.0			
	その他(n=5)			20.0	20.0					20.0	40.0			

注1: 件数(n)が10未満の項目については、参考値とします。

注2: 空欄は0のため、表記から省略しています。

(3) 利用日数と利用時間【希望】

認可保育所では、希望する利用時間は1日当たり「9～10時間」が多く、認定こども園や認可外の保育施設では、「8～10時間」が多くなっています。

(今後の希望) 週当たり利用日数(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
利用 事業 別	認可保育所(n=167)	1.2			0.6	52.7	22.2	0.6
	認定こども園(n=190)				0.5	54.7	14.7	0.5
	幼稚園(n=2)					50.0		
	認定こども園などの預かり保育(n=8)	25.0		25.0		12.5	12.5	
	認可外の保育施設(n=38)			2.6	2.6	44.7	23.7	
	事業所内保育施設(n=2)							
	その他(n=5)	20.0			20.0	20.0		20.0

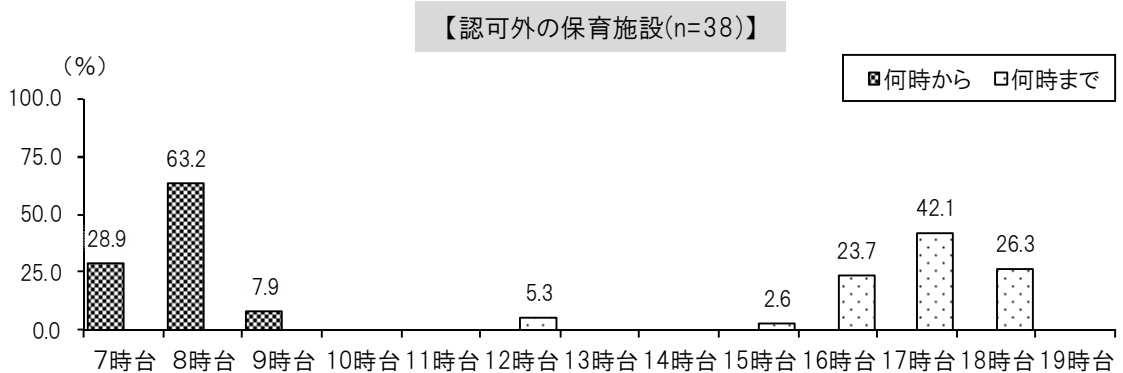
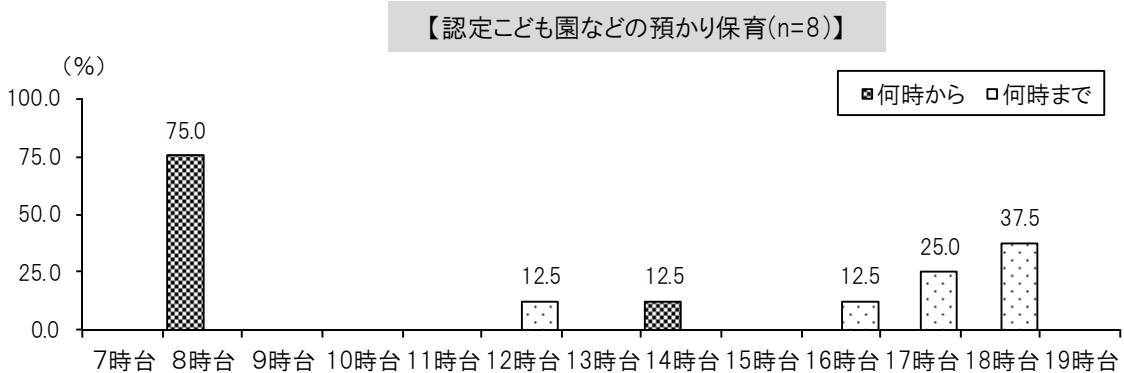
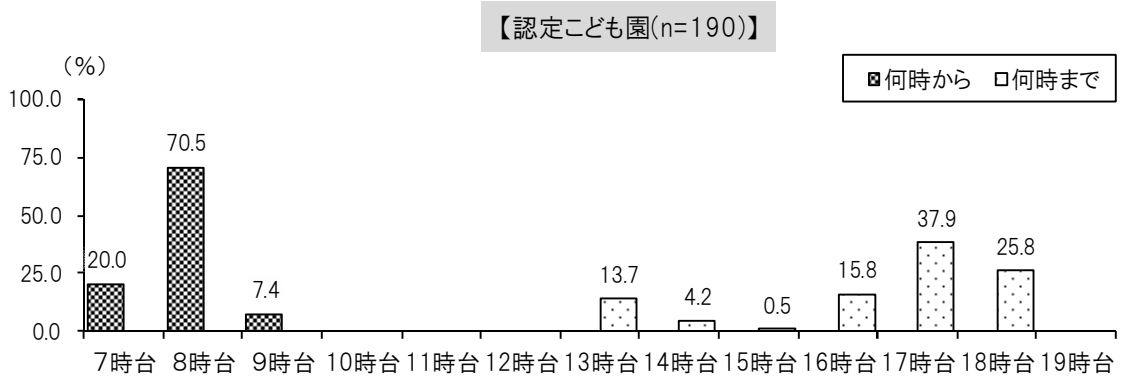
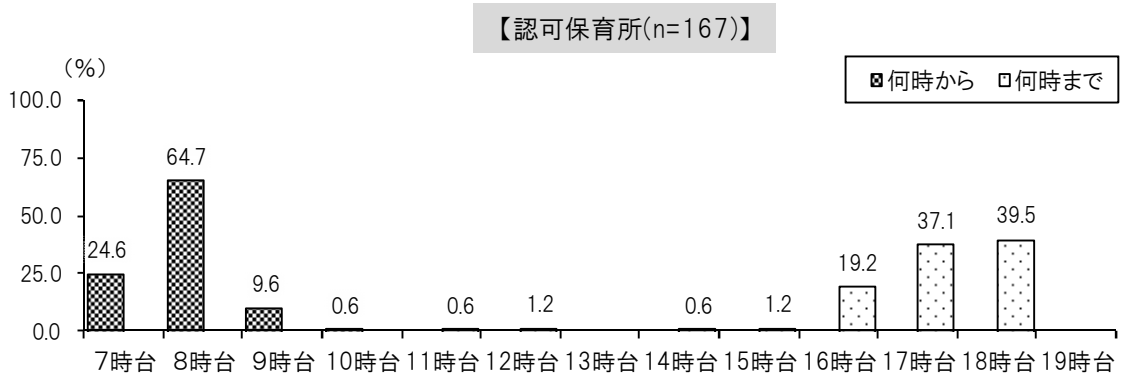
(今後の希望) 1日当たり利用時間(%)		1時間未満	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台
利用 事業 別	認可保育所(n=167)						1.2	1.2	2.4	16.8	21.0	22.8	4.8	1.2
	認定こども園(n=190)					1.1	4.2	2.1	2.6	15.8	17.4	19.5	4.7	1.6
	幼稚園(n=2)									50.0				
	認定こども園などの預かり保育(n=8)				12.5					25.0	12.5	25.0		
	認可外の保育施設(n=38)					2.6	2.6		2.6	18.4	18.4	18.4	7.9	
	事業所内保育施設(n=2)													
	その他(n=5)			20.0	20.0							40.0		

注1:件数(n)が10未満の項目については、参考値とします。

注2:空欄は0のため、表記から省略しています。

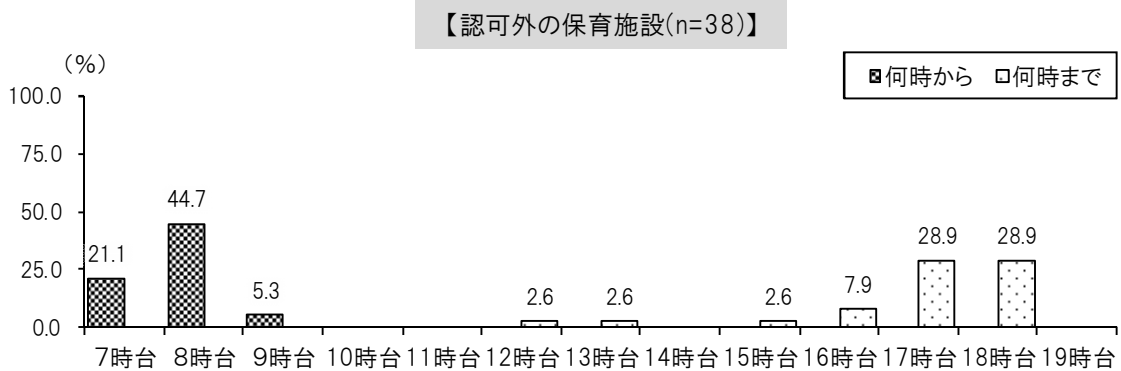
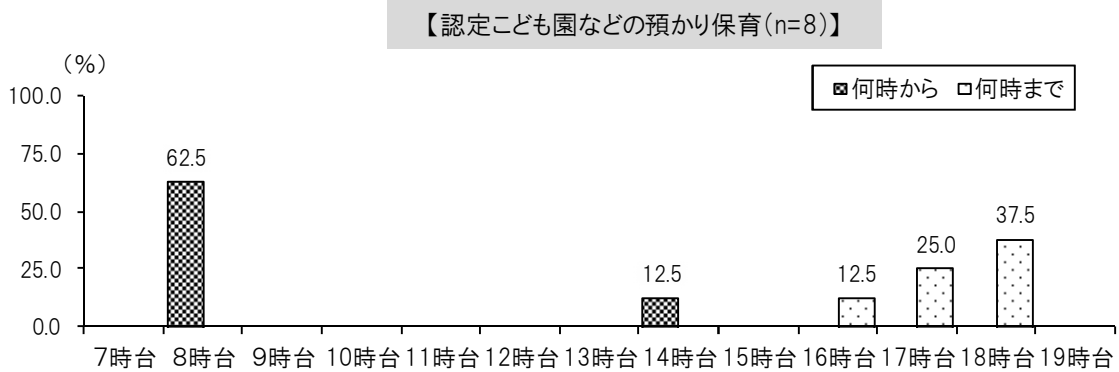
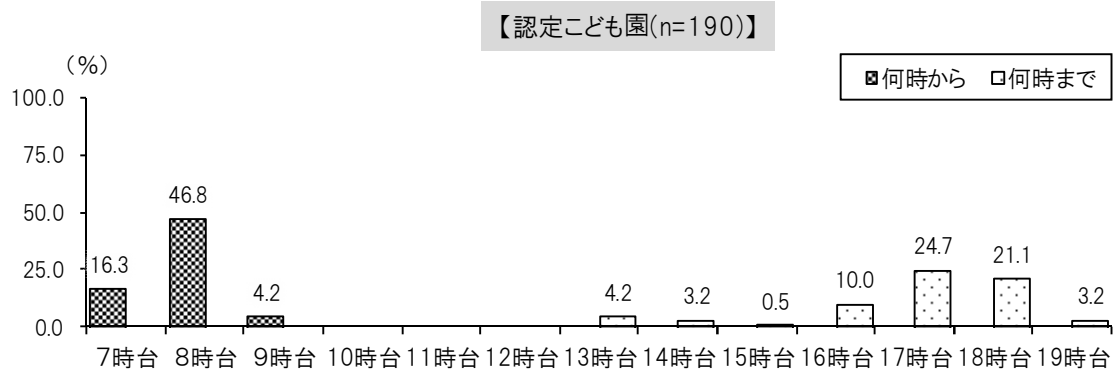
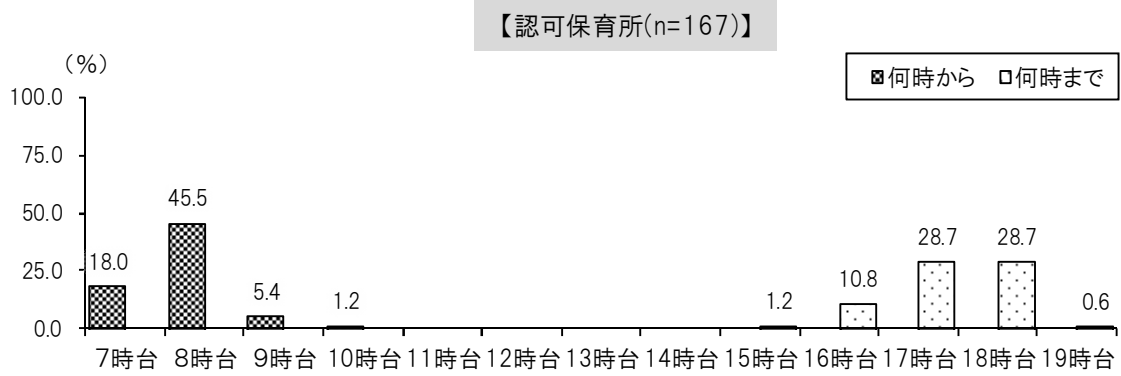
(4) 利用開始時間と終了時間【現在】

認可保育所では、利用時間帯は「8時台」から「17～18時台」、認定こども園や認可外の保育施設では、「8時台」から「17時台」が多くなっています。



(5) 利用開始時間と終了時間【希望】

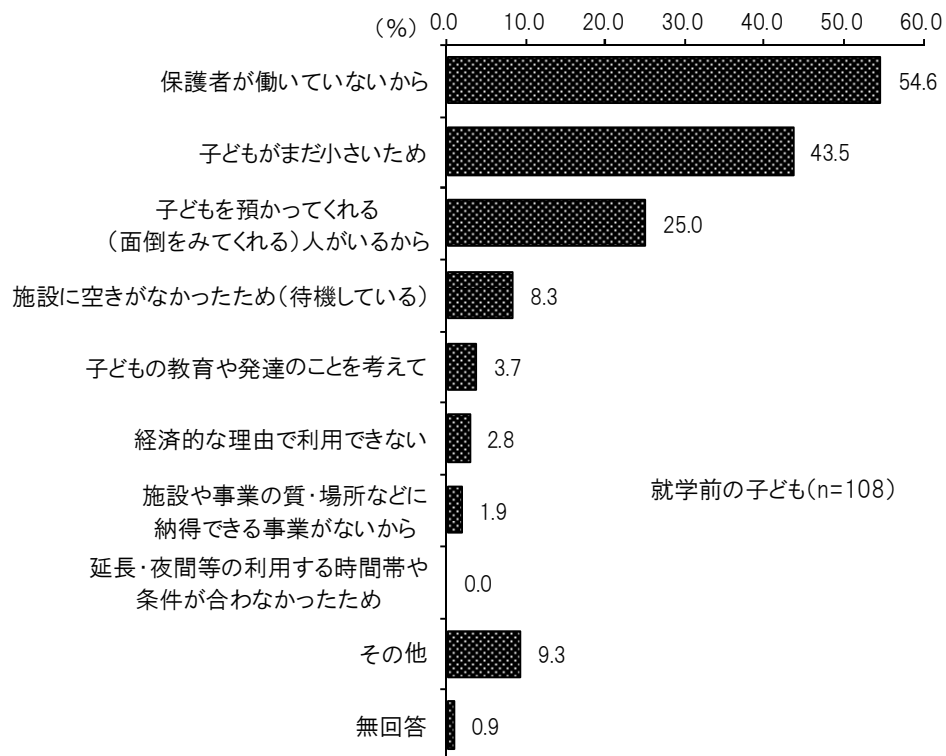
認可保育所や認定こども園、認可外の保育施設では、希望する利用時間帯は「8時台」から「17～18時台」が多くなっています。



2 利用していない理由

就問 19 現在、子育て支援施設や預かり保育などの事業を利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

子育て支援施設や事業を利用していない理由としては、「保護者が働いていないから」が54.6%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」(43.5%)、「子どもを預かってくれる(面倒をみってくれる)人があるから」(25.0%)と続きます。



3 子育て支援施設や事業の今後の利用希望

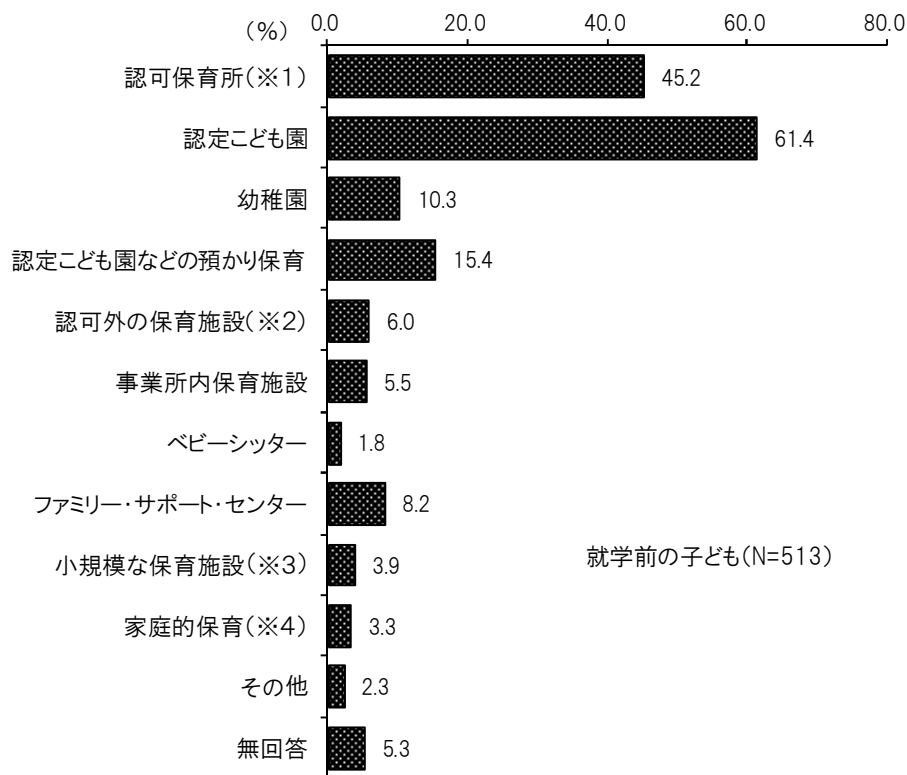
就問 21 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、平日に定期的に利用してみたい子育て支援施設や預かり保育などの事業をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

※1 これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※2 現在、新見市では実施していない事業もあります。

子育て支援施設や事業の今後の利用希望としては、「認定こども園」が61.4%と最も多く、次いで「認可保育所」(45.2%)、「認定こども園などの預かり保育」(15.4%)、「幼稚園」(10.3%)と続きます。



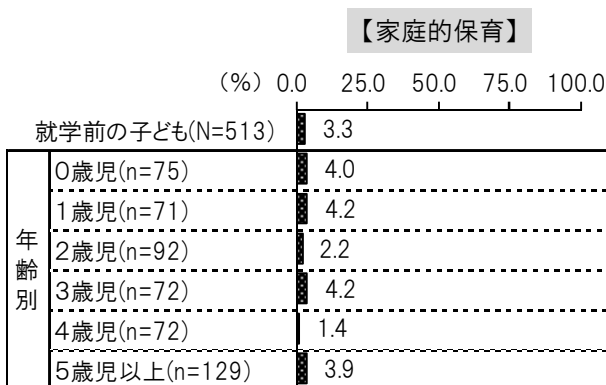
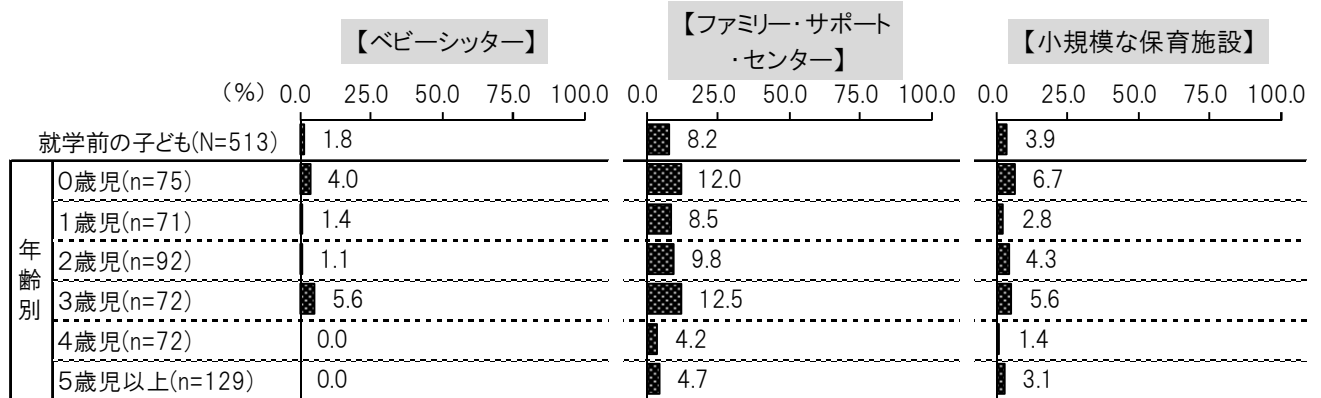
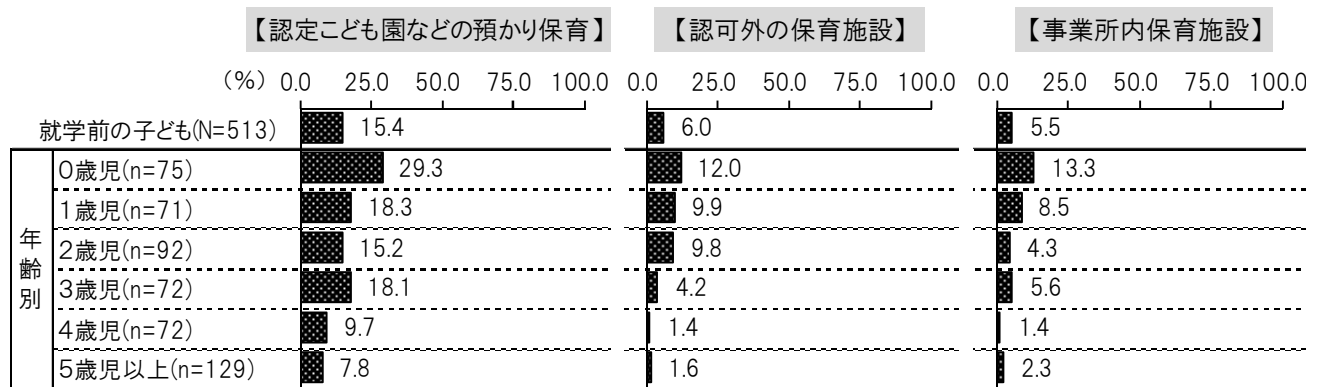
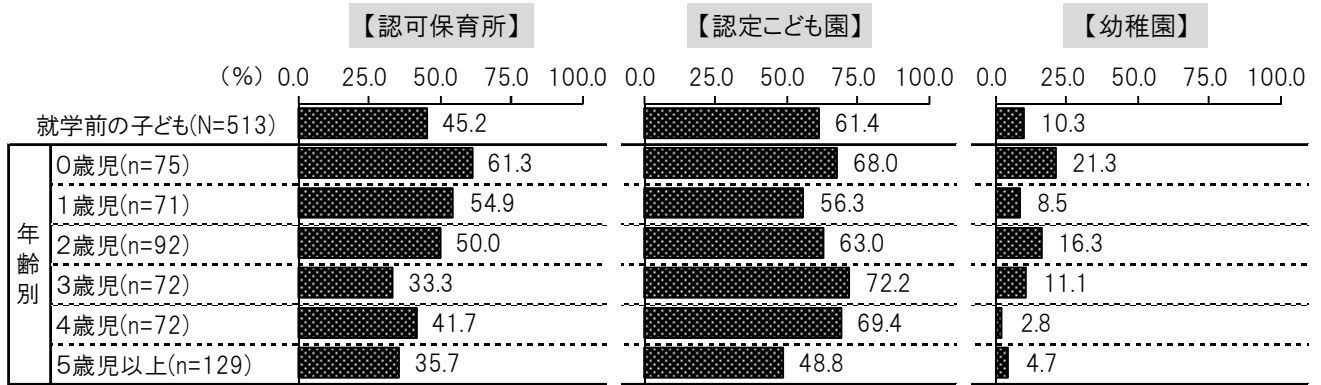
※1:認可保育所(新見市立の保育所)

※2:認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)

※3:小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で定員概ね6~19人のもの)

※4:家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)

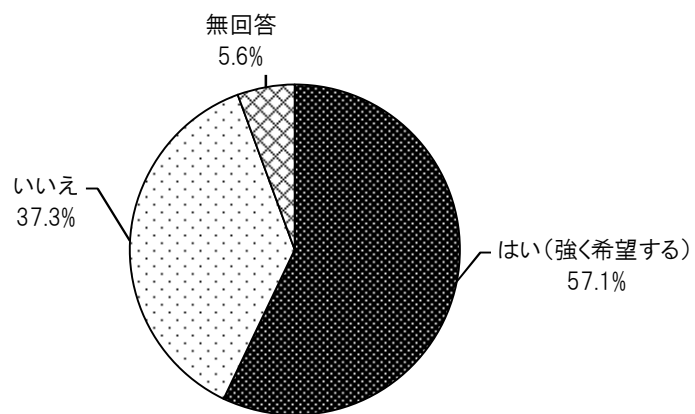
子育て支援施設や事業の今後の利用希望を年齢別でみると、0歳児の「認可保育所」の利用希望は6割以上と、他の年齢層に比べて高く、おおむね年齢が上がるほどニーズは低くなっています。また、「幼稚園」や「認定こども園などの預かり保育」においても0歳児の割合が高くなっています。



4 幼稚園や認定こども園への強い希望意向

就問 22 特に幼稚園や認定こども園（短時間保育）の利用を強く希望しますか。
(○は1つ)

幼稚園や認定こども園への強い利用希望の有無については、「はい（強く希望する）」が6割近く（57.1%）を占めています。

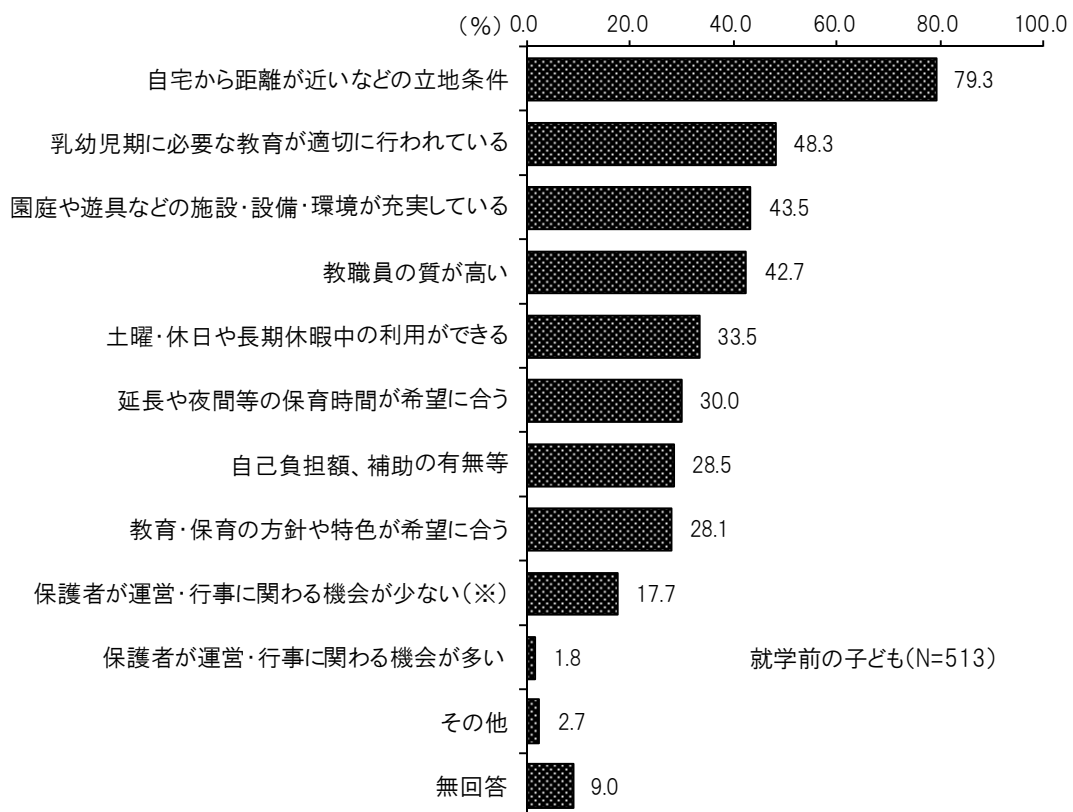


就学前の子ども(n=324)

5 保育所や認定こども園などを選ぶ際に重視すること

就問 23 保育所や認定こども園などを選ぶ際に、どのようなことを重視しますか。
(あてはまるものすべてに○)

保育所や認定こども園などを選ぶ際に重視することについては、「自宅から距離が近いなどの立地条件」が約8割(79.3%)と最も多く、次いで「乳幼児期に必要な教育が適切に行われている」(48.3%)、「園庭や遊具などの施設・設備・環境が充実している」(43.5%)、「教職員の質が高い」(42.7%)と続きます。

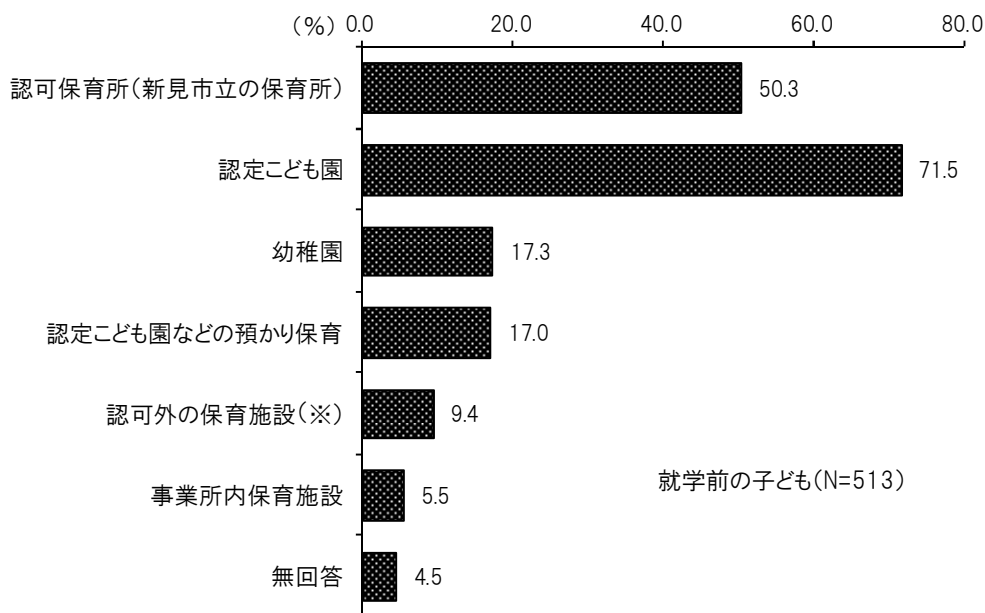


※保護者が運営・行事に関わる機会が少ない(準備や参加の負担が軽い)

6 保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等

就問 24 2019年10月以降、3歳から5歳までの子どもたちの幼児教育・保育の無償化が予定されています。現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、無償または上限付きの補助となった場合、利用してみたい子育て支援施設や事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等については、「認定こども園」が約7割(71.5%)と最も多く、次いで「認可保育所」(50.3%)、「幼稚園」(17.3%)、「認定こども園などの預かり保育」(17.0%)と続きます。



就学前の子ども(N=513)

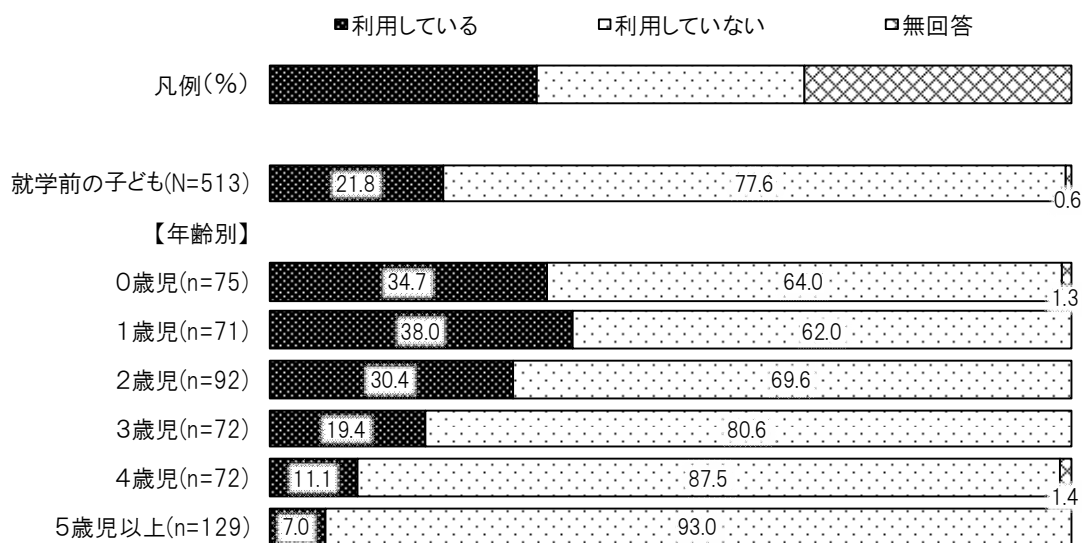
※認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)

【4】子育て広場などの利用について

1 地域子育て支援拠点事業の利用状況

就問 25 お子さんは「市内の地域子育て支援拠点事業（「子育て広場」や「にこたん」）」を利用していますか。（○は1つ）

地域子育て支援拠点事業については、「利用している」が約2割（21.8%）、「利用していない」が77.6%となっています。年齢別でみると、2歳児以下で「利用している」が3割以上を占め高くなっています。



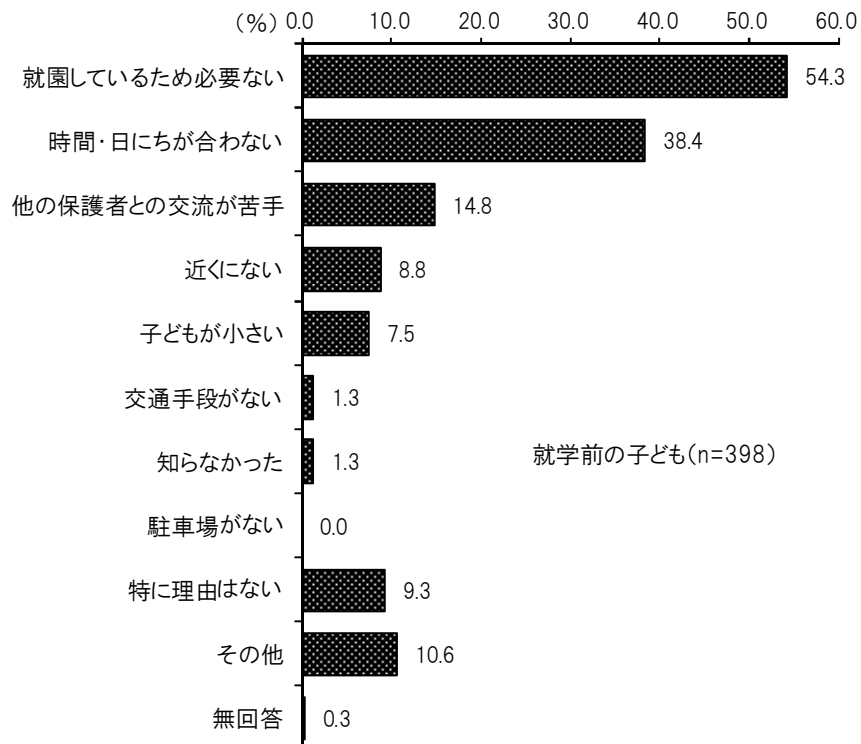
【利用回数】

単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用している	31	2.5	1.0	5.0	74	1.5	0.2	5.0

2 利用していない理由

就問 26 利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

利用していない理由としては、「就園しているため必要ない」が54.3%と最も多く、次いで「時間・日にちが合わない」(38.4%)、「他の保護者との交流が苦手」(14.8%)と続きます。

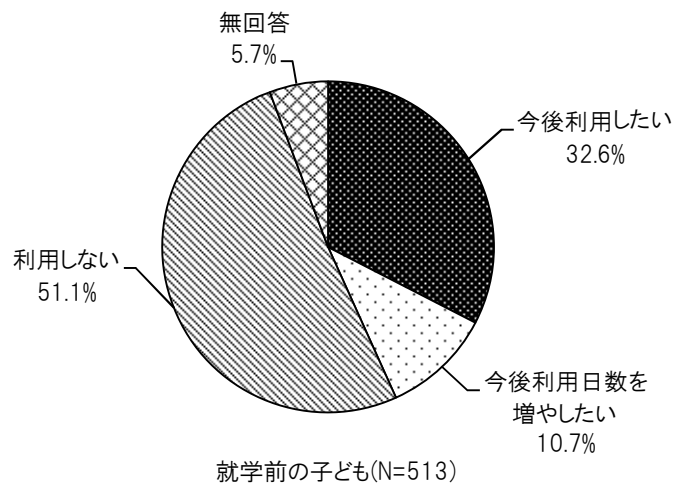


3 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

就問 27 今後「市内の地域子育て支援拠点事業（「子育て広場」や「にこたん）」を利用してみたいと思いますか。（○は1つ）

※原則、利用者負担はありません。

地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望については「今後利用したい」が32.6%、「今後利用日数を増やしたい」が10.7%、合計で4割以上（43.3%）が利用を希望しています。



【利用希望回数】

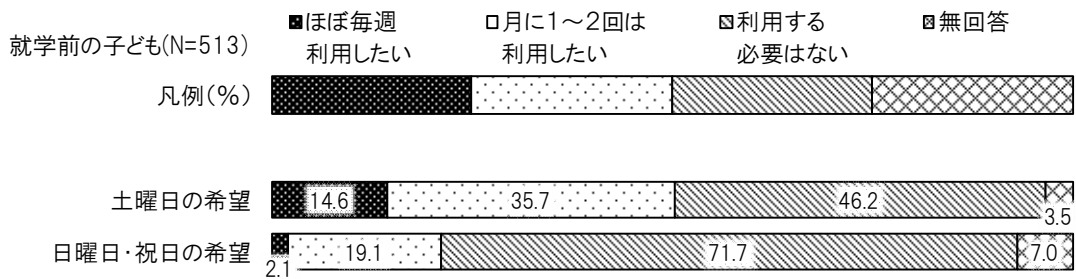
単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
今後利用したい	63	1.9	1.0	5.0	94	1.7	1.0	5.0
今後利用日数を増やしたい	24	2.0	1.0	5.0	29	1.6	1.0	4.0

【5】 土日や長期休業中の子育て支援施設等の利用について

1 土日祝の利用希望

就問 28 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、保育所や認定こども園などの子育て支援施設や、一時保育などの事業を利用したいと思いますか。(○は1つずつ)
 ※1 これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
 ※2 現在、新見市では実施していない事業もあります。

土曜日及び日曜日や祝日における、子育て支援施設の利用希望は、土曜日が 50.3%（「利用したい」の合計）で、そのうち 14.6%が「ほぼ毎週利用したい」と回答しています。日曜日や祝日については合計 21.2%と、一定程度の希望がみられます。



【利用希望時間帯】

	件数(n=)	利用したい時間帯			
		何時から	何時まで		
土曜日の希望	258	7時台	19.0%	16時台	10.9%
		8時台	64.0%	17時台	37.6%
		9時台	10.1%	18時台	32.6%
日曜日・祝日の希望	109	7時台	24.8%	16時台	4.6%
		8時台	59.6%	17時台	40.4%
		9時台	14.7%	18時台	45.9%

2 長期休業中の利用希望

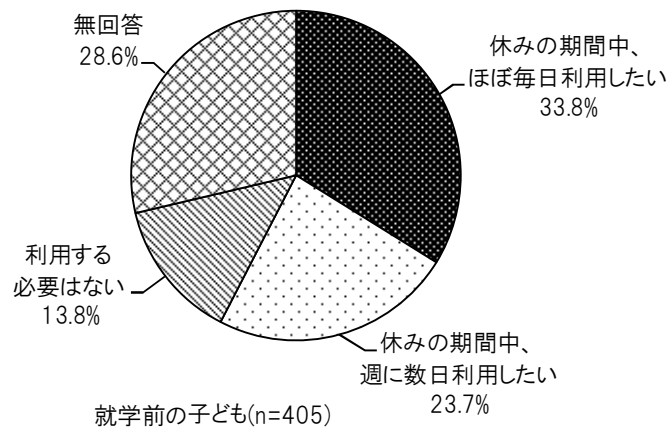
【現在「子育て支援施設や事業」を利用している方におうかがいします。】

就問 29 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間中に、保育所や認定こども園などの子育て支援施設や、預かり保育などの事業を利用したいと思いますか。(○は1つ)

※1 これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※2 現在、新見市では実施していない事業もあります。

子育て支援施設等の利用者における長期休業中の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 33.8%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 23.7%、合計で6割近く (57.5%) のニーズがあります。



【利用希望時間帯】

	件数(n=)	利用したい時間帯			
		何時から	何時まで		
長期休業中の希望	233	7時台	17.6%	16時台	12.0%
		8時台	70.0%	17時台	40.8%
		9時台	8.6%	18時台	36.5%

【6】就学前の子どもの病気の時の対応について

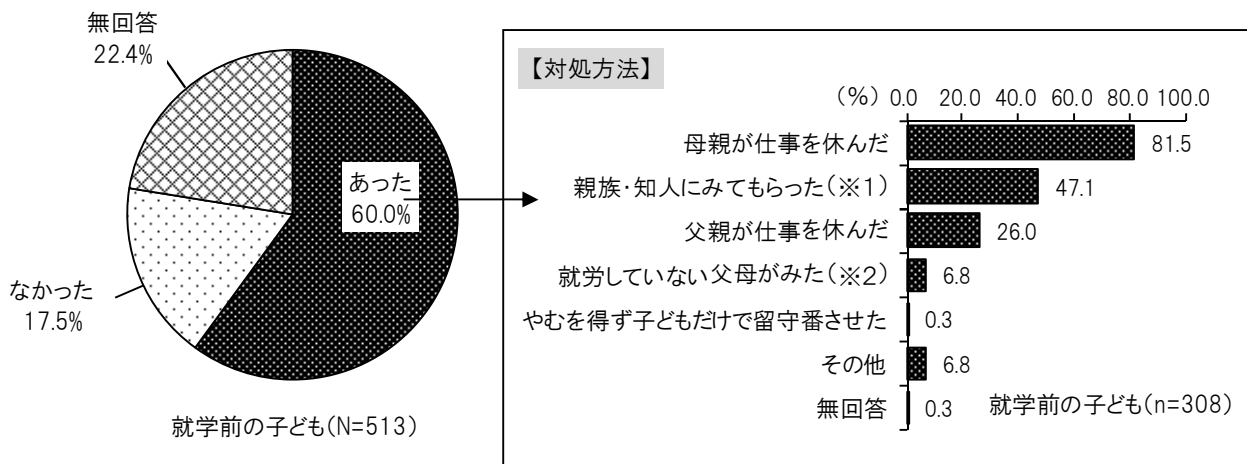
1 病気やケガの時の対応について

【保育所や認定こども園などの子育て支援施設や、預かり保育などの事業を利用している方におうかがいします。】

就問 30 最近1年間に、お子さんが病気やケガで保育所や認定こども園などを利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

就問 31 お子さんが、病気やケガで保育所や認定こども園などを利用できなかった時、どのように対処されましたか。また、その時の日数は何日くらいでしたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間、病気やケガで保育所や認定こども園などを利用できなかった割合は6割(60.0%)を占めています。その時は、母親が仕事を休んだり、親族・知人にみてもらったりして対処した人が多くなっています。



※1:親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった
 ※2:父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

【対処方法別日数】

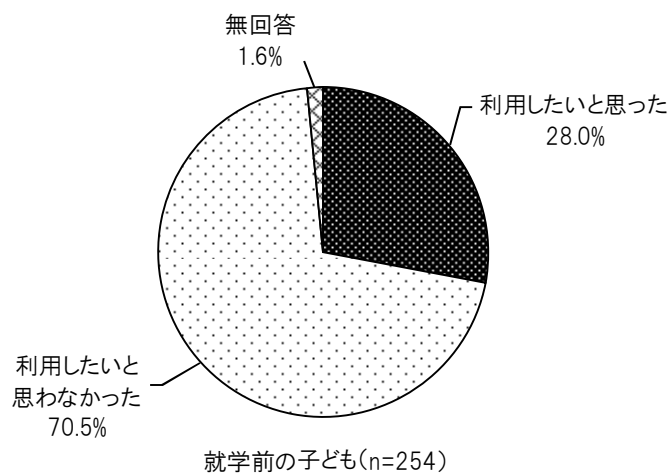
単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
母親が仕事を休んだ	238	4.5	1.0	30.0
親族・知人にみてもらった	133	3.8	1.0	15.0
父親が仕事を休んだ	77	2.8	0.5	20.0
就労していない父母がみた	20	4.5	1.0	10.0
やむを得ず子どもだけで留守番させた	1	2.0	2.0	2.0

2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

就問 32 保護者が仕事を休んだ時、『病児・病後児のための保育施設等^注』を利用したいと思いましたが。(○は1つ)

注：病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

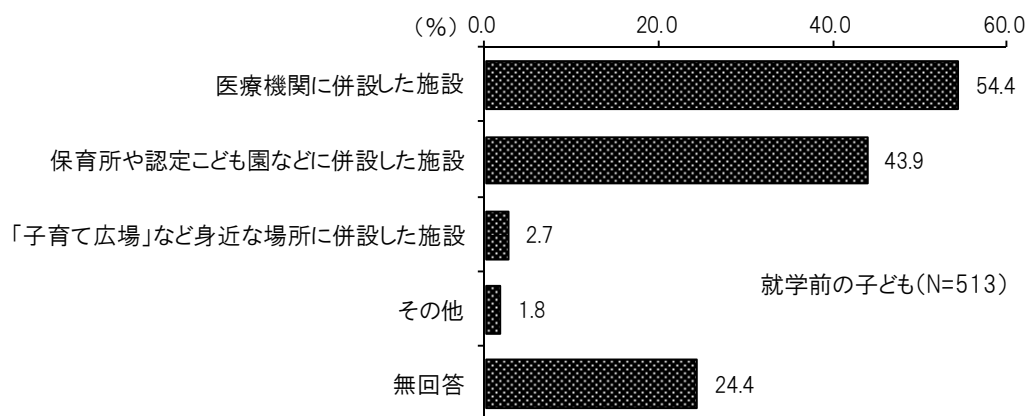
最近1年間、子どもの病気やケガで保護者が仕事を休んだ時の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、約3割(28.0%)が「利用したいと思った」と回答しており、利用希望日数は平均で3.2日でした。



3 望ましい事業形態

就問 33 お子さんが病気やケガの時、病児・病後児のための保育施設等に預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児のための保育施設等の望ましい事業形態としては、「医療機関に併設した施設」が54.4%と最も多く、次いで「保育所や認定こども園などに併設した施設」(43.9%)と続きます。

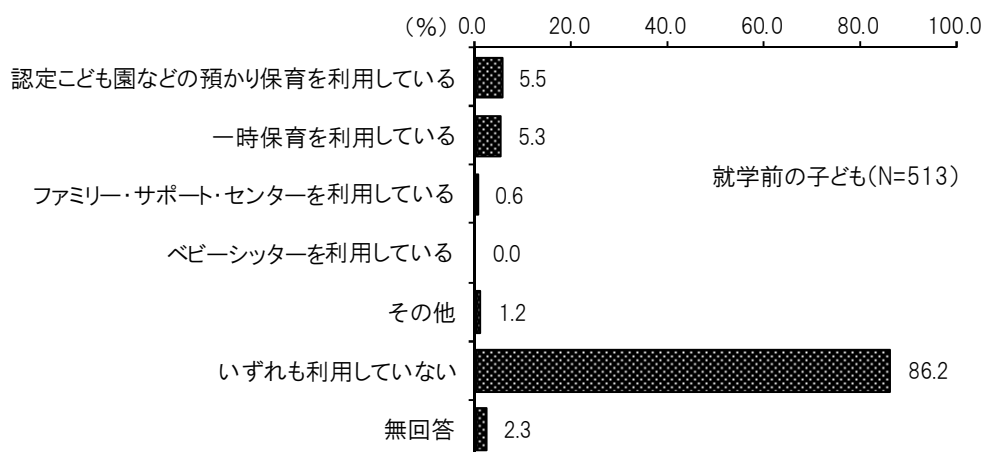


【7】就学前の子どもの一時預かりなどについて

1 一時預かりなどの利用状況

就問 34 保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを、一時的にどこかに預けなければならない場合、一時的に預かってもらえるサービスなどを利用していますか。利用している場合、その時の日数は1年間でおおよそ何日くらいですか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、利用したことがある事業としては「認定こども園などの預かり保育」が5.5%、「一時保育」が5.3%となっていますが、大半は「利用していない」と回答しています。



【利用日数】

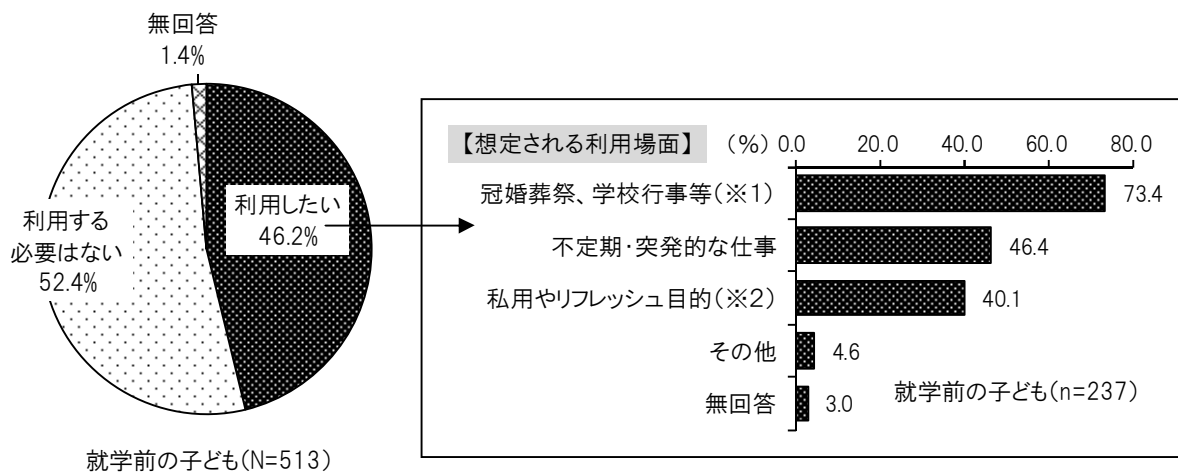
単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
認定こども園などの預かり保育	17	7.6	1.0	50.0
一時保育	21	20.8	1.0	100.0
ファミリー・サポート・センター	3	10.3	1.0	20.0

2 一時預かりの利用希望

就問 35 今後、お子さんを一時的に預かってもらえる事業を利用したいと思いますか。
 (○は1つ) ※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

就問 36 一時的に預かってもらえる事業の利用には、どのような場面が想定されますか。
 また、その時の日数は何日くらいと想定されますか。(あてはまるものすべてに○)

今後、子どもを一時的に預ける事業の利用希望は5割近く(46.2%)みられ、利用したい場面としては「冠婚葬祭、学校行事等」が最も多く、次いで「不定期・突発的な仕事」「私用やリフレッシュ目的」となっています。



※1: 冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等
 ※2: 私用(買物、子どもや親の習い事等)やリフレッシュ目的

【利用場面別日数】

単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
冠婚葬祭、学校行事等	143	5.4	1.0	60.0
不定期・突発的な仕事	90	7.5	1.0	80.0
私用やリフレッシュ目的	79	11.3	1.0	144.0

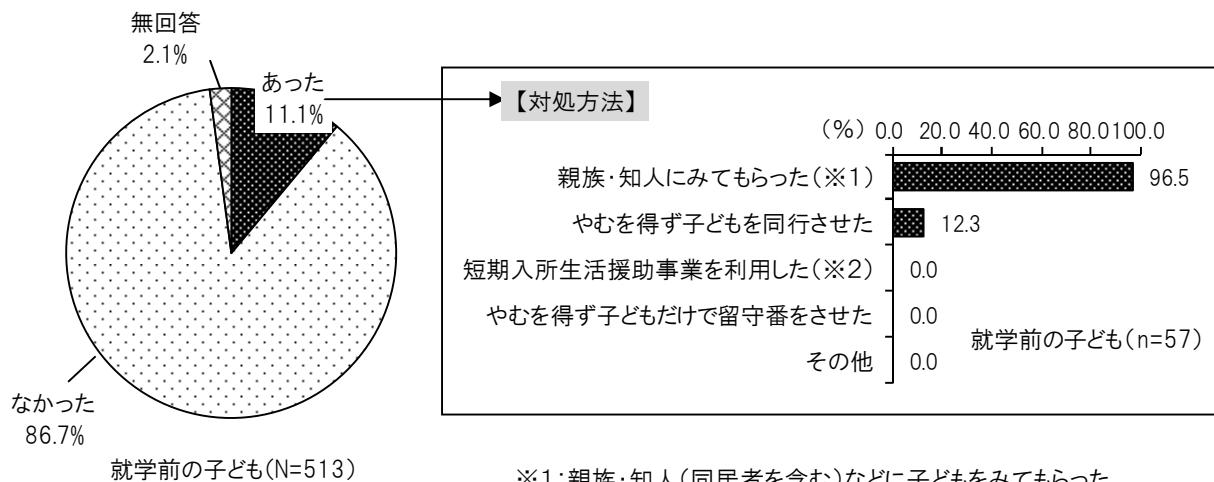
【8】就学前の子どもの宿泊を伴う預かりについて

1 宿泊を伴う預かりの有無

就問 37 最近1年間に、私用や冠婚葬祭、保護者の通院や突発的な仕事などの理由で、お子さんを『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ) ※預かり先が見つからなかった場合も含まれます。

就問 38 その時、どのように対処されましたか。また、その時の宿泊日数は何泊くらいでしたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や冠婚葬祭、通院や突発的な仕事などの理由で、『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがあった割合は1割程度(11.1%)となっています。その時の対処方法としては、「親族・知人に子どもをみてもらった」が多数を占めています。



※1:親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった
 ※2:短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した

【対処方法別泊数】

単位(泊)	年に何泊程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
親族・知人にみてもらった	52	3.9	1.0	14.0
やむを得ず子どもを同行させた	6	8.2	1.0	40.0

【9】就学前の子どもの小学校入学後の放課後の過ごし方について

1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方

【お子さんの年齢が5歳以上の方におうかがいします。】

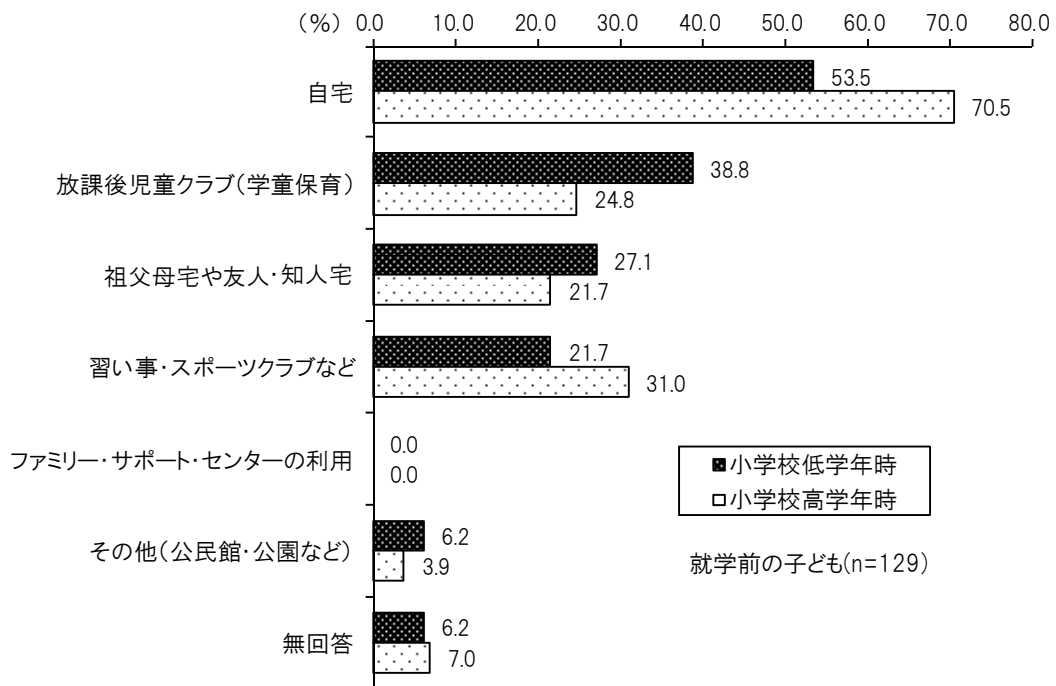
就問 39 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

就問 40 その後、小学校高学年（4～6年生）になった場合はいかがですか。先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

放課後の過ごし方として、小学校低学年時では、「自宅」に次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」などで過ごさせたい保護者が多くなっています。しかし、高学年（4～6年生）になると、「自宅」や「習い事・スポーツクラブなど」の割合が高くなっています。



【小学校低学年時に過ごさせたい場所】

単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	62	4.6	1.0	7.0	-
放課後児童クラブ (学童保育)	48	4.4	1.0	6.0	17時台 22.0% 18時台 66.0% 19時台 4.0%
祖父母宅や友人・知人宅	30	3.5	1.0	7.0	-
習い事・スポーツクラブなど	25	1.4	1.0	3.0	-
その他(公民館・公園など)	7	1.9	1.0	5.0	-

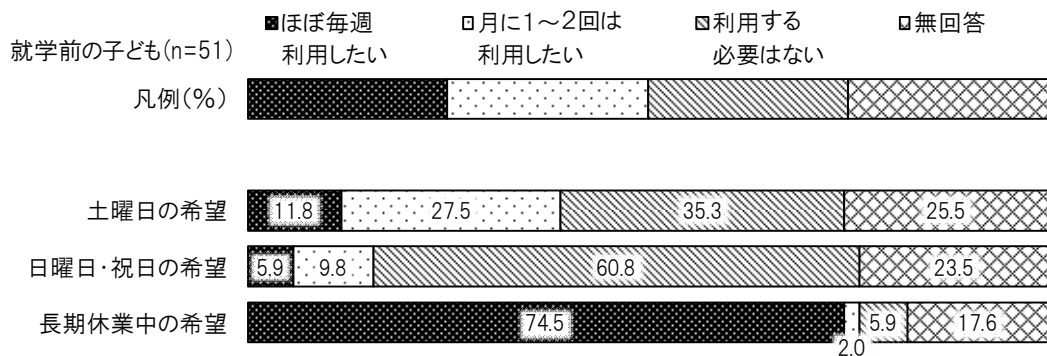
【小学校高学年時に過ごさせたい場所】

単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	77	4.6	1.0	7.0	-
放課後児童クラブ (学童保育)	30	4.2	1.0	6.0	17時台 15.6% 18時台 68.8% 19時台 6.3%
祖父母宅や友人・知人宅	23	3.3	1.0	6.0	-
習い事・スポーツクラブなど	37	1.7	1.0	5.0	-
その他(公民館・公園など)	5	2.4	1.0	5.0	-

2 放課後児童クラブの利用希望

就問 41 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間中に、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいと思いますか。
 (○は1つずつ) ※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日における放課後児童クラブの利用希望は、39.3%（「利用したい」の合計）で、そのうち11.8%が「ほぼ毎週利用したい」と回答しています。また、日曜日や祝日の希望は合計15.7%、長期休業中は合計76.5%と、長期休業中においては大半が利用を希望しています。



【利用希望時間帯】

	件数(n=)	利用したい時間帯	
		何時から	何時まで
土曜日の希望	20	7時台 30.0% 8時台 60.0%	17時台 35.0% 18時台 40.0% 19時台 10.0%
日曜日・祝日の希望	8	7時台 37.5% 8時台 50.0%	17時台 50.0% 18時台 12.5% 19時台 25.0%
長期休業中の希望	39	7時台 28.2% 8時台 66.7%	17時台 30.8% 18時台 64.1% 19時台 2.6%

【10】 育児休業制度の利用について

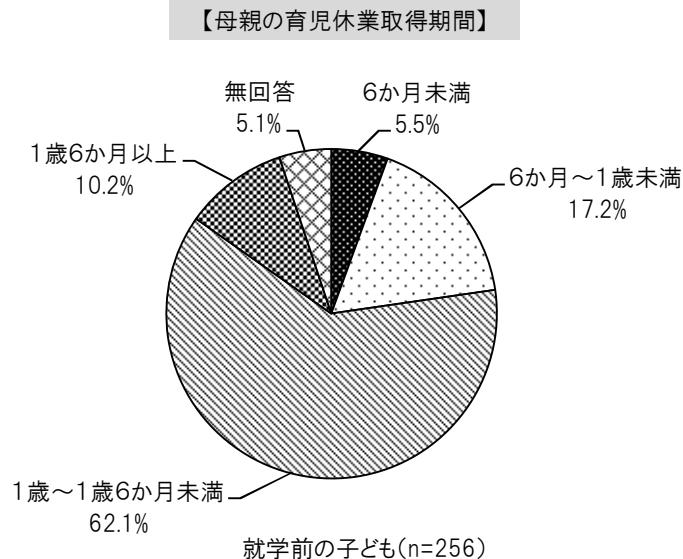
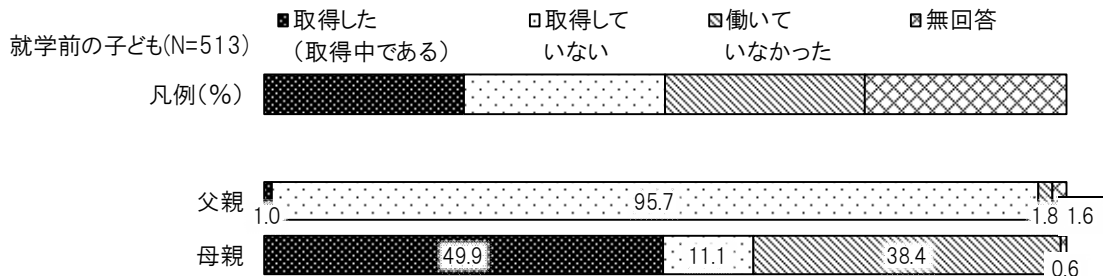
1 育児休業制度の利用経験

就問 42 お子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

就問 43 お子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

母親の育児休業取得経験は、半数(49.9%)を占めていますが、父親で取得した人は1.0%となっています。

母親の育児休業取得期間は、子どもが「1歳～1歳6か月未満」になるまでが約6割(62.1%)を占めており、次いで「6か月～1歳未満」が17.2%で続きます^注。

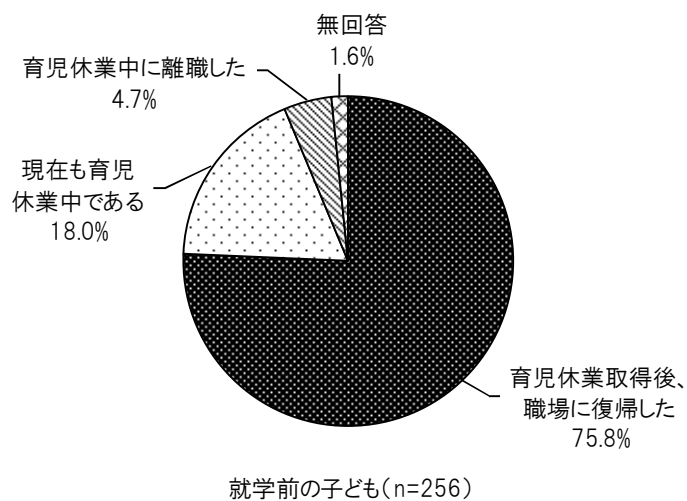


注:父親の育児休業取得期間については、「6か月未満」が2件、「6か月～1歳未満」が1件みられました。

2 母親の育児休業取得後の職場復帰状況

就問 44 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

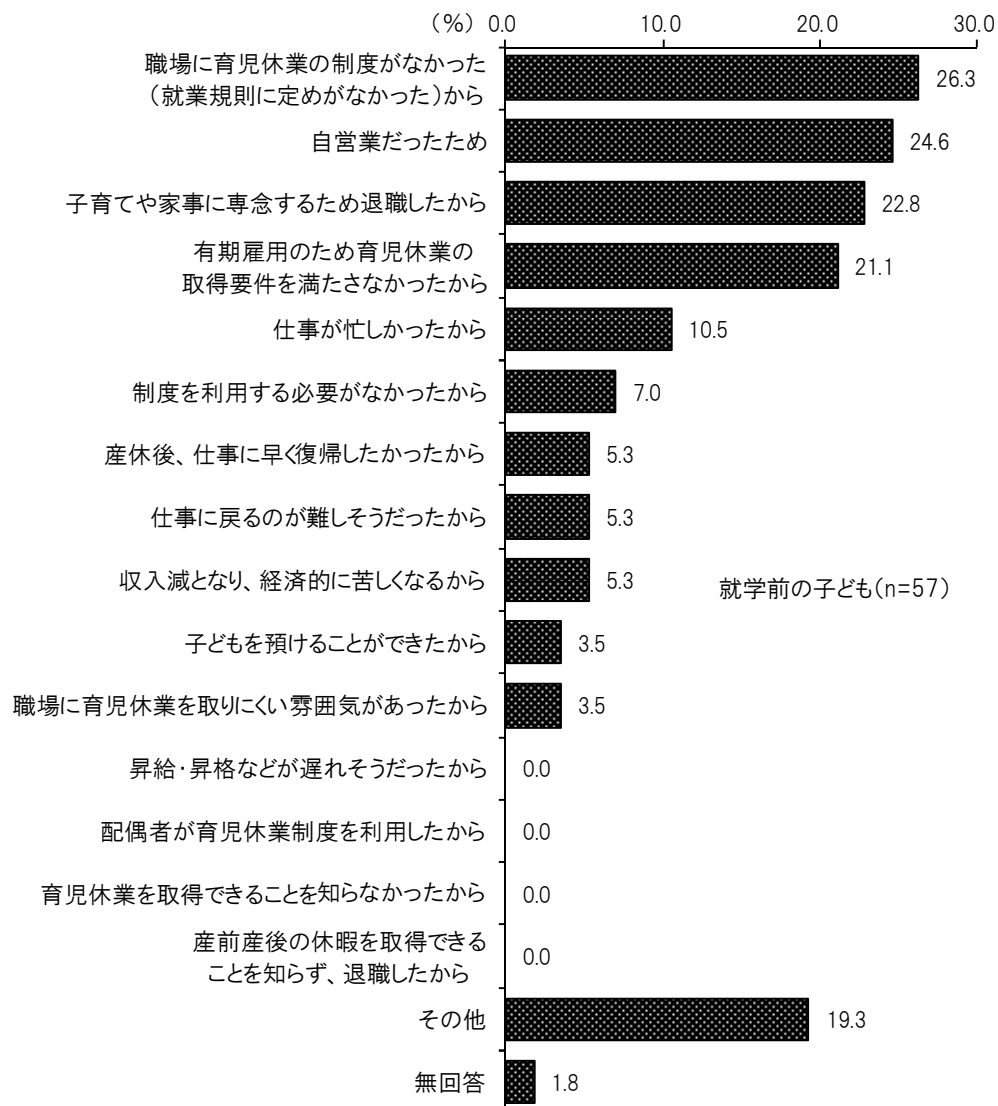
育児休業を取得した母親のうち、職場復帰した人の割合は7割以上(75.8%)と多数を占めています。



3 母親が育児休業を取得しなかった理由

就問 45 母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

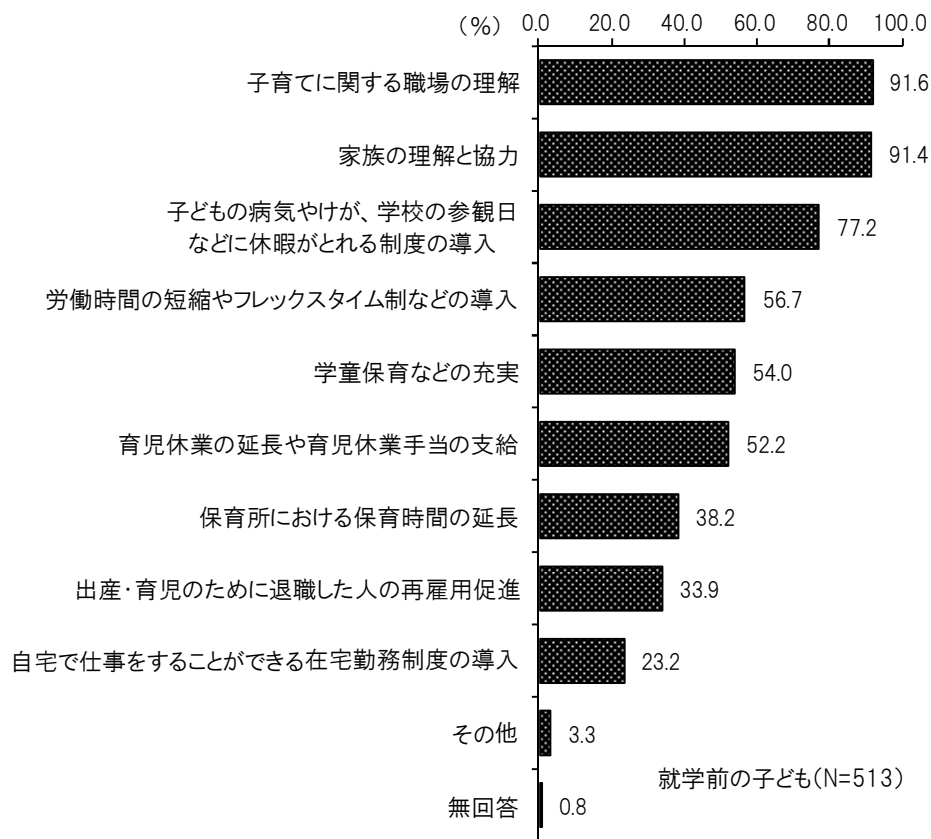
育児休業を取得しなかった母親は 11.1%みられますが（就問 43）、その理由としては「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）から」が 26.3%と最も多く、次いで「自営業だったため」（24.6%）、「子育てや家事に専念するため退職したから」（22.8%）、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから」（21.1%）と続きます。



4 仕事と子育てを両立させるために必要なこと

就問 46 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

仕事と子育てを両立させるために必要なこととしては、「子育てに関する職場の理解」が91.6%と最も多く、ほぼ並んで「家族の理解と協力」(91.4%)が続き、以下「子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入」(77.2%)、「労働時間の短縮やフレックスタイム制などの導入」(56.7%)などが続きます。



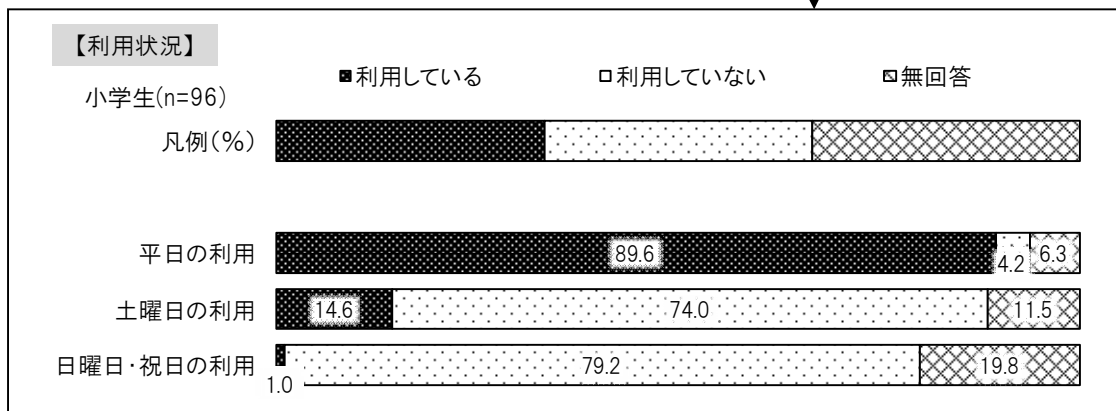
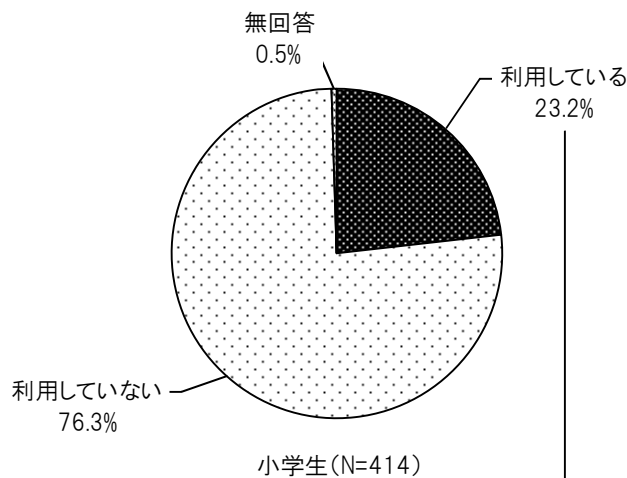
【11】小学生の放課後児童クラブなどの利用について

1 放課後児童クラブの利用状況

小問 13 お子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(○は1つ)

小問 14 放課後児童クラブの利用状況についておうかがいします。

小学生における放課後児童クラブの利用は、約4人に1人(23.2%)が「利用している」と回答しています。そのうち、平日の利用者は大半(89.6%)を占めていますが、土曜日の利用者は14.6%、日曜日や祝日の利用者は1.0%となっています。



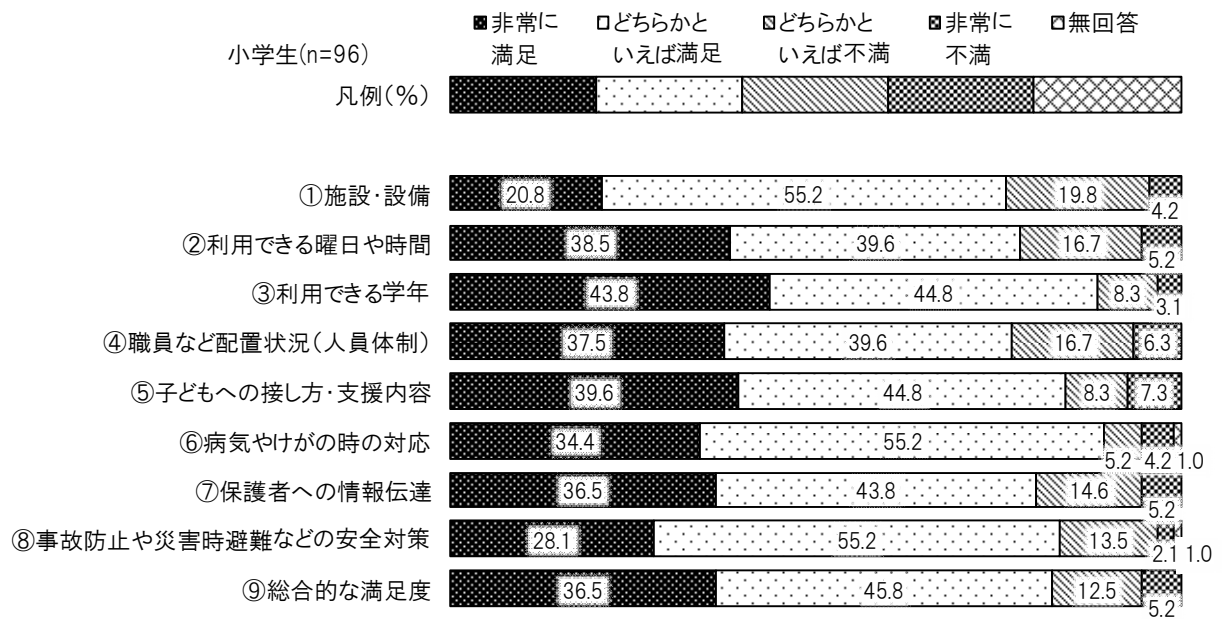
【利用日数・時間帯】

単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の利用(週に)	86	4.2	0.5	6.0	下校時から	17時台 27.9% 18時台 70.9%
土曜日の利用(月に)	14	2.8	1.0	5.0	7時台 35.7% 8時台 57.1% 9時台 7.1%	12時台 21.4% 17時台 35.7% 18時台 21.4%
日曜日・祝日の利用(月に)	1	1.0	1.0	1.0	7時台 100.0%	17時台 100.0%

2 放課後児童クラブに対する満足度

小問 15 現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次にあげる項目ごとにお答えください。(〇は1つずつ)

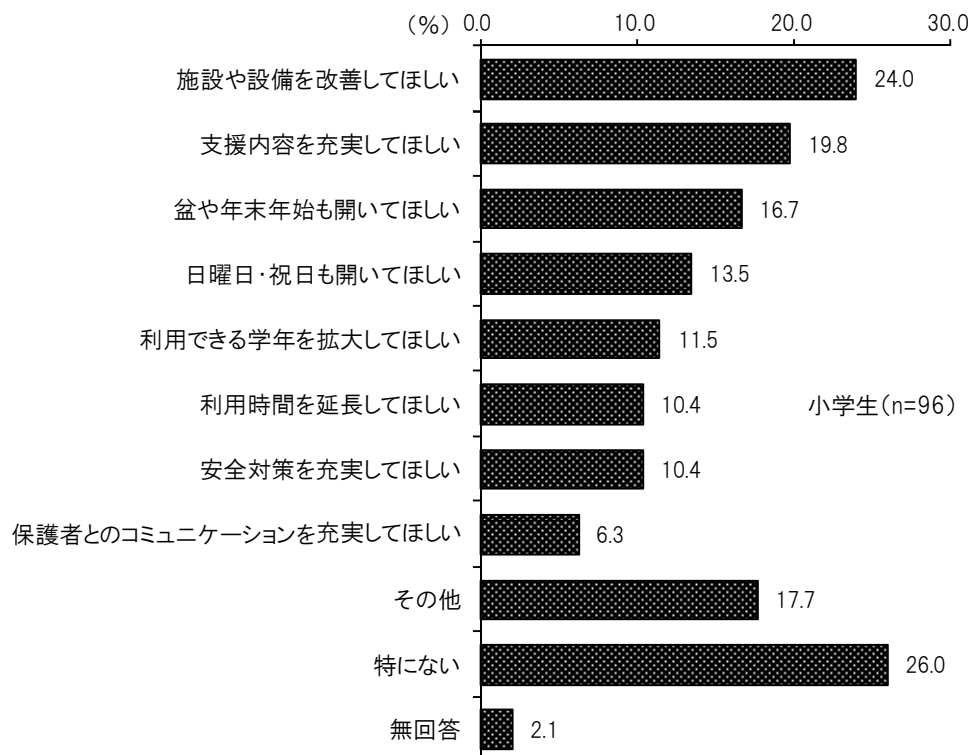
現在利用している放課後児童クラブに対する満足度をみると、いずれの項目も一定の満足度が得られていますが、「①施設・設備」「②利用できる曜日や時間」「④職員など配置状況(人員体制)」については、不満の割合(「不満」の合計)がやや高くなっています。



3 放課後児童クラブへの要望

小問 16 現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

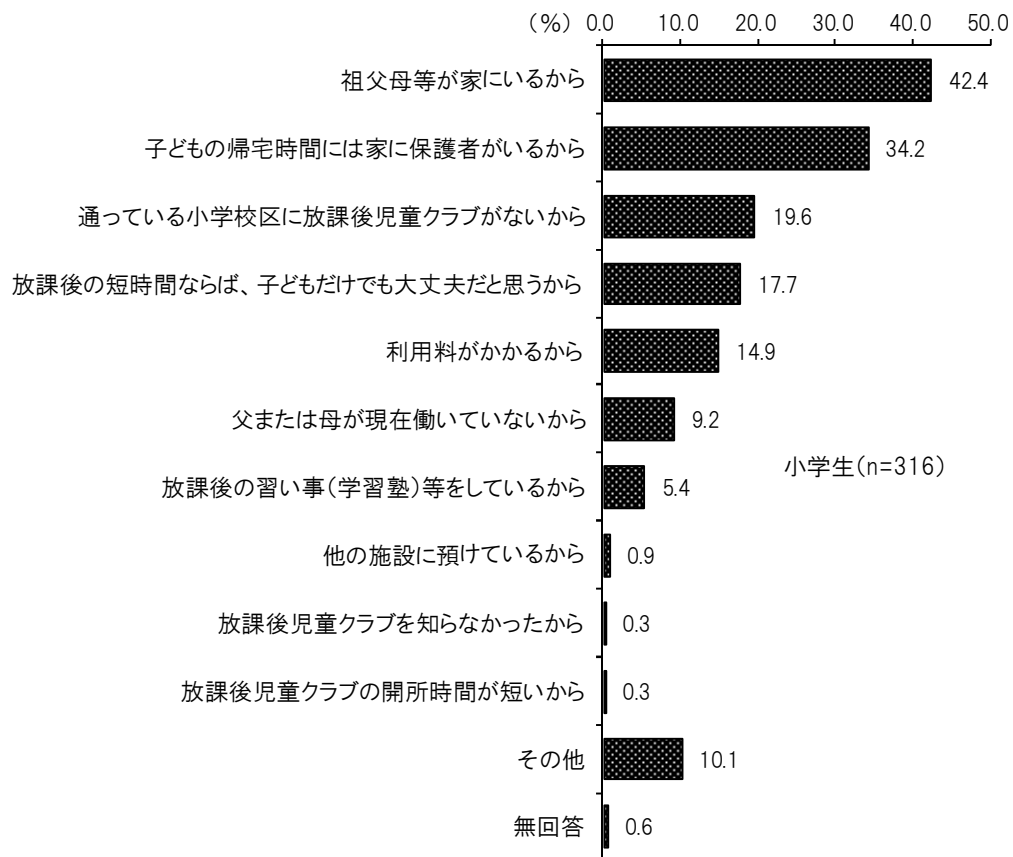
利用者における放課後児童クラブへの要望としては、「施設や設備を改善してほしい」が24.0%と最も多く、次いで「支援内容を充実してほしい」(19.8%)、「盆や年末年始も開いてほしい」(16.7%)、「日曜日・祝日も開いてほしい」(13.5%)と続きます。



4 放課後児童クラブを利用していない理由

小問 17 現在、放課後児童クラブを利用していないのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

現在、放課後児童クラブを利用していない人は7割以上(76.3%)ですが(小問 13)、その理由としては、「祖父母等が家にいるから」が42.4%と最も多く、次いで「子どもの帰宅時には家に保護者がいるから」(34.2%)、「通っている小学校区に放課後児童クラブがないから」(19.6%)、「放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」(17.7%)と続きます。



5 放課後児童クラブの今後の利用希望

小問 18 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(○は1つ)

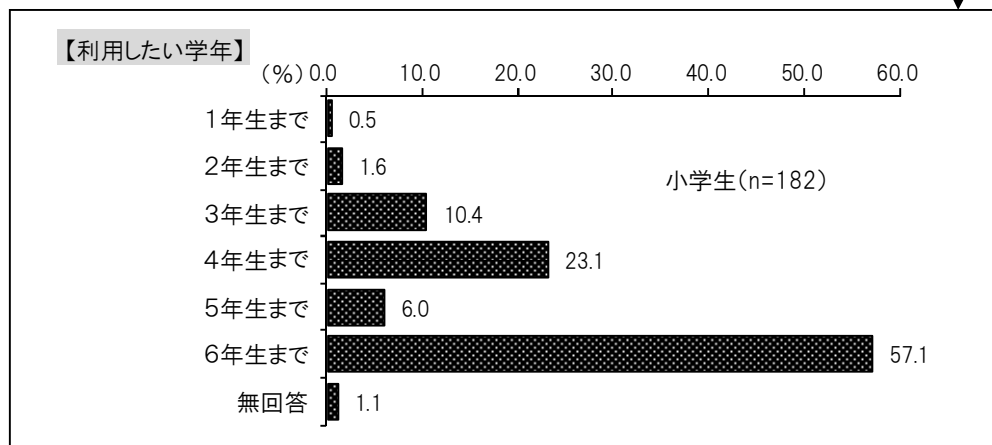
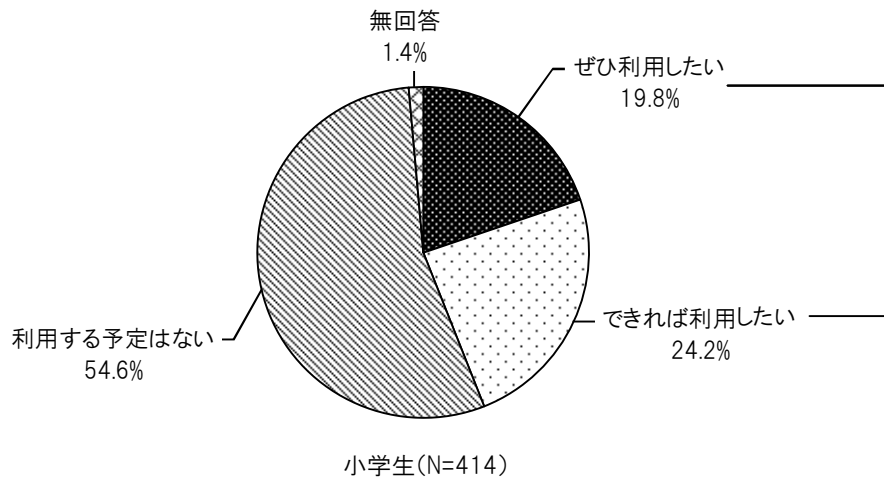
小問 19 放課後児童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。(○は1つ)

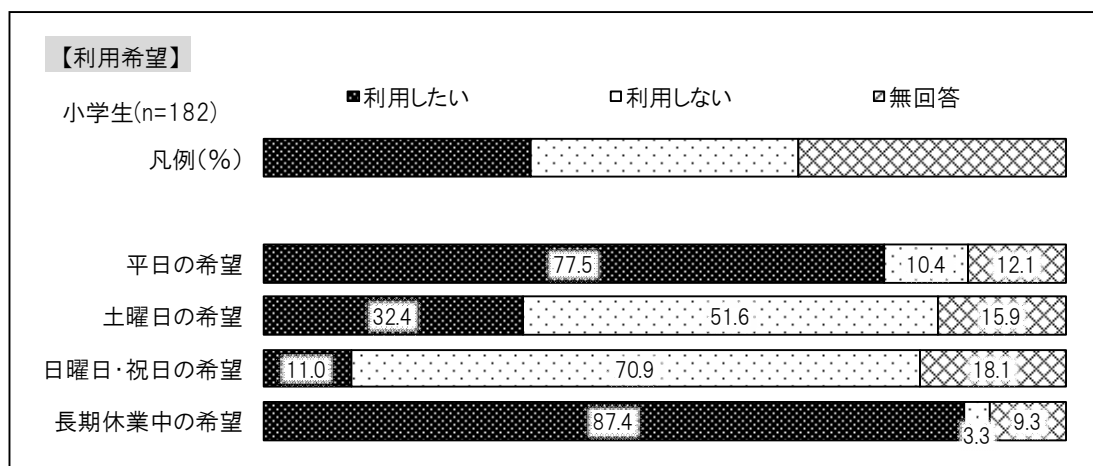
小問 20 今後の希望として、どの程度利用したいですか。

※放課後児童クラブの利用には、一定の利用者負担が発生します。

現在の利用にかかわらず、今後の放課後児童クラブの利用希望については、「ぜひ利用したい」が 19.8%、「できれば利用したい」が 24.2%、合計で4割以上(44.0%)が利用希望を示しています。

利用希望者のうち、利用したい学年は「6年生まで」が最も多く、大半が平日と長期休業中の利用を希望しています。一方、土曜日の希望は約3割(32.4%)、日曜日や祝日の希望は1割程度(11.0%)となっています。





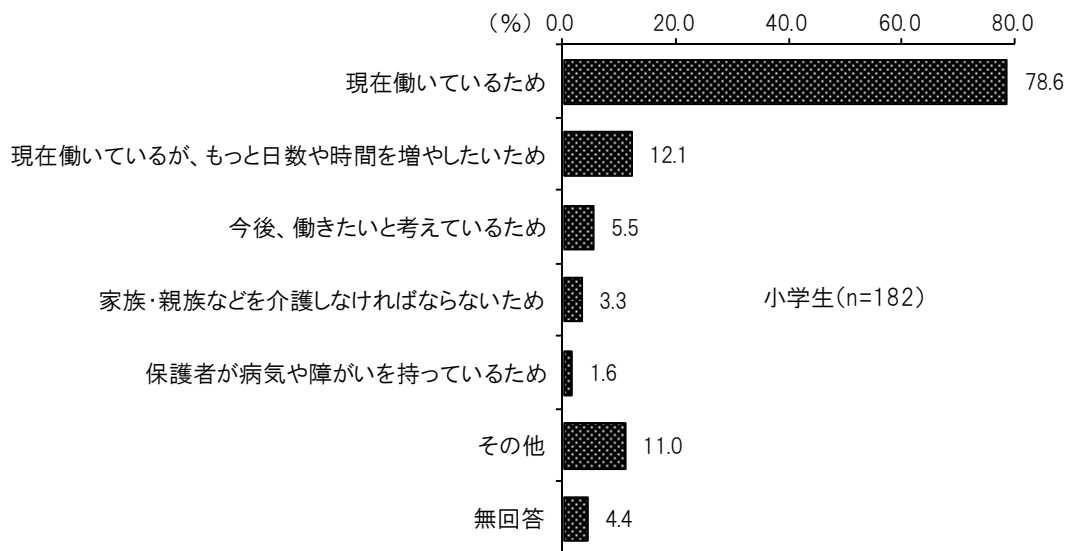
【利用希望日数・時間帯】

単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の希望(週に)	139	4.3	1.0	6.0	下校時から	17時台 25.5% 18時台 68.8% 19時台 4.3%
土曜日の希望(月に)	57	2.6	1.0	5.0	7時台 35.6% 8時台 45.8% 9時台 10.2%	16時台 6.8% 17時台 22.0% 18時台 50.8%
日曜日・祝日の希望(月に)	20	2.2	1.0	4.0	7時台 40.0% 8時台 45.0% 9時台 15.0%	16時台 5.0% 17時台 25.0% 18時台 65.0%
長期休業中の希望(月に)	135	14.5	2.0	30.0	7時台 29.6% 8時台 53.5% 9時台 11.3%	16時台 8.2% 17時台 31.4% 18時台 52.2%

6 放課後児童クラブを利用したい理由

小問 21 今後、放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

放課後児童クラブを利用したい理由としては、「現在働いているため」が約8割(78.6%)と、就労による理由が大半を占めています。



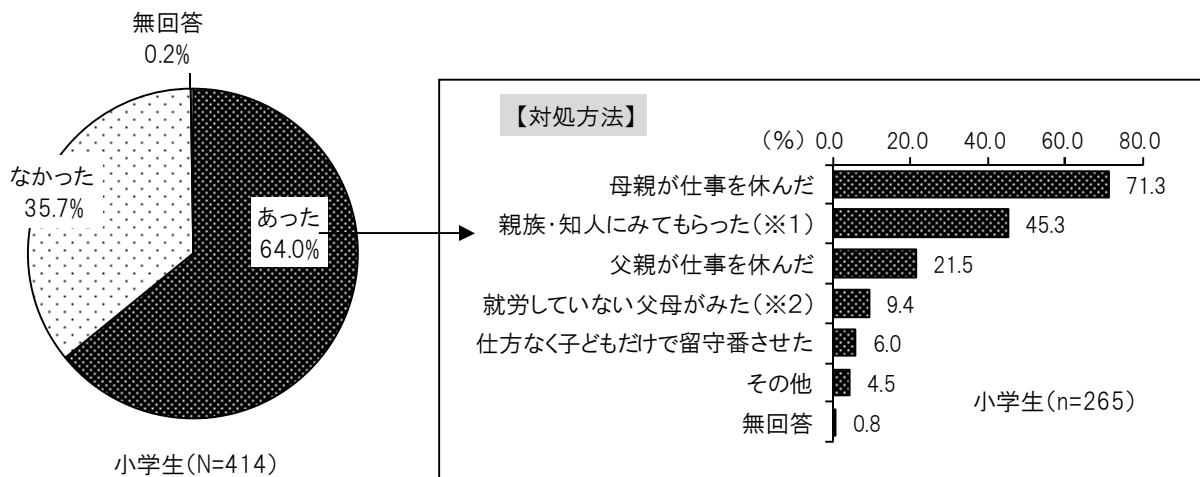
【12】小学生の病気の時の対応について

1 病気やケガの時の対応について

小問 22 最近1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(○は1つ)

小問 23 その時、どのように対処されましたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間、子どもが病気やケガで、学校を休まなければならなかった経験は6割以上(64.0%)みられます。その時は、母親が仕事を休んだり、親族・知人にみてもらったりして対処したケースが多くなっています。



※1:親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった
 ※2:父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

【病気やケガで学校を休んだ日数】

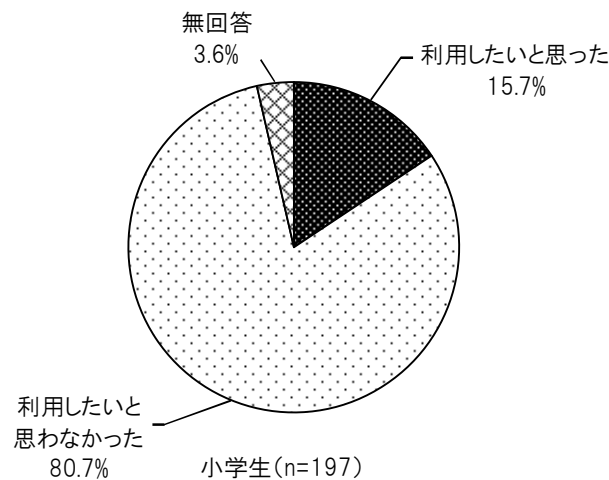
単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
あった	248	4.1	1.0	30.0

2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

小問 24 保護者が仕事を休んだとき、『病児・病後児のための保育施設等^注』を利用したいと思いましたが。(○は1つ)

注:病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

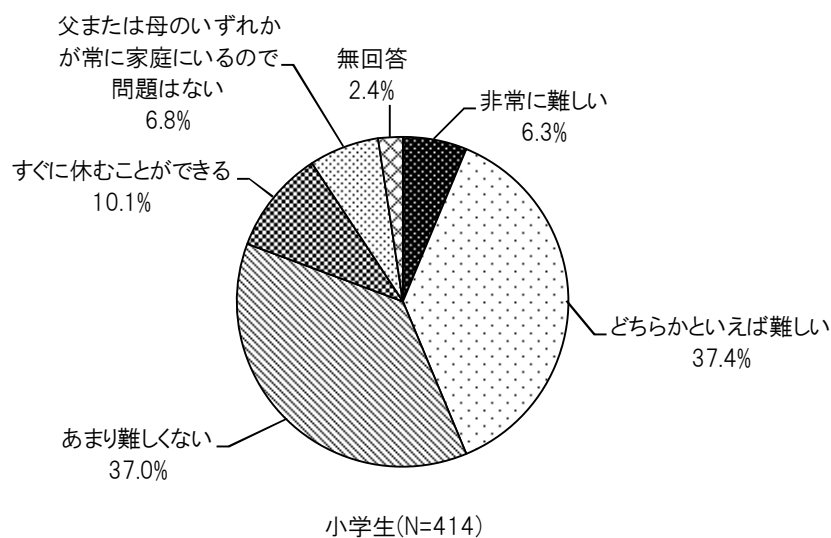
最近1年間、子どもの病気やケガで保護者が仕事を休んだ時の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、15.7%が「利用したいと思った」と回答しており、利用希望日数は平均で2.7日でした。



3 子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むこと

小問 25 お子さんが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことは難しいですか。(○は1つ)

子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことについては、「非常に難しい」が6.3%、「どちらかといえば難しい」が37.4%、合計で4割以上(43.7%)が困難さを示しています。



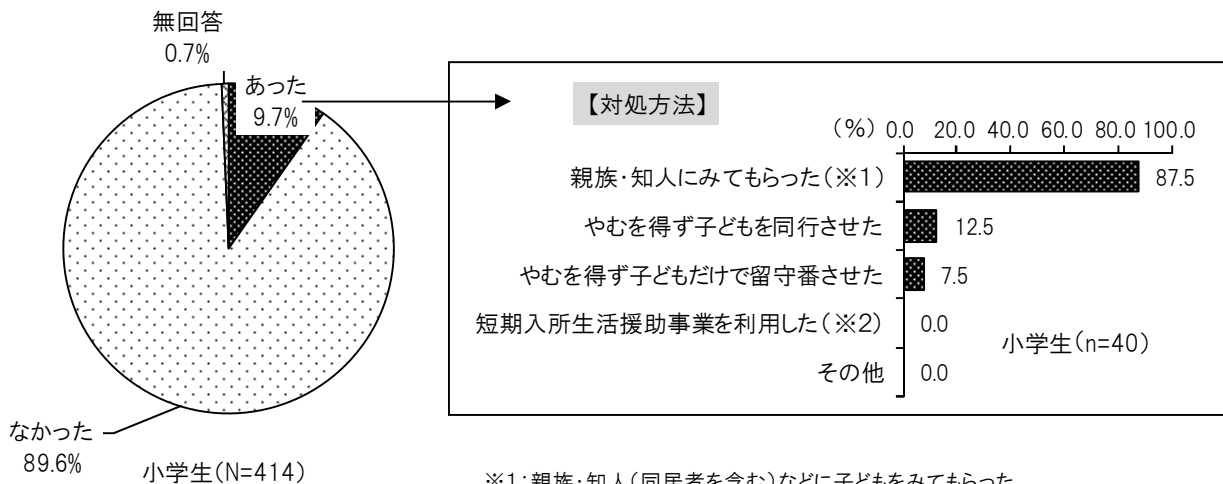
【13】小学生の宿泊を伴う預かりについて

1 宿泊を伴う預かりの有無

小問 26 最近1年間に、私用や冠婚葬祭、保護者の通院や突発的な仕事などの理由で、お子さんを『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ) ※預かり先が見つからなかった場合も含みます。

小問 27 その時、どのように対処されましたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や冠婚葬祭、通院や突発的な仕事などの理由で、『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがあった割合は1割程度(9.7%)みられます。その時の対処方法としては、「親族・知人に子どもをみてもらった」が多数を占めています。



※1:親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった
 ※2:短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した

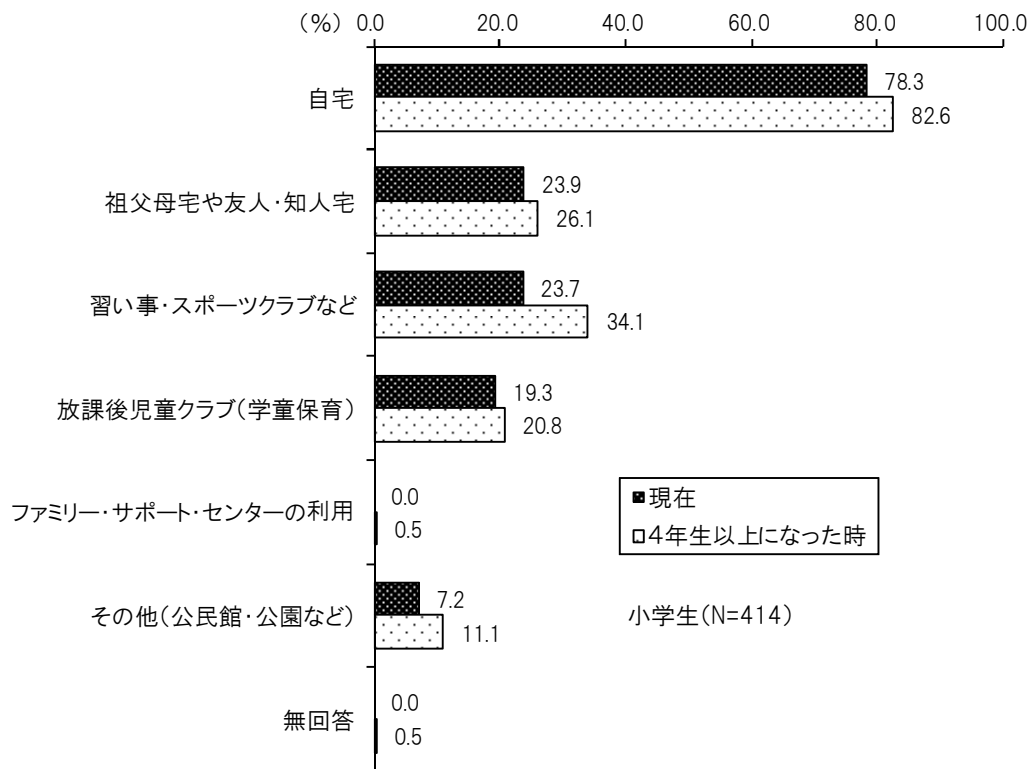
【14】小学生の放課後の過ごし方について

1 放課後を過ごす場所

小問 28 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。（あてはまるものすべてに○）

小問 29 4年生以上になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

放課後の過ごし方としては、現在は「自宅」が最も多く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事・スポーツクラブなど」が続きます。一方、4年生以上になった時の希望では、「習い事・スポーツクラブなど」の割合が特に高くなっています。

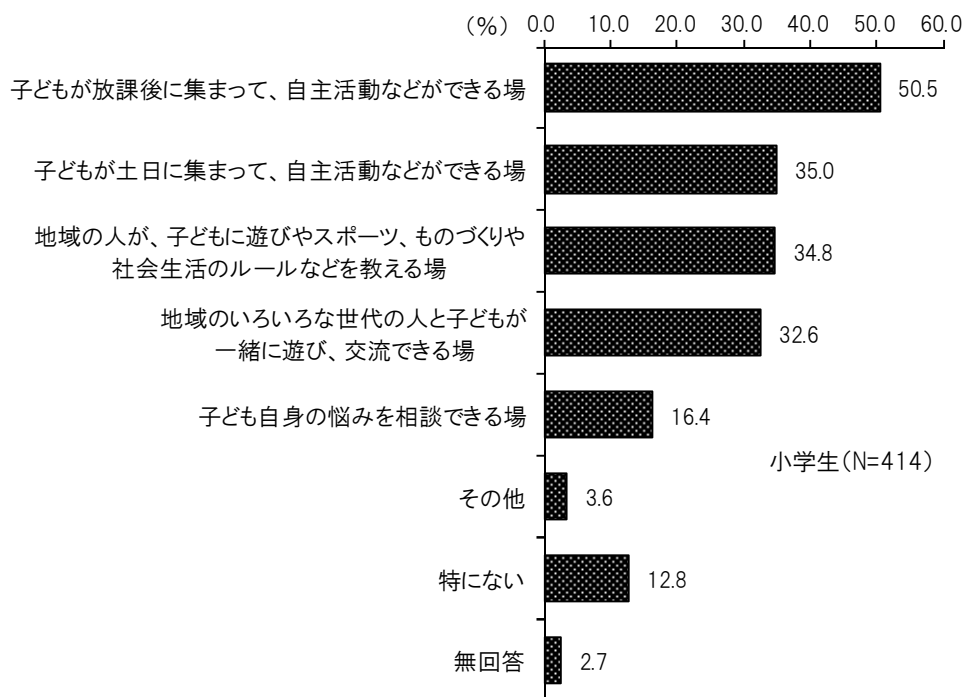


2 子ども同士で過ごさせたい場所

【この質問は、できればお子さんと一緒にお答えください。】

小問 33 身近な地域で、子ども同士が過ごす場所として、どのような場があればよいと思いますか。(〇は3つまで)

子ども同士で過ごさせたい場所としては、「子どもが放課後に集まって、自主活動などができる場」が50.5%と最も多く、次いで「子どもが土日に集まって、自主活動などができる場」(35.0%)、「地域の人々が、子どもに遊びやスポーツ、ものづくりや社会生活のルールなどを教える場」(34.8%)、「地域のいろいろな世代の人と子どもと一緒に遊び、交流できる場」(32.6%)と続きます。

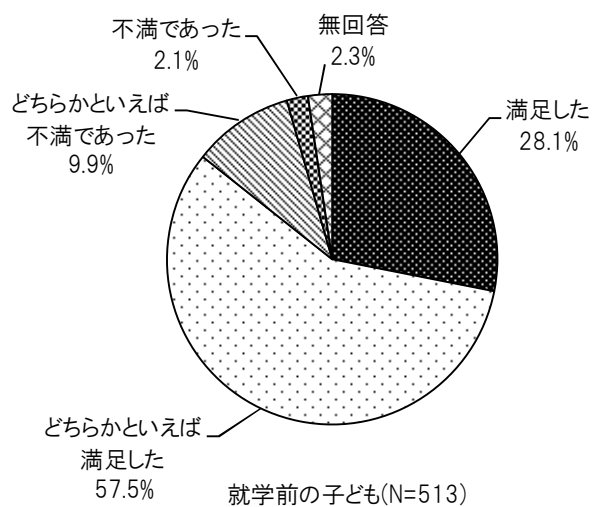


【15】子育て全般について

1 妊娠・出産時の情報提供等に対する満足度

就問 47 お子さんの母親は、お子さんの妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について満足されましたか。(○は1つ)

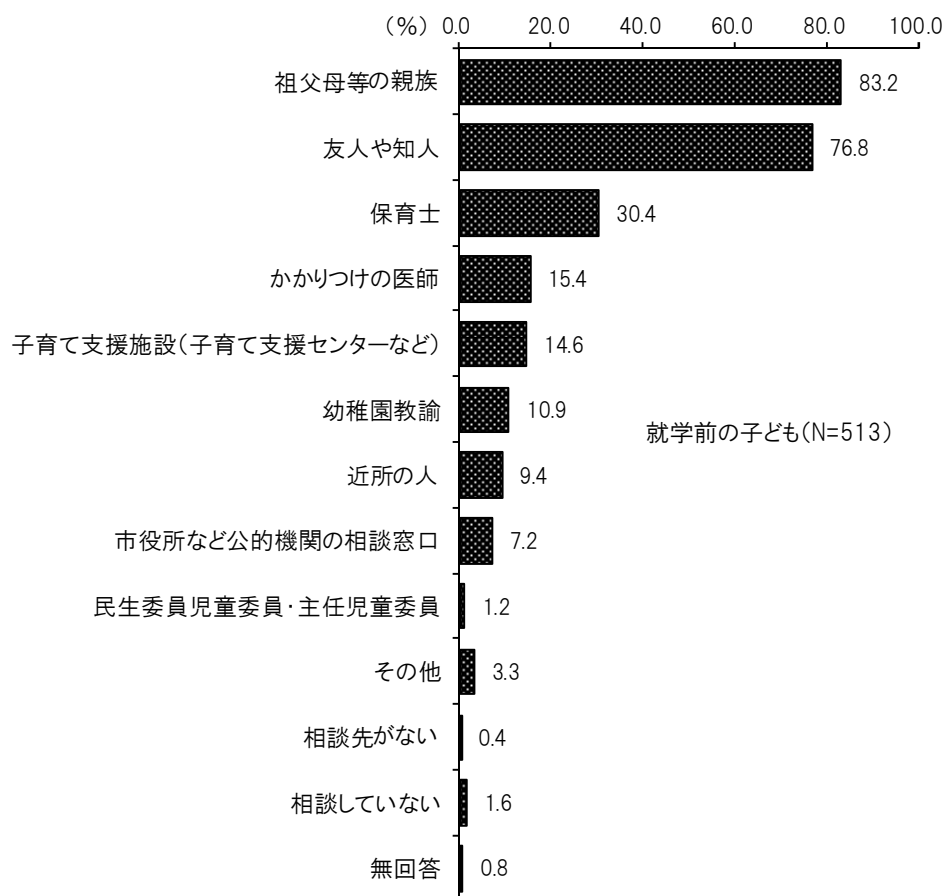
妊娠・出産時の情報提供等については、8割以上が満足したと回答しています（「満足した」の合計85.6%）。



2 子育てについての相談先

就問 48 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。
(あてはまるものすべてに○)

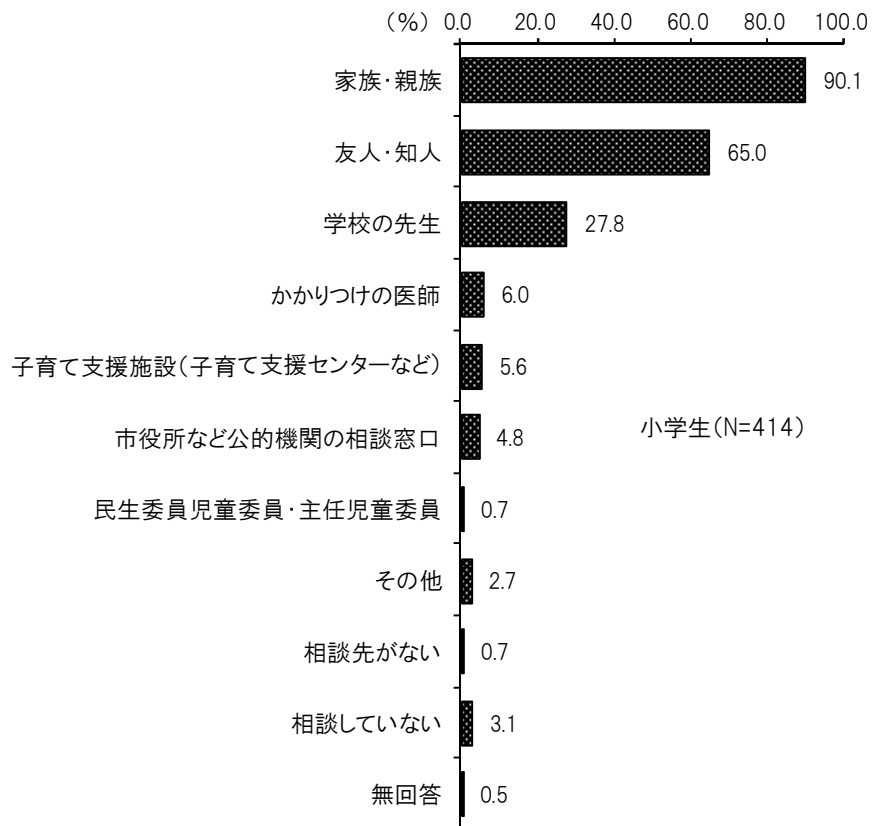
就学前の子どもの保護者における、子育てについての相談先としては、「祖父母等の親族」が83.2%と最も多く、次いで「友人や知人」(76.8%)、「保育士」(30.4%)、「かかりつけの医師」(15.4%)、「子育て支援施設(子育て支援センターなど)」(14.6%)と続きます。



3 悩みごとの相談先

小問 32 あなたの世帯では、日常生活のことで困っていることや悩みごとは、どこに（誰に）相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

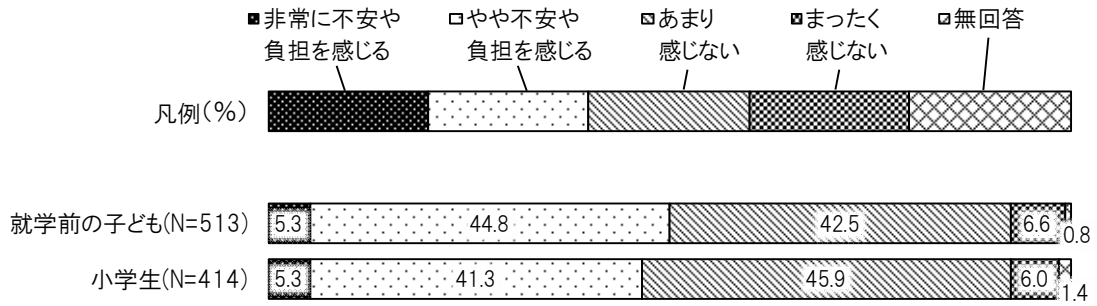
小学生保護者における、悩みごとの相談先としては、「家族・親族」が大半（90.1%）を占めており、次いで「友人・知人」（65.0%）、「学校の先生」（27.8%）と続きます。



4 子育てに関する不安や負担

就問 49 (小問 30) 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。
(○は1つ)

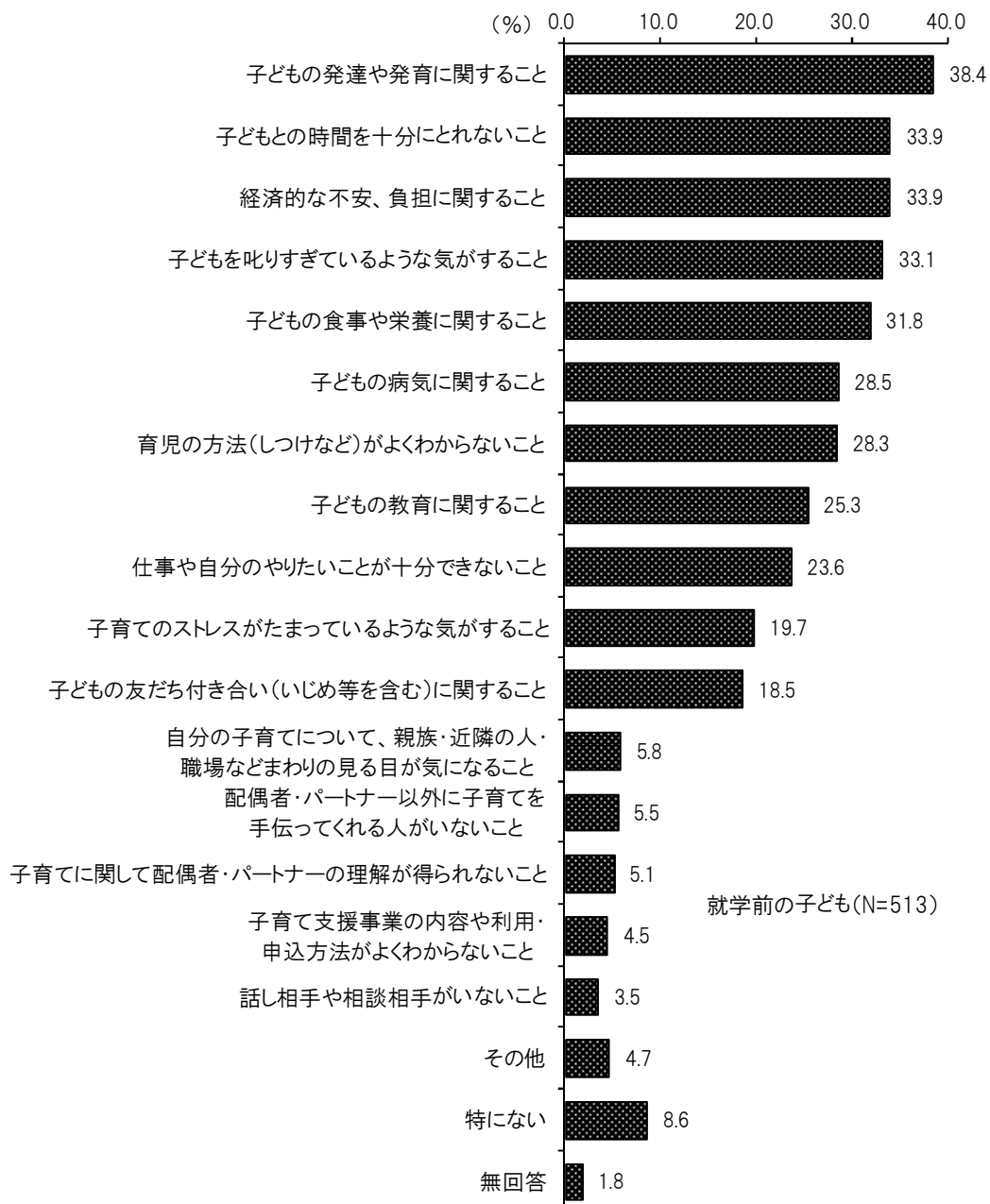
子育てに関して不安や負担を感じる割合は、就学前の子ども、小学生保護者ともに、約半数を占めています。



5 子育てに関する悩み

就問 50 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

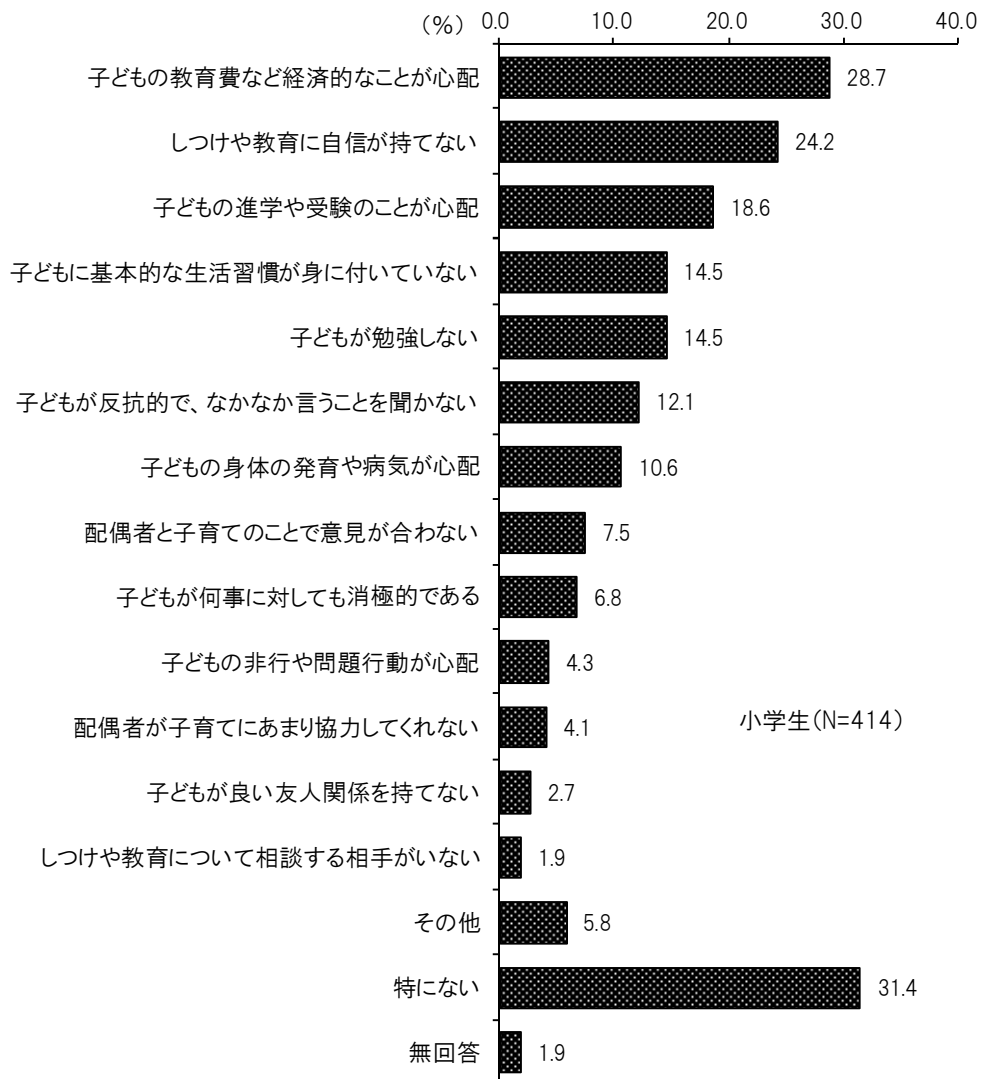
就学前の子どもの保護者における、子育てに関する悩みとしては、「子どもの発達や発育に関すること」が38.4%と最も多く、次いで「子どもとの時間を十分にとれないこと」「経済的な不安、負担に関すること」(各33.9%)、「子どもを叱りすぎているような気がする」(33.1%)、「子どもの食事や栄養に関すること」(31.8%)となっており、多岐にわたっています。



6 子どもに関する悩み

小問 31 お子さんについて、現在悩んでいることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

小学生保護者における、子どもに関する悩みとしては、「子どもの教育費など経済的なことが心配」が28.7%と最も多く、次いで「しつけや教育に自信が持てない」(24.2%)、「子どもの進学や受験のことが心配」(18.6%)、「子どもに基本的な生活習慣が身に付いていない」「子どもが勉強しない」(各14.5%)と続きます。一方、約3割(31.4%)は「特にない」と回答しています。



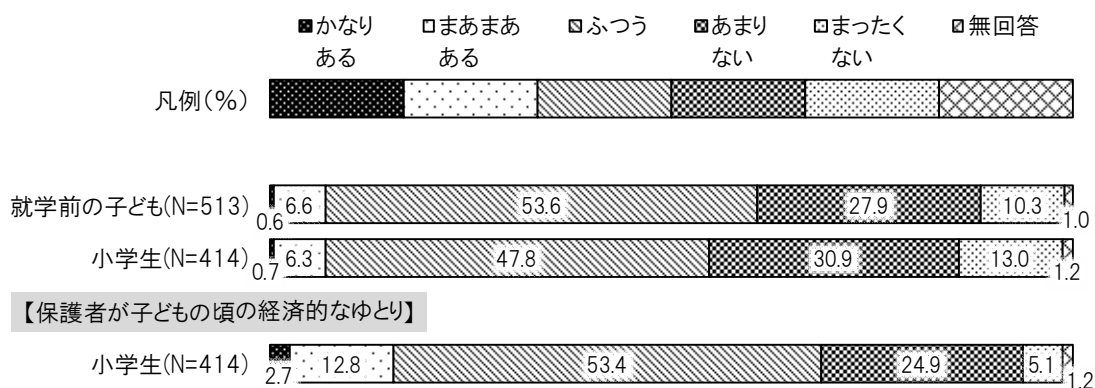
7 経済的なゆとり

就問 53 (小問 34) あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。
(○は1つ)

小問 35 あなたが子どもの頃、生活に経済的なゆとりがありましたか。(○は1つ)

就学前の子ども、小学生保護者ともに、経済的なゆとりがない割合が約4割(「ない」の合計)を占めています。

小学生保護者が子どもの頃の経済的なゆとりについては、3割(「なかった」の合計)が経済的なゆとりがなかったと回答しています。



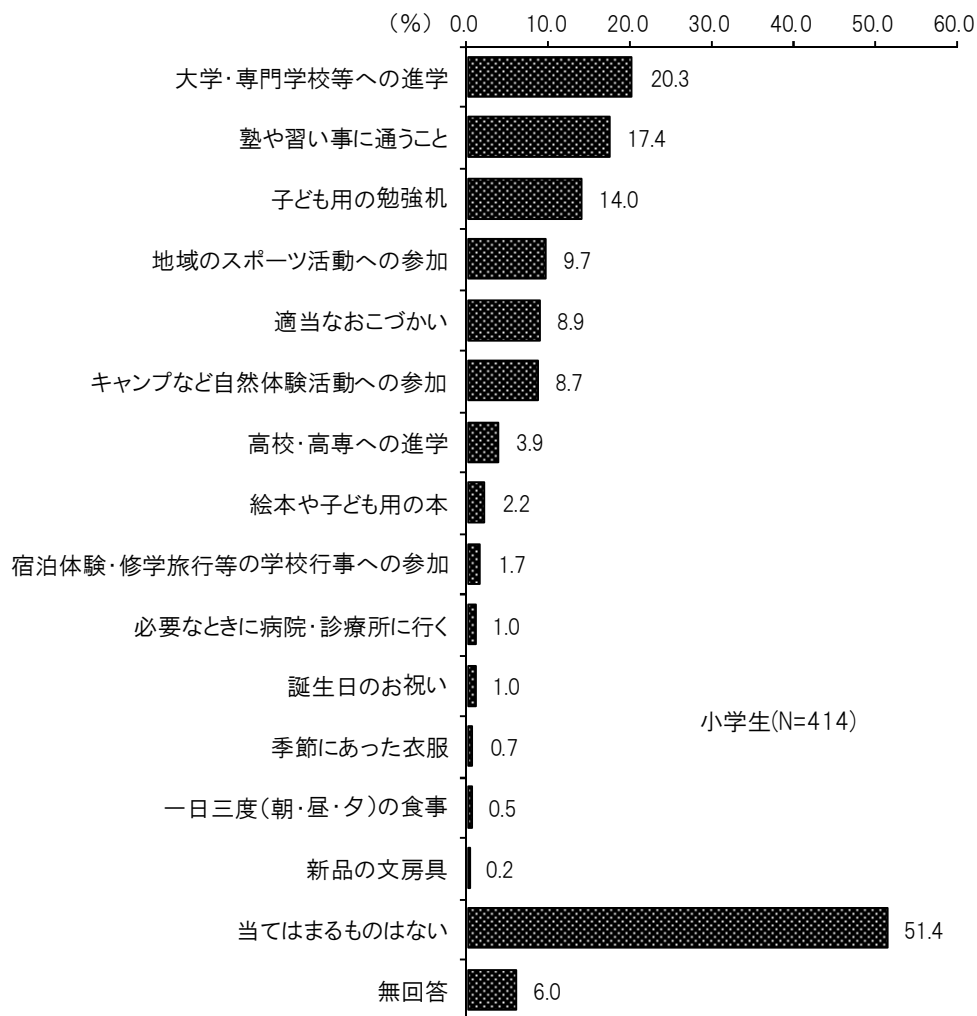
注: 保護者が子どもの頃の経済的なゆとりについては、下記のように読み換えています。

- 「かなりある」→「かなりあった」
- 「まあまあある」→「まあまああった」
- 「あまりない」→「あまりなかった」
- 「まったくない」→「まったくなかった」

8 家庭で子どもに用意できない環境・モノ

小問 37 あなたの家庭では、次のような環境・モノについて、お子さんに用意できていない、または用意できる見込みが無いものがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

小学生のいる家庭で用意できない環境・モノとしては、回答割合が高い順に「大学・専門学校等への進学」(20.3%)、「塾や習い事に通うこと」(17.4%)、「子ども用の勉強机」(14.0%)などとなっています。

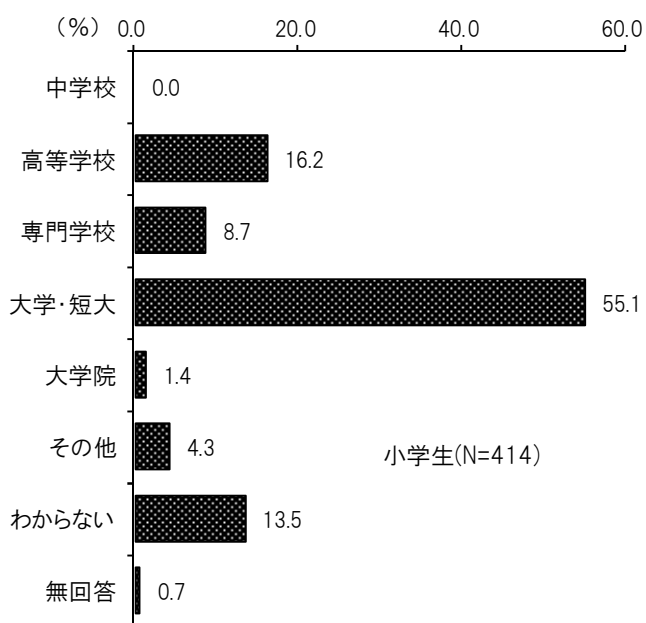


9 理想とする子どもの進学先

小問 38 理想としては、お子さんに将来どの学校まで進んでほしいと思いますか。
(○は1つ)

小学生保護者が理想とする進学先としては、「大学・短大」が半数以上（55.1%）を占め最も多く、次いで「高等学校」（16.2%）、「専門学校」（8.7%）と続きます。

経済的ゆとり別でみると、ゆとりがないと回答した層で、「高等学校」が多くなっています。



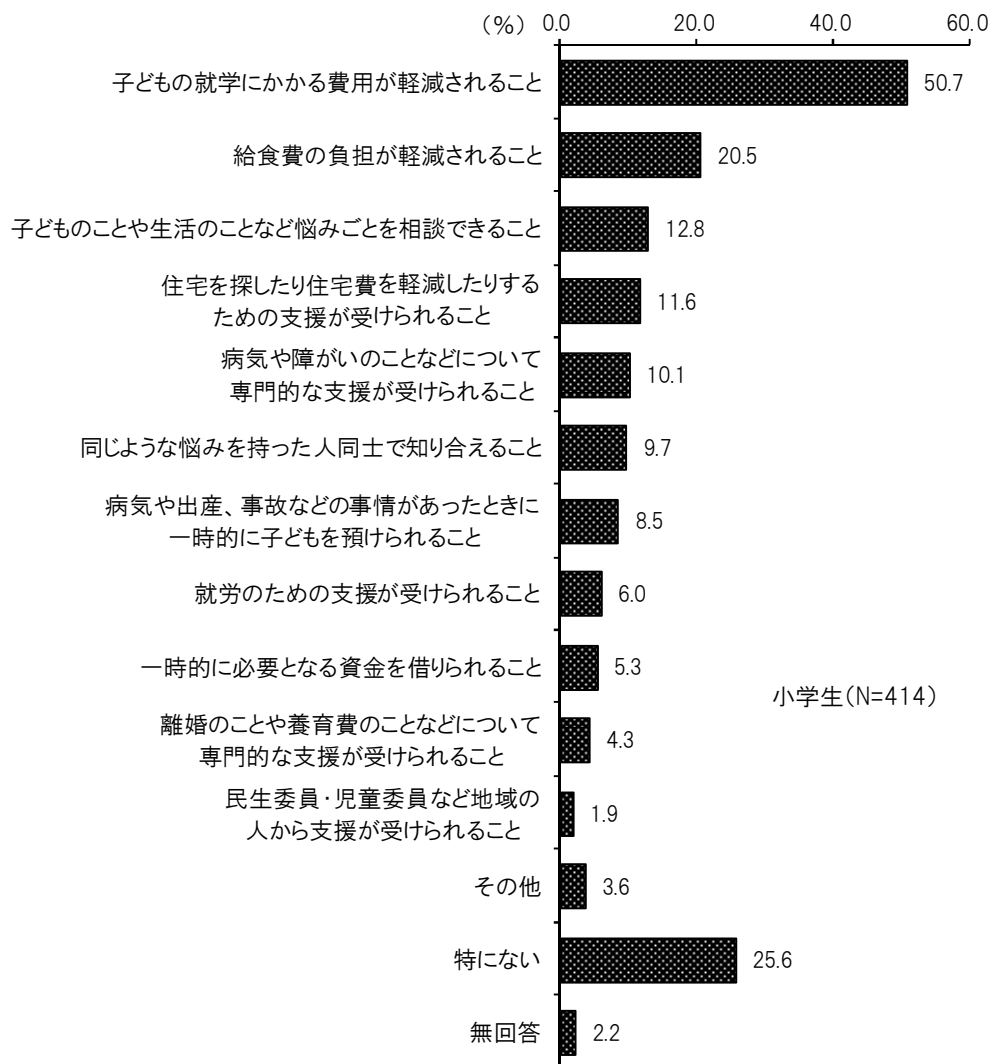
単位 (%)	中学校	高等学校	専門学校	大学・短大	大学院	その他	わからない
小学生(N=414)	0.0	16.2	8.7	55.1	1.4	4.3	13.5
【経済的ゆとり別】							
ある(n=29)	0.0	0.0	6.9	75.9	3.4	3.4	10.3
ふつう(n=198)	0.0	11.1	9.6	62.1	1.5	3.5	11.6
ない(n=182)	0.0	24.7	8.2	45.1	1.1	4.9	15.9

注：表中の「網掛け」は、クロス集計（上表では経済的ゆとり別）において最も高い割合を示しています。
（例／上表の場合、「ある」「ふつう」「ない」のうち最も高い割合に網掛け。）
但し、回答割合が10%未満の項目及び「その他」については網掛けをしていません。
また、「無回答」は表記から省略しています。

10 世帯に必要だと思う支援

小問 39 あなたの世帯にとって現在必要としている、または重要だと思う支援は、どのようなことですか。(〇は3つまで)

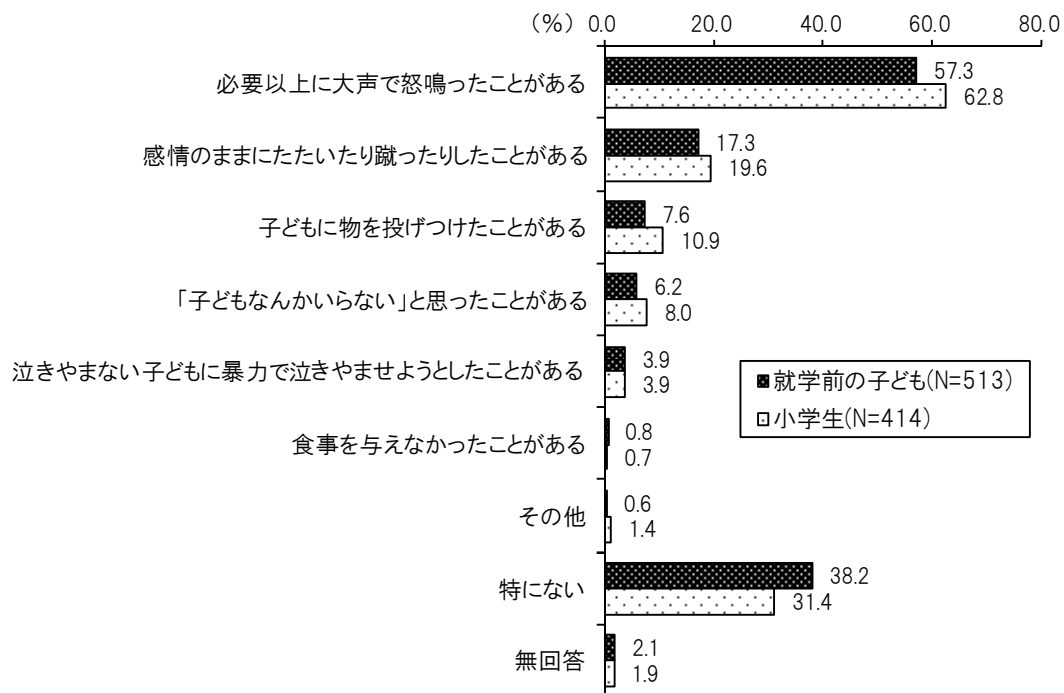
小学生がいる世帯に必要だと思う支援としては、「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」が約半数(50.7%)と最も多く、次いで「給食費の負担が軽減されること」(20.5%)、「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」(12.8%)、「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること」(11.6%)と続きます。



11 子どもへの暴力的言動等

就問 51 (小問 40) あなたは今までに、自分の子どもに対して、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

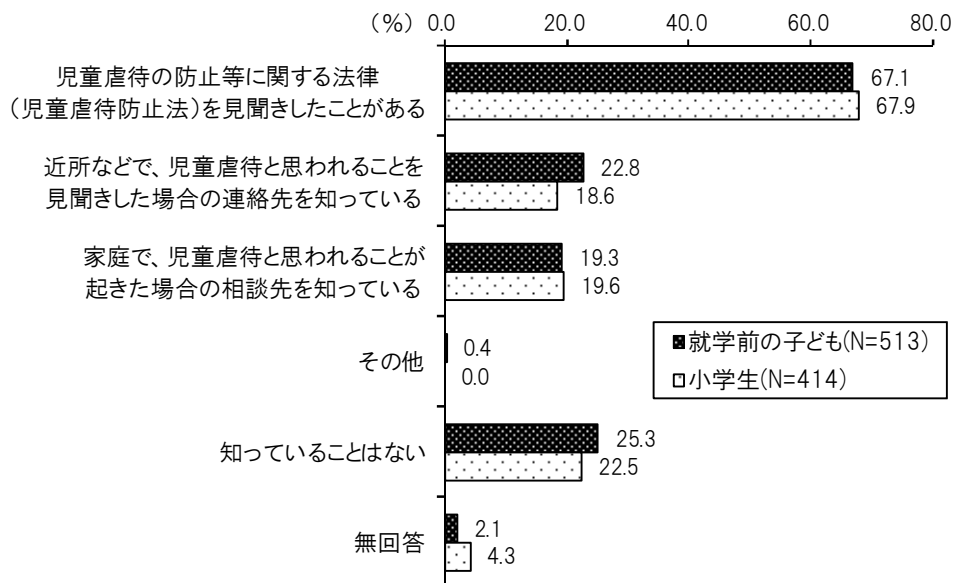
子どもへの暴力的言動等として最も多いのは、就学前の子ども、小学生保護者ともに「必要以上に大声で怒鳴ったことがある」となっています。次いで「感情のままにたたいたり蹴ったりしたことがある」「子どもに物を投げつけたことがある」と続きます。



12 児童虐待について知っていること

就問 52 (小問 41) 次にあげる、児童虐待について知っていることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

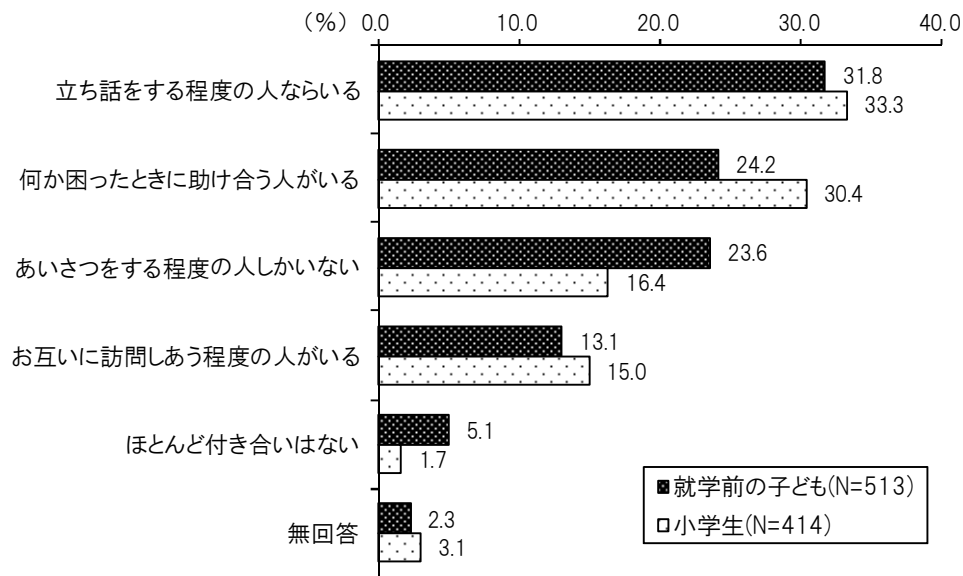
児童虐待について知っていることとしては、就学前の子ども、小学生保護者ともに「児童虐待の防止等に関する法律（児童虐待防止法）を見聞きしたことがある」が7割近くと最も多くなっています。次いで「近所などで、児童虐待と思われることを見聞きした場合の連絡先を知っている」「家庭で、児童虐待と思われることが起きた場合の相談先を知っている」がそれぞれ2割程度となっています。



13 近所の人との付き合い程度

就問 55 (小問 42) お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。
(○は1つ)

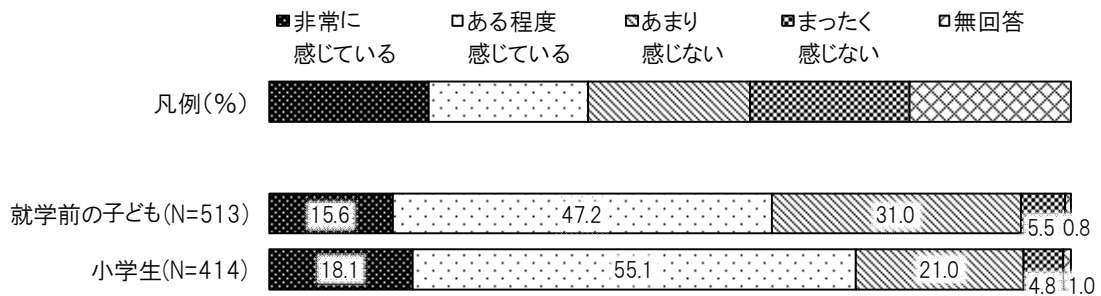
近所の人との付き合い程度については、就学前の子どもの保護者の約3割(31.8%)が、「立ち話をする程度の人ならいる」と回答しており、「あいさつをする程度の人しかいない」の割合は、小学生に比べ高くなっています。一方、小学生保護者では、約3割(30.4%)が「何か困ったときに助け合う人がいる」と回答しています。



14 地域社会からの支援意識

就問 56 (小問 43) 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(〇は1つ)

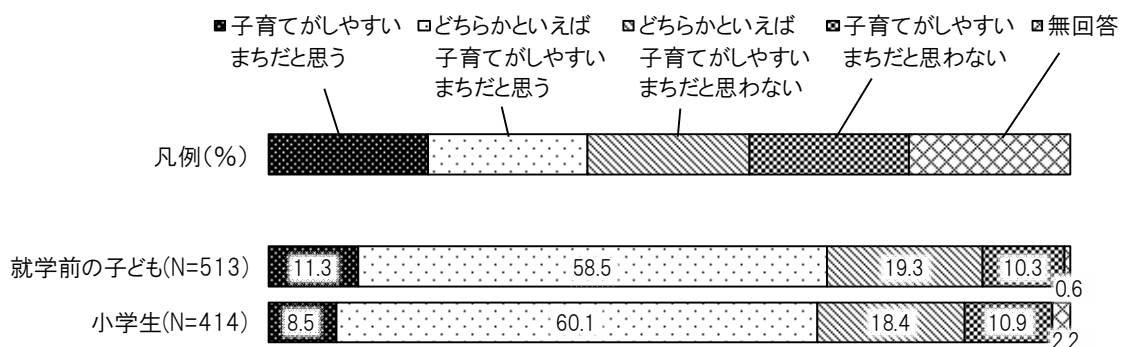
小学生保護者に比べ就学前の子どもの保護者では、地域からの支援を感じないと回答する割合が3割以上を占め高くなっています(「感じない」の合計36.5%)。



15 新見市での子育てのしやすさ

就問 57 (小問 44) 新見市は、子育てしやすいまちだと感じますか。(〇は1つ)

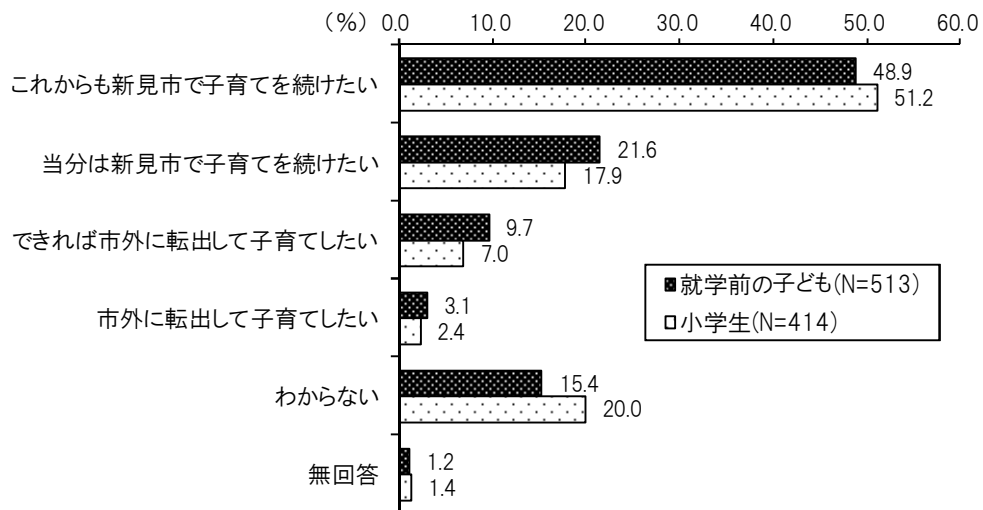
就学前の子ども、小学生保護者ともに、約7割が「子育てがしやすいまち」と感じています。



16 新見市で子育てを続けること

就問 58 (小問 45) あなたは、これからも新見市で子育てを続けたいと思いますか。
(○は1つ)

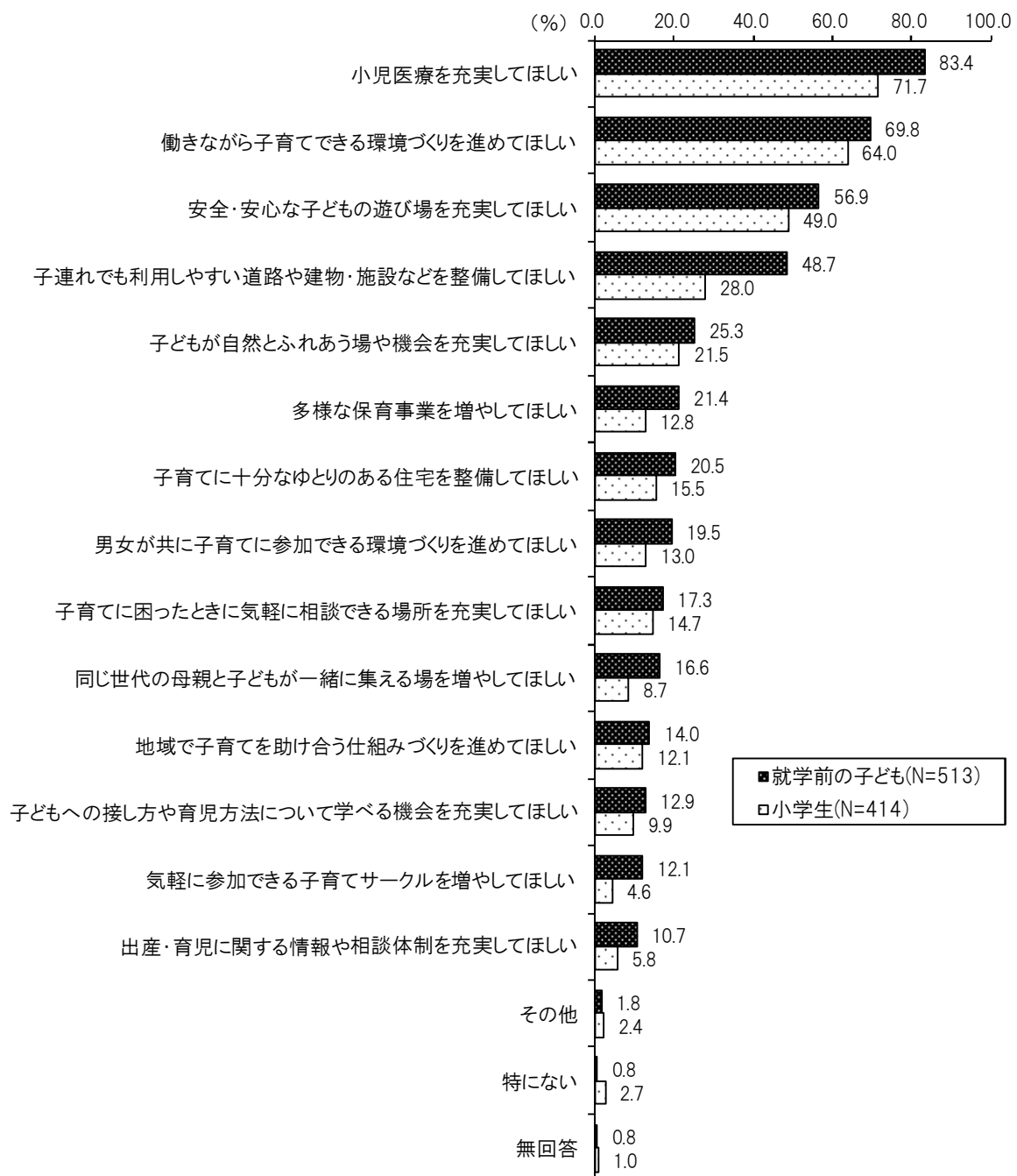
就学前の子ども、小学生保護者ともに、大半が新見市で「子育てを続けたい」と回答しています。



17 子育てしやすい社会のために必要と思う支援策

就問 59 (小問 46) 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすい社会のために必要と思う支援策については、就学前の子ども、小学生保護者ともにほぼ同傾向で、「小児医療の充実」「働きながら子育てできる環境」「遊び場の充実」「子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備」など、多岐にわたる施策の充実が求められています。特に、「小児医療の充実」「子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備」については、就学前の子どもでは小学生の割合を大きく上回っています。



新見市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 就学前の子どものいる世帯用 － ～ 調査ご協力のお願い ～

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本市では、「新見市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、計画の見直しにあたって、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などをおうかがいし、今後、取り組むべき施策を検討する上での基礎的な資料とさせていただきますことを目的として実施するものです。

調査票は個人情報及びプライバシー保護のため無記名としているほか、回答は統計的に集計し、本調査の目的以外に使用することはありません。なお、集計結果は新見市ホームページで公表させていただきます。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 12 月

新見市長 池田 一二三

～ ご記入にあたってのお願い ～

- 1 この調査は、就学前のお子さんのうち一番下のお子さんを対象とした調査です。
- 2 回答は、封筒の宛名のお子さんについて、ご記入ください。
- 3 お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
- 4 回答は、本調査票に直接記入してください。
- 5 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- 6 数字（日数や時間など）をご記入いただく場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。
なお、時間については 24 時間制でご記入ください。（例：午後 1 時 30 分→13：30）
- 7 該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。
- 8 ご不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

【調査の問合せ先】

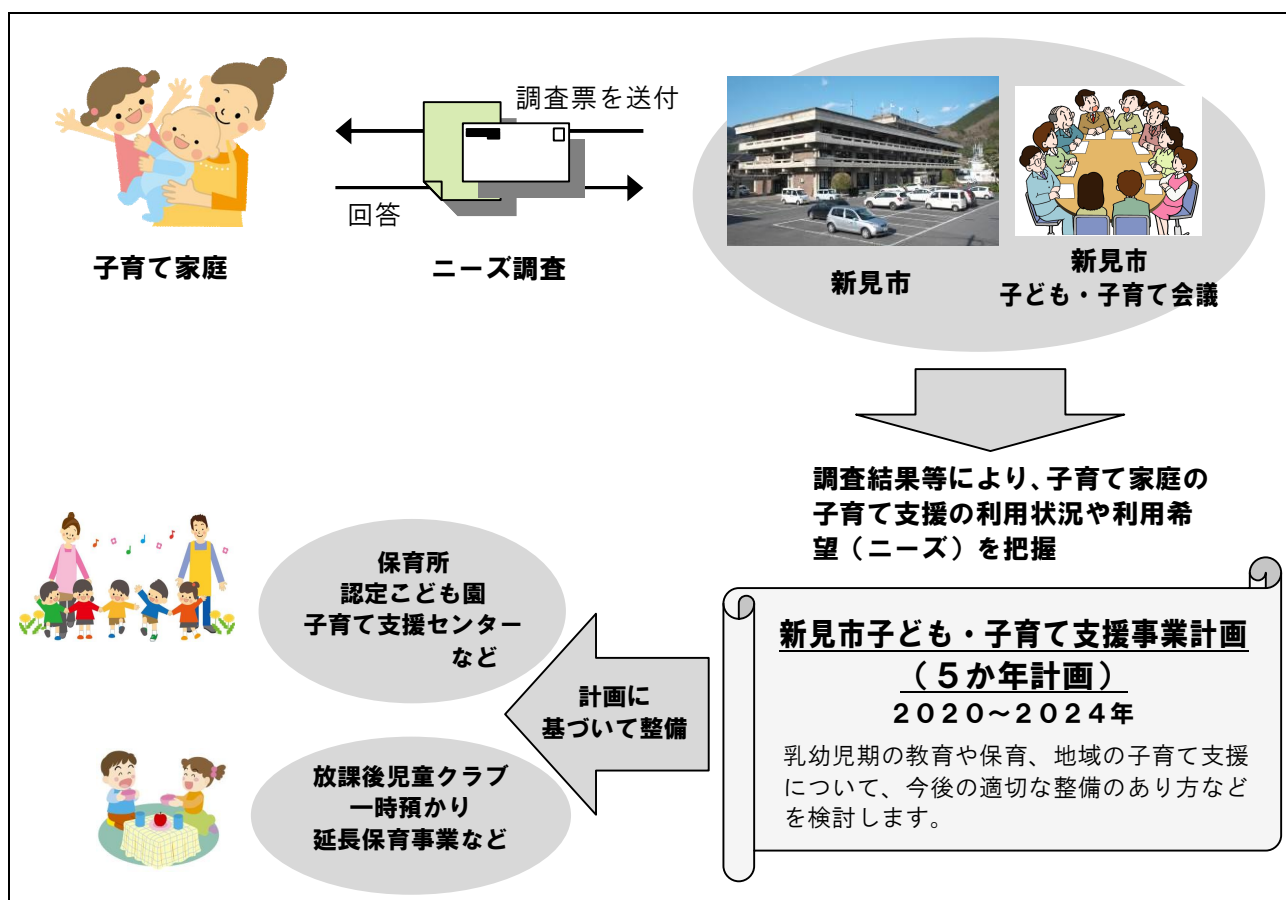
新見市役所 福祉部 こども課 子育て支援係
〒718-8501 新見市新見 310-3（電話：0867-72-6115）



～ 返送方法について ～

保育所や認定こども園 などを通じた配布の場合	同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに） 平成 30 年 12 月 21 日（金）までに施設に返却してください
郵送で届いた場合	同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに） 平成 30 年 12 月 21 日（金）までに投函してください

～いただいた回答は、新見市の子育て支援の充実に生かされます～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）。
幼稚園	学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）。
ファミリー・サポート・センター	育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（援助会員）が会員となり、地域の中で、有償で子育てを助け合う会員組織。
子育て支援センター	親子が集まって過ごしたり、子育ての相談をしたり、情報収集する場のこと。【にいみ子育てカレッジ（新見公立大学内）】
一時保育	保育所などに通っていない集団保育が可能な1歳3か月から就学前までの子どもを対象とし、保育所及び認定こども園で一時的に保育を行う事業。
預かり保育	幼稚園、認定こども園（短時間保育）に通っている子どもを対象とし、通常保育終了時から18時まで預かる事業。

1 お子さんご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたのお住まいの地区（小学校区）はどちらですか。（○は1つ）

1 思誠	4 井倉	7 上市	10 刑部	13 本郷	16 矢神
2 高尾	5 草間台	8 西方	11 神郷北	14 萬歳	17 野馳
3 新見南	6 塩城	9 千屋	12 神代	15 新砥	

※わからない場合は、住所をお書きください。（新見市 _____）

問2 宛名のお子さんの満年齢と生年月をお答えください。（○は1つ）

①満年齢	1 <u>0</u> 歳 <input type="text"/> か月	3 <u>2</u> 歳	5 <u>4</u> 歳	7 <u>6</u> 歳
	2 <u>1</u> 歳	4 <u>3</u> 歳	6 <u>5</u> 歳	
②生年月	平成_____年_____月 生まれ			

問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。（数字を記入）

お子さんの人数	(_____) 人
---------	-------------

問4 宛名のお子さん（以下「お子さん」という。）からみて、あなた（この調査票にご回答いただく方）の続柄、年齢、出身地をお答えください。（○は1つずつ）

①あなたの続柄	1 父親	2 母親	3 その他 (_____)
②あなたの年齢	1 19歳以下	3 30～39歳	5 50～59歳
	2 20～29歳	4 40～49歳	6 60歳以上
③あなたの出身地	1 新見市	2 新見市以外の岡山県内	3 県外

問5 あなたに配偶者はいらっしゃいますか。（○は1つ）

1 いる	2 いない
------	-------

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。

※続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

1 父母ともに	3 主に母親	5 その他 (_____)
2 主に父親	4 主に祖父母	

問7 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 緊急時や用事がある時に祖父母等の親族に預かってもらえる
3 日常的に友人・知人に預かってもらえる
4 緊急時や用事がある時に友人・知人に預かってもらえる
5 預かってもらえる人はいない

2 お子さんの父親の就労状況についておうかがいします。

問8 お子さんの父親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問11へ
- 6 これまで働いたことがない → 問11へ
- 7 父親はいない → 問13へ

問9 【問8で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は24時間表記 (例：午後6時30分→18:30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注2：育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



問8で3～4（パート・アルバイト）の方は問10へ、それ以外の方は問13へお進みください

問10 【問8で「3～4」と回答した方に】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。(○は1つ)

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問13へお進みください

問11 【問8で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年より先）働きたい→（末子が 歳になったくらい）
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）→ 問13へ

問 12 【問 11 で「1～2」と回答した方に】どのような形態で働きたいとお考えですか。
(○は1つ)

- | | |
|---|---|
| 1 | フルタイムで働きたい |
| 2 | パート・アルバイト等で働きたい→(1週当たり <input type="text"/> 日で、1日当たり <input type="text"/> 時間) |

3 お子さんの母親の就労状況についておうかがいします。

問 13 お子さんの母親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- | | |
|---|---|
| 1 | フルタイムで働いている |
| 2 | フルタイムだが産休・育休・介護休業中である |
| 3 | パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働いている |
| 4 | パート・アルバイト等(フルタイム以外)だが産休・育休・介護休業中である |
| 5 | 以前は働いていたが現在は働いていない → 問 16 へ |
| 6 | これまで働いたことがない → 問 16 へ |
| 7 | 母親はいない → 問 18 へ |

問 14 【問 13 で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は 24 時間表記 (例：午後 6 時 30 分→18 : 30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注 1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注 2：産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注 3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



問 13 で 3～4 (パート・アルバイト) の方は問 15 へ、それ以外の方は問 18 へお進みください

問 15 【問 13 で「3～4」と回答した方に】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)へ転換したいですか。(○は1つ)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 希望があり、フルタイムになれる見込みがある |
| 2 | 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い |
| 3 | 希望はない(パート・アルバイト等のままで良い) |
| 4 | 仕事をやめて子育てや家事に専念したい |



次は問 18 へお進みください

問 16 【問 13 で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら(1年以上先)働きたい→(末子が 歳になったくらい)
- 3 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい) → 問 18 へ

問 17 【問 16 で「1～2」と回答した方に】どのような形態で働きたいとお考えですか。
(○は1つ)

- 1 フルタイムで働きたい
- 2 パート・アルバイト等で働きたい→(1週当たり 日で、1日当たり 時間)

4 お子さんの保育所や認定こども園などの平日の利用についておうかがいします。

問 18 お子さんは、平日、保育所や認定こども園などの子育て支援施設や預かり保育などの事業を定期的に利用していますか。(○は1つ)

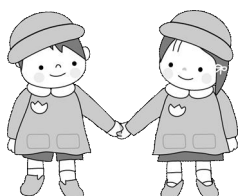
- 1 利用している → 問 20 へ
- 2 利用していない

問 19 【問 18 で2と回答した方に】現在、子育て支援施設や預かり保育などの事業を利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 保護者が働いていないから
- 2 子どもを預かってくれる(面倒をみってくれる)人がいるから
- 3 施設に空きがなかったため(待機している)
- 4 経済的な理由で利用できない
- 5 延長・夜間等の利用する時間帯や条件が合わなかったため
- 6 施設や事業の質・場所などに納得できる事業がないから
- 7 子どもがまだ小さいため
- 8 子どもの教育や発達のことを考えて
- 9 その他()



次は問 21 へお進みください



問 20 【問 18 で 1 と回答した方に】

- ① 現在、どの子育て支援施設や事業を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)
- ② 利用している施設や事業についておうかがいします。現在1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、今後の希望としては、どの程度利用したいですか。それぞれの枠内に具体的な数字でお答えください。

	①利用している施設等に○印→	②利用している施設等(①で○印をつけた項目)について 現在の利用状況と、今後の利用希望についてご記入ください。				
			1週当たり利用日数	1日当たり利用時間	何時から何時まで 注：24時間制で記入	
					(記入例) 8:30	(記入例) 18:00
(1)認可保育所 (新見市立の保育所)	1	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(2)認定こども園	2	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(3)幼稚園	3	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(4)認定こども園などの預かり保育	4	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(5)認可外の保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	5	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(6)事業所内保育施設	6	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(7)その他 ()	7	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:

問 24 2019 年 10 月以降、3 歳から 5 歳までの子どもたちの幼児教育・保育の無償化が予定されています。現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、無償または上限付きの補助となった場合、利用してみたい子育て支援施設や事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 認可保育所（新見市立の保育所）
- 2 認定こども園
- 3 幼稚園
- 4 認定こども園などの預かり保育
- 5 認可外の保育施設（企業主導型保育施設を含む）
- 6 事業所内保育施設

5 子育て広場などの利用についておうかがいします。

問 25 お子さんは「市内の地域子育て支援拠点事業（「子育て広場」や「にこたん」）」を利用していますか。(○は1つ)

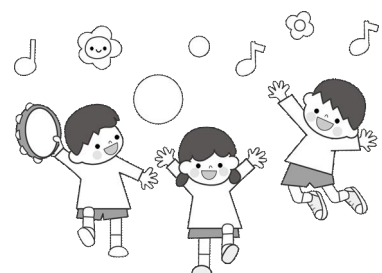
- 1 利用している → (週に 回くらい、または月に 回くらい) → **問 27 へ**
- 2 利用していない → **問 26 へ**

問 26 【問 25 で「2」と回答した方に】利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1 近くにない | 6 子どもが小さい |
| 2 時間・日にちが合わない | 7 他の保護者との交流が苦手 |
| 3 交通手段がない | 8 知らなかった |
| 4 駐車場がない | 9 特に理由はない |
| 5 就園しているため必要ない | 10 その他 (<input type="text"/>) |

問 27 今後「市内の地域子育て支援拠点事業（「子育て広場」や「にこたん」）」を利用してみたいと思いますか。(○は1つ) ※原則、利用者負担はありません。

- 1 今後利用したい → (週に 回くらい、または月に 回くらい)
- 2 今後利用日数を増やしたい → (週に 回くらい、または月に 回くらい)
- 3 利用しない



6 土日や長期の休みの期間中の保育所や認定こども園などの利用希望についておうかがいします。

問 28 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、保育所や認定こども園などの子育て支援施設や、一時保育などの事業を利用したいと思いますか。(○は1つずつ)

※1 これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※2 現在、新見市では実施していない事業もあります。

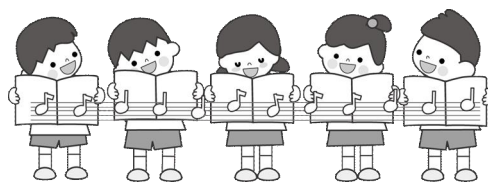
土曜日	1 ほぼ毎週利用したい 2 月に1～2回は利用したい 3 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯 (例) 8:30～18:00 [] : [] から [] : [] まで
日曜日 祝日	1 ほぼ毎週利用したい 2 月に1～2回は利用したい 3 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯 (例) 8:30～18:00 [] : [] から [] : [] まで

問 29 【現在「子育て支援施設や事業」を利用している方におうかがいします(問18で「1」と回答した方)。それ以外の方は問30へお進みください】 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間中に、保育所や認定こども園などの子育て支援施設や、預かり保育などの事業を利用したいと思いますか。(○は1つ)

※1 これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※2 現在、新見市では実施していない事業もあります。

1 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 2 休みの期間中、週に数日利用したい 3 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯 (例) 8:30～18:00 [] : [] から [] : [] まで
---	--



8 お子さんの一時預かりなどについておうかがいします。

問 34 保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを、一時的にどこかに預けなければならない場合、一時的に預かってもらえるサービスなどを利用していますか。利用している場合、その時の日数は1年間でおよそ何日くらいですか。(あてはまるものすべてに○)

1	一時保育を利用している	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
2	認定こども園などの預かり保育を利用している	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
3	ファミリー・サポート・センターを利用している	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
4	ベビーシッターを利用している	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
5	その他 (<input type="text"/>) を利用している	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
6	いずれも利用していない			

問 35 今後、お子さんを一時的に預かってもらえる事業を利用したいと思いますか。
(○は1つ) ※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1	利用したい	2	利用する必要はない → 問 37 へ
---	-------	---	---------------------------

問 36 【問 35 で「1」と回答した方に】一時的に預かってもらえる事業の利用には、どのような場面が想定されますか。また、その時の日数は何日くらいと想定されますか。(あてはまるものすべてに○)

1	私用(買物、子どもや親の習い事等)やリフレッシュ目的	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
2	冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
3	不定期・突発的な仕事	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)
4	その他 (<input type="text"/>)	→ (年に約	<input type="text"/>	日くらい)



問 40 その後、小学校高学年（4～6年生）になった場合はいかがですか。先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1	自宅	→	(週に <input type="text"/> 日くらい)
2	祖父母宅や友人・知人宅	→	(週に <input type="text"/> 日くらい)
3	習い事・スポーツクラブなど	→	(週に <input type="text"/> 日くらい)
4	放課後児童クラブ(学童保育)	→	(週に <input type="text"/> 日くらい、また、下校時から <input type="text"/> : <input type="text"/> 時まで)
5	ファミリー・サポート・センターの利用	→	(週に <input type="text"/> 日くらい)
6	その他(公民館・公園など)	→	(週に <input type="text"/> 日くらい)

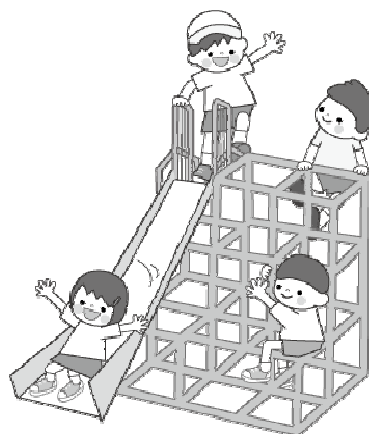


問 39 又は問 40 で 4 と回答した方は問 41 へ、それ以外の方は問 42 へお進みください

問 41 【問 39 又は問 40 で「4」と回答した方におうかがいします。】お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間中に、放課後児童クラブ(学童保育)を利用したいと思いませんか。(○は1つつつ)

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回は利用したい 3. 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯(例) 8:30～18:00 <input type="text"/> : <input type="text"/> から <input type="text"/> : <input type="text"/> まで
日曜日 祝日	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回は利用したい 3. 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯(例) 8:30～18:00 <input type="text"/> : <input type="text"/> から <input type="text"/> : <input type="text"/> まで
夏休み・冬 休みなどの 長期休業中	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回は利用したい 3. 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯(例) 8:30～18:00 <input type="text"/> : <input type="text"/> から <input type="text"/> : <input type="text"/> まで



11 育児休業についておうかがいします。

問 42 お子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

- 1 取得した(取得中である) → (子どもが 歳 か月になるまで)
- 2 取得していない
- 3 働いていなかった

問 43 お子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

- 1 取得した(取得中である) → (子どもが 歳 か月になるまで)
- 2 取得していない →
- 3 働いていなかった →

問 44 【問 43 で「1」と回答した方に】育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

- 1 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2 現在も育児休業中である
- 3 育児休業中に離職した



問 45 【問 43 で「2」と回答した方に】母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 仕事が忙しかったから
- 2 産休後、仕事に早く復帰したかったから
- 3 仕事に戻るのが難しそうだったから
- 4 昇給・昇格などが遅れそうだったから
- 5 収入減となり、経済的に苦しくなるから
- 6 子どもを預けることができたから
- 7 配偶者が育児休業制度を利用したから
- 8 制度を利用する必要がなかったから
- 9 子育てや家事に専念するため退職したから
- 10 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)から
- 11 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから
- 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから
- 13 育児休業を取得できることを知らなかったから
- 14 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職したから
- 15 自営業だったため
- 16 その他 ()

問 46 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 家族の理解と協力
- 2 子育てに関する職場の理解
- 3 育児休業の延長や育児休業手当の支給
- 4 労働時間の短縮やフレックスタイム制などの導入
- 5 自宅で仕事をすることができる在宅勤務制度の導入
- 6 子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入
- 7 出産・育児のために退職した人の再雇用促進
- 8 保育所における保育時間の延長
- 9 学童保育などの充実
- 10 その他 ()

12 子育て全般についておうかがいします。

問 47 お子さんの母親は、お子さんの妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について満足されましたか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 満足した | 3 どちらかといえば不満であった |
| 2 どちらかといえば満足した | 4 不満であった |

問 48 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 7 民生委員児童委員・主任児童委員 |
| 2 友人や知人 | 8 市役所など公的機関の相談窓口 |
| 3 近所の人 | 9 かかりつけの医師 |
| 4 子育て支援施設(子育て支援センターなど) | 10 その他 () |
| 5 保育士 | 11 相談先がない |
| 6 幼稚園教諭 | 12 相談していない |

問 49 子育てに関して、不安や負担を感じることはありませんか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------|
| 1 非常に不安や負担を感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや不安や負担を感じる | 4 まったく感じない |



問 53 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1 かなりある | 3 ふつう | 5 まったくない |
| 2 まあまあある | 4 あまりない | |

問 54 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」について、昨年1年間(平成29年1月1日~12月31日)は、およそいくらでしたか。(○は1つ)

- ※1 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた金額をお答えください。
※2 収入には、働いて得た給料だけではなく、株式配当や副収入等も含めます。
※3 但し、収入には、公的な援助手当は含めないものとします。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 125万円未満 | 8 400~500万円未満 |
| 2 125~150万円未満 | 9 500~600万円未満 |
| 3 150~200万円未満 | 10 600~700万円未満 |
| 4 200~250万円未満 | 11 700~800万円未満 |
| 5 250~300万円未満 | 12 800~1,000万円未満 |
| 6 300~350万円未満 | 13 1,000万円以上 |
| 7 350~400万円未満 | 14 わからない |

問 55 お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 何か困ったときに助け合う人がいる | 4 あいさつをする程度の人しかいない |
| 2 お互いに訪問しあう程度の人がある | 5 ほとんど付き合いはない |
| 3 立ち話をする程度の人ならいる | |

問 56 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1 非常に感じている | 3 あまり感じない |
| 2 ある程度感じている | 4 まったく感じない |

問 57 新見市は、子育てしやすいまちだと感じますか。(○は1つ)

- | |
|----------------------------|
| 1 子育てがしやすいまちだと思う |
| 2 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思う |
| 3 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思わない |
| 4 子育てがしやすいまちだと思わない |

問 58 あなたは、これからも新見市で子育てを続けたいと思いますか。(○印1つ)

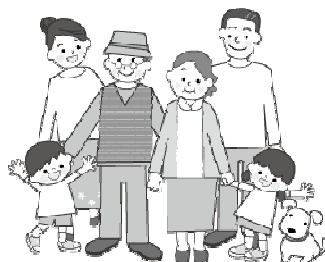
- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 これからも新見市で子育てを続けたい | 4 市外に転出して子育てしたい |
| 2 当分は新見市で子育てを続けたい | 5 わからない |
| 3 できれば市外に転出して子育てしたい | |

問 59 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 働きながら子育てできる環境づくりを進めてほしい |
| 2 子どもへの接し方や育児方法について学べる機会を充実してほしい |
| 3 子育てに困ったときに気軽に相談できる場所を充実してほしい |
| 4 小児医療を充実してほしい |
| 5 多様な保育事業を増やしてほしい |
| 6 子育てに十分なゆとりのある住宅を整備してほしい |
| 7 子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などを整備してほしい |
| 8 安全・安心な子どもの遊び場を充実してほしい |
| 9 子どもが自然とふれあう場や機会を充実してほしい |
| 10 出産・育児に関する情報や相談体制を充実してほしい |
| 11 同じ世代の母親と子どもと一緒に集える場を増やしてほしい |
| 12 男女が共に子育てに参加できる環境づくりを進めてほしい |
| 13 地域で子育てを助け合う仕組みづくりを進めてほしい |
| 14 気軽に参加できる子育てサークルを増やしてほしい |
| 15 その他 () |
| 16 特にない |

問 60 子育て環境や子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

～ご協力ありがとうございました～



新見市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

～ 小学生児童のいる世帯用 ～

～ 調査ご協力のお願い ～

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、「新見市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、計画の見直しにあたって、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などをおうかがいし、今後、取り組むべき施策を検討する上での基礎的な資料とさせていただくことを目的として実施するものです。

調査票は個人情報及びプライバシー保護のため無記名としているほか、回答は統計的に集計し、本調査の目的以外に使用することはありません。なお、集計結果は新見市ホームページで公表させていただきます。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 12 月

新見市長 池田 一二三

～ ご記入にあたってのお願い ～

- 1 この調査は、小学校1年生から3年生のお子さんのうち一番下のお子さんを対象とした調査です。
- 2 回答は、封筒の宛名のお子さんについて、ご記入ください。
- 3 お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
- 4 回答は、本調査票に直接記入してください。
- 5 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- 6 数字（日数や時間など）をご記入いただく場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。
なお、時間については 24 時間制でご記入ください。（例：午後 1 時 30 分→13：30）
- 7 該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。
- 8 ご不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

【調査の問合せ先】

新見市役所 福祉部 こども課 子育て支援係
〒718-8501 新見市新見 310-3（電話：0867-72-6115）



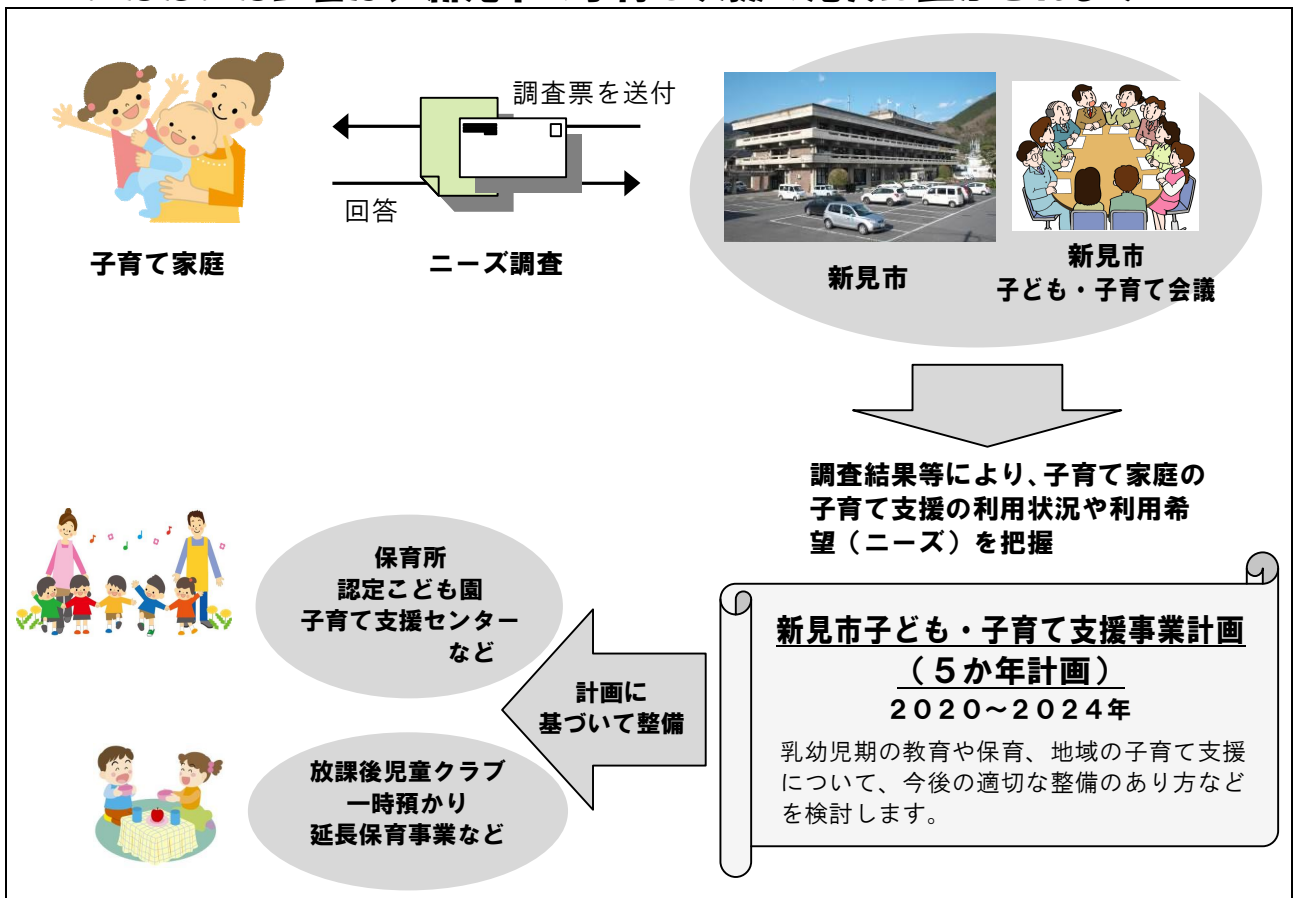
～ 返送方法について ～

同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）

平成 30 年 12 月 21 日（金）までに小学校に返却してください

※郵送で届いた方は、切手を貼らずにポストへ投函してください。

～いただいた回答は、新見市の子育て支援の充実に生かされます～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

<p>放課後児童クラブ (学童保育)</p>	<p>仕事などで日中保護者が家庭にいない小学生を対象に、授業終了後などに預かり、支援員の下、適切な遊びや生活の場を提供するもの（本市では11か所で実施）。</p> <p>※利用には、一定の利用者負担が発生します。</p>
----------------------------	--



1 お子さんをご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたのお住まいの地区（小学校区）はどちらですか。（○は1つ）

1 思誠	4 井倉	7 上市	10 刑部	13 本郷	16 矢神
2 高尾	5 草間台	8 西方	11 神郷北	14 萬歳	17 野馳
3 新見南	6 塩城	9 千屋	12 神代	15 新砥	

※わからない場合は、住所をお書きください。（新見市 _____）

問2 宛名のお子さん（以下「お子さん」という。）は何年生ですか。（○は1つ）

1 1年生	2 2年生	3 3年生
-------	-------	-------

問3 お子さんからみて、あなた（この調査票にご回答いただく方）の続柄、年齢、出身地をお答えください。（○は1つずつ）

①あなたの続柄	1 父親	2 母親	3 その他（ _____ ）
②あなたの年齢	1 19歳以下	3 30～39歳	5 50～59歳
	2 20～29歳	4 40～49歳	6 60歳以上
③あなたの出身地	1 新見市	2 新見市以外の岡山県内	3 県外

問4 あなたに配偶者はいらっしゃいますか。（○は1つ）

1 いる	2 いない
------	-------

問5 お子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。

※続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

1 父母ともに	3 主に母親	5 その他（ _____ ）
2 主に父親	4 主に祖父母	

問6 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 緊急時や用事がある時に祖父母等の親族に預かってもらえる
3 日常的に友人・知人に預かってもらえる
4 緊急時や用事がある時に友人・知人に預かってもらえる
5 預かってもらえる人はいない

2 お子さんの父親の就労状況についておうかがいします。

問7 お子さんの父親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが産休・育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問9へ
- 6 これまで働いたことがない → 問9へ
- 7 父親はいない → 問10へ

問8 【問7で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は24時間表記 (例：午後6時30分→18:30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注2：産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

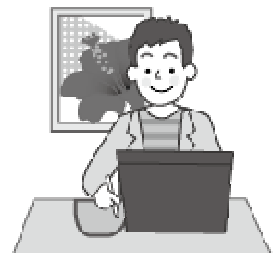
注3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



次は問10へお進みください

問9 【問7で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年以上先）働きたい
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）



3 お子さんの母親の就労状況についておうかがいします。

問 10 お子さんの母親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが産休・育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問 12 へ
- 6 これまで働いたことがない → 問 12 へ
- 7 母親はいない → 問 13 へ

問 11 【問 10 で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は 24 時間表記 (例：午後 6 時 30 分→18 : 30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注 1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注 2：産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注 3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



次は問 13 へお進みください

問 12 【問 10 で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年以上先）働きたい
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）



問 16 【問 13 で 1 と回答した方に】現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 利用時間を延長してほしい
- 2 利用できる学年を拡大してほしい
- 3 日曜日・祝日も開いてほしい
- 4 盆や年末年始も開いてほしい
- 5 施設や設備を改善してほしい
- 6 保護者とのコミュニケーションを充実してほしい
- 7 支援内容を充実してほしい
- 8 安全対策を充実してほしい
- 9 その他 ()
- 10 特にない



次は問 18 へお進みください

問 17 【問 13 で 2 と回答した方に】現在、放課後児童クラブを利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもの帰宅時間には家に保護者がいるから
- 2 父または母が現在働いていないから
- 3 祖父母等が家にいるから
- 4 放課後児童クラブを知らなかったから
- 5 通っている小学校区に放課後児童クラブがないから
- 6 放課後児童クラブの開所時間が短いから
- 7 利用料がかかるから
- 8 放課後の習い事(学習塾)等をしているから
- 9 放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 10 他の施設に預けているから
- 11 その他 ()

問 18 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 ぜひ利用したい
- 2 できれば利用したい
- 3 利用する予定はない → 問 22 へ

問 19 【問 18 で 1～2 と回答した方に】放課後児童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 1年生まで | 3 3年生まで | 5 5年生まで |
| 2 2年生まで | 4 4年生まで | 6 6年生まで |

問 20 【問 18 で 1～2 と回答した方に】今後の希望として、どの程度利用したいですか。

※時間は 24 時間表記で（例：午後 6 時 30 分→18：30）（○は 1 つずつ）

※放課後児童クラブの利用には、一定の利用者負担が発生します。

平日	1 利用したい-----→（週に <input type="text"/> 日程度、下校時から <input type="text"/> ： <input type="text"/> 頃まで） 2 利用しない
土曜日	1 利用したい-----→（月に <input type="text"/> 日程度、 <input type="text"/> ： <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> ： <input type="text"/> 頃まで） 2 利用しない
日曜日 祝日	1 利用したい-----→（月に <input type="text"/> 日程度、 <input type="text"/> ： <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> ： <input type="text"/> 頃まで） 2 利用しない
夏休み・冬 休みなどの 長期休業中	1 利用したい-----→（月に <input type="text"/> 日程度、 <input type="text"/> ： <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> ： <input type="text"/> 頃まで） 2 利用しない

問 21 【問 18 で 1～2 と回答した方に】今後、放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 現在働いているため
- 2 現在働いているが、もっと日数や時間を増やしたいため
- 3 今後、働きたいと考えているため
- 4 家族・親族などを介護しなければならないため
- 5 保護者が病気や障がいを持っているため
- 6 その他（ ）

5 お子さんが病気の時の対応についておうかがいします。

問 22 最近 1 年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

（○は 1 つ）

- 1 あった→（約 日くらい） 2 なかった → 問 25 へ

問 23 【問 22 で 1 と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。

（あてはまるものすべてに○）

- 1 父親が仕事を休んだ
- 2 母親が仕事を休んだ
- 3 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった
- 4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた
- 5 仕方なく子どもだけで留守番させた
- 6 その他（ ）



問 23 で 1～2 と回答した方は問 24 へ、それ以外の方は問 25 へお進みください

問 24 【問 23 で「1～2」と回答した方に】保護者が仕事を休んだとき、『病児・病後児のための保育施設等^注』を利用したいと思いましたが。(○は1つ)

- 1 利用したいと思った→(約 日くらい利用したかった)
- 2 利用したいと思わなかった

注：病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

問 25 お子さんが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことは難しいですか。(○は1つ)

- 1 非常に難しい
- 2 どちらかといえば難しい
- 3 あまり難しくない
- 4 すぐに休むことができる
- 5 父または母のいずれかが常に家庭にいるので問題はない

6 お子さんの「泊まりがけ」が必要な一時預かりについておうかがいします。

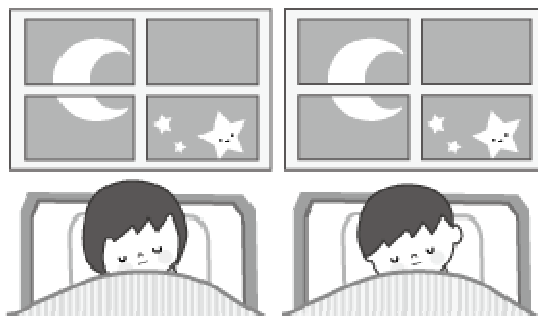
問 26 最近1年間に、私用や冠婚葬祭、保護者の通院や突発的な仕事などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ) ※預かり先が見つからなかった場合も含みます。

- 1 あった
- 2 なかった→ 問 28 へ

問 27 【問 26 で1と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった
- 2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)^注を利用した
- 3 やむを得ず子どもを同行させた
- 4 やむを得ず子どもだけで留守番させた
- 5 その他()

注：児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業



7 放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 28 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。（あてはまるものすべてに○）

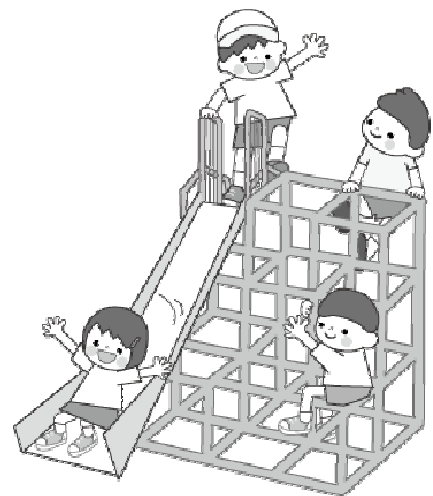
- 1 自宅
- 2 祖父母宅や友人・知人宅
- 3 習い事・スポーツクラブなど
- 4 放課後児童クラブ（学童保育）
- 5 ファミリー・サポート・センター^注の利用
- 6 その他（公民館・公園など）

問 29 【お子さんが4年生以上になった時のことについておうかがいします。】

4年生以上になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 自宅
- 2 祖父母宅や友人・知人宅
- 3 習い事・スポーツクラブなど
- 4 放課後児童クラブ（学童保育）
- 5 ファミリー・サポート・センター^注の利用
- 6 その他（公民館・公園など）

注：育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（援助会員）が会員となり、地域の中で、有償で子育てを助け合う会員組織。



8 子育て全般についておうかがいします。

問 30 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------|
| 1 非常に不安や負担を感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや不安や負担を感じる | 4 まったく感じない |

問 31 お子さんのことについて、現在悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1 しつけや教育に自信が持てない |
| 2 しつけや教育について相談する相手がいない |
| 3 配偶者が子育てにあまり協力してくれない |
| 4 配偶者と子育てのことで意見が合わない |
| 5 子どもに基本的な生活習慣が身に付いていない |
| 6 子どもが勉強しない |
| 7 子どもの進学や受験のことが心配 |
| 8 子どもが反抗的で、なかなか言うことを聞かない |
| 9 子どもが何事に対しても消極的である |
| 10 子どもが良い友人関係を持てない |
| 11 子どもの身体の発育や病気が心配 |
| 12 子どもの非行や問題行動が心配 |
| 13 子どもの教育費など経済的なことが心配 |
| 14 その他 () |
| 15 特になし |

問 32 あなたの世帯では、日常生活のことで困っていることや悩みごとは、どこに(誰に)相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------|
| 1 家族・親族 |
| 2 友人・知人 |
| 3 子育て支援施設(子育て支援センターなど) |
| 4 学校の先生 |
| 5 民生委員児童委員・主任児童委員 |
| 6 市役所など公的機関の相談窓口 |
| 7 かかりつけの医師 |
| 8 その他 () |
| 9 相談先がない |
| 10 相談していない |

問 33 【この質問は、できればお子さんと一緒にお答えください。】身近な地域で、子ども同士が過ごす場所として、どのような場があればよいと思いますか。(○は3つまで)

- 1 子どもが放課後に集まって、自主活動などができる場
- 2 子どもが土日に集まって、自主活動などができる場
- 3 地域の人が、子どもに遊びやスポーツ、ものづくりや社会生活のルールなどを教える場
- 4 地域のいろいろな世代の人と子どもと一緒に遊び、交流できる場
- 5 子ども自身の悩みを相談できる場
- 6 その他 ()
- 7 特にない

問 34 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。(○は1つ)

- 1 かなりある
- 2 まあまあある
- 3 ふつう
- 4 あまりない
- 5 まったくない

問 35 あなたが子どもの頃、生活に経済的なゆとりがありましたか。(○は1つ)

- 1 かなりあった
- 2 まあまああった
- 3 ふつう
- 4 あまりなかった
- 5 まったくなかった

問 36 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」について、昨年1年間(平成29年1月1日～12月31日)は、およそいくらでしたか。(○は1つ)

- ※1 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた金額をお答えください。
- ※2 収入には、働いて得た給料だけではなく、株式配当や副収入等も含めます。
- ※3 但し、収入には、公的な援助手当は含めないものとします。

- 1 125万円未満
- 2 125～150万円未満
- 3 150～200万円未満
- 4 200～250万円未満
- 5 250～300万円未満
- 6 300～350万円未満
- 7 350～400万円未満
- 8 400～500万円未満
- 9 500～600万円未満
- 10 600～700万円未満
- 11 700～800万円未満
- 12 800～1,000万円未満
- 13 1,000万円以上
- 14 わからない



問 40 あなたは今までに、自分の子どもに対して、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 必要以上に大声で怒鳴ったことがある
- 2 感情のままにたたいたり蹴ったりしたことがある
- 3 食事を与えなかったことがある
- 4 「子どもなんかいらぬ」と思ったことがある
- 5 泣きやまない子どもに暴力で泣きやませようとしたことがある
- 6 子どもに物を投げつけたことがある
- 7 その他()
- 8 特になし

問 41 次にあげる、児童虐待について知っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 児童虐待の防止等に関する法律(児童虐待防止法)を見聞きしたことがある
- 2 近所などで、児童虐待と思われることを見聞きした場合の連絡先を知っている
- 3 家庭で、児童虐待と思われることが起きた場合の相談先を知っている
- 4 その他()
- 5 知っていることはない

問 42 お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 何か困ったときに助け合う人がある | 4 あいさつをする程度の人しかいない |
| 2 お互いに訪問しあう程度の人がある | 5 ほとんど付き合いはない |
| 3 立ち話をする程度の人ならいる | |

問 43 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1 非常に感じている | 3 あまり感じない |
| 2 ある程度感じている | 4 まったく感じない |

問 44 新見市は、子育てしやすいまちだと感じますか。(○は1つ)

- 1 子育てがしやすいまちだと思う
- 2 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思う
- 3 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思わない
- 4 子育てがしやすいまちだと思わない

問 45 あなたは、これからも新見市で子育てを続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 これからも新見市で子育てを続けたい | 4 市外に転出して子育てをしたい |
| 2 当分は新見市で子育てを続けたい | 5 わからない |
| 3 できれば市外に転出して子育てをしたい | |

問 46 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 働きながら子育てできる環境づくりを進めてほしい
- 2 子どもへの接し方や育児方法について学べる機会を充実してほしい
- 3 子育てに困った時に気軽に相談できる場所を充実してほしい
- 4 小児医療を充実してほしい
- 5 多様な保育事業を増やしてほしい
- 6 子育てに十分なゆとりのある住宅を整備してほしい
- 7 子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などを整備してほしい
- 8 安全・安心な子どもの遊び場を充実してほしい
- 9 子どもが自然とふれあう場や機会を充実してほしい
- 10 出産・育児に関する情報や相談体制を充実してほしい
- 11 同じ世代の母親と子どもと一緒に集える場を増やしてほしい
- 12 男女が共に子育てに参加できる環境づくりを進めてほしい
- 13 地域で子育てを助け合う仕組みづくりを進めてほしい
- 14 気軽に参加できる子育てサークルを増やしてほしい
- 15 その他 ()
- 16 特にない

問 47 子育て環境や子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

～ご協力ありがとうございました～



新見市 子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査報告書

発行／平成 31 年 3 月
発行者／岡山県 新見市
問合せ先／新見市役所 福祉部 こども課 子育て支援係
〒718-8501 岡山県新見市新見 310-3
TEL (0867) 72-6115
